

石川県漁海況情報

448号
2020年4月17日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

フクラギ漁・寒ブリ漁・冬期のスルメイカ漁のまとめ

- フクラギの合計水揚量は過去5年平均並みとなり、寒ブリは過去10年平均を大きく下回りました。
- 冬期のスルメイカの合計水揚量は413トンであり、過去5年平均並みとなりました。

石川県主要港の水揚状況（期間:3月16日～31日）

- 定置網ではマイワシ、まき網ではサバが好調でした。

水産総合センター・トピックス

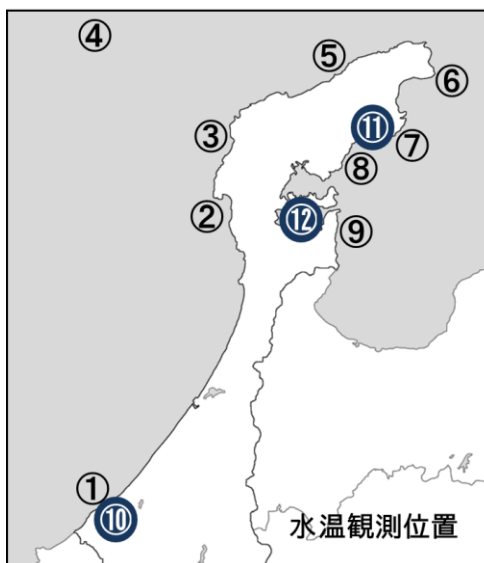
- 「マイワシの資源と漁況の現状」

石川県周辺海域の水温（期間:4月1日～4月5日）

■ **沿岸の海面水溫** 4月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水溫は11～12℃台で、過去5年平均との差は+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水溫** 今期の水溫は11.4～12.3℃で、3月中旬から0.1℃低下しました。前年同時期との差は+0.3～+0.7℃、過去5年平均との差は+0.5～+0.7℃でした。

■ **港内の水溫** 今期の水溫は11.9～12.9℃で、前年同時期との差は+0.5～+1.3℃、過去5年平均との差は+0.2～+0.8℃でした。



沿岸観測ブイの水溫（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 4/1～4/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	12.3	データなし	+0.5
② 富来沿岸	12.0	+0.7	+0.6
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑥ 小泊沿岸	11.4	+0.4	+0.7
⑦ 小浦沿岸	11.5	+0.4	+0.7
⑧ 鶴川沿岸	11.4	+0.3	+0.6
⑨ 岸端沿岸	11.4	+0.3	+0.7

港内の水溫（深度1.5m・午前9時の値）

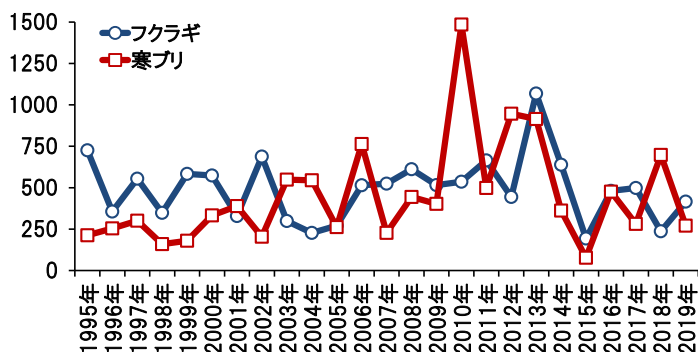
観測位置	5日間平均 4/1～4/5	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	12.9	+0.5	+0.5
⑪ 宇出津港	11.9	+0.6	+0.8
⑫ 石崎港	12.4	+1.3	+0.2

フクラギ漁および寒ブリ漁のまとめ

■ 今期(2019年10月～2020年3月)の定置網によるフクラギの水揚量は416トンで、前年(236トン)を上回り、過去5年平均(409トン)並みとなりました。漁海況情報439号では、今期の水揚量を432トンと予想しており、ほぼ予想どおりの水揚げでした。

■ 今期(2019年11月～2020年3月)の定置網による寒ブリの水揚量は271トンで、前年(698トン)および過去10年平均(614トン)を大きく下回りました。能登半島周辺の水温分布はブリの来遊に適した条件でしたが、2015年・2016年生まれの資源が少なく、このことが水揚げの減少に大きく影響したものと考えられます。今後、水温、資源量、回遊など様々な要因を再検証し、予測精度の向上に努めていきたいと考えています。

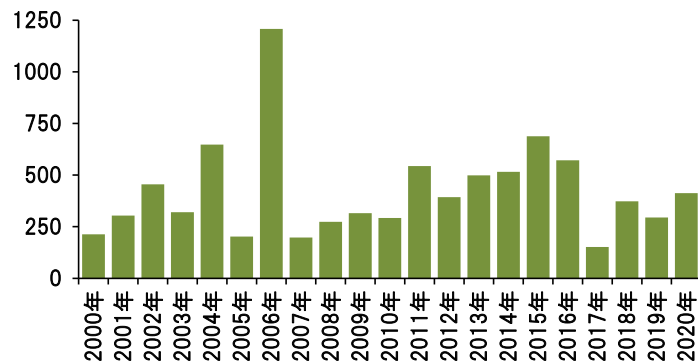
単位(ト) 主要10港の定置網によるフクラギ・ブリ水揚量



冬期のスルメイカ漁のまとめ (期間:2020年1月～3月)

■ 今期の定置網による水揚量は413トンであり、前年(294トン)を上回り、過去5年平均(416トン)並みでした。漁海況情報440号では、今期の水揚量は前年並みで、過去5年平均を下回ると予想しており、予想を上回りました。今期は1月の能登・秋田沖の50m深水温が高く、スルメイカの来遊に不適な条件であったものの、2月の水揚げが比較的良好であり、今期の水揚げを押し上げました。

単位(ト) 主要10港の定置網によるスルメイカ水揚量



石川県主要港の水揚状況 (期間:3月16日～31日)

■ **定置網** ブリ、スルメイカ、カタクチイワシ、マアジは前年を下回りました。マイワシは1,506トン水揚げされました。2月から3月までの累計は1,567トンで、前年(47トン)を上回り、過去5年平均(3,099トン)を下回りました。

■ **まき網** サバは前年を上回り、マアジは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** ニギス、アカガレイ、マダラ、アマエビ、ソウハチは前年を上回り、ハタハタ・フグ類は前年を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ナマコ・ヤナギバチメ・フグ類は前年を上回り、ベニズワイガニ・フクラギ・コソクラは前年を下回りました。

集計期間 3月16日～3月31日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし					155.3	375.7	975.2	1506.2	8.5
ぶり					0.8	23.1	5.1	29.0	83.4
するめいか					0.4	1.5	14.7	16.5	21.4
かたくちいわし					9.1	5.3	1.4	15.8	63.6
まあじ			0.0		0.9	3.1	5.4	9.5	15.9
うるめいわし					0.0	4.3	0.9	5.2	3.1
さば					0.8	2.0	2.4	5.2	4.2
かわはぎ(ウマヅラ)			0.0		0.3	1.4	1.6	3.2	1.9
さわら・さごし					0.3	0.4	1.3	2.0	2.0
まだら			0.1		0.2	0.8	0.7	1.8	2.2
ふくらぎ・こそくら			0.0		0.6	0.9	0.0	1.5	0.1
まだい			0.0		0.2	0.6	0.6	1.4	1.7
すずき					0.2	0.1	0.4	0.7	1.0
その他			0.2		1.0	8.4	5.9	15.6	24.4
合計			0.3		170.0	427.7	1015.7	1613.7	233.5
まき網									
さば	—	27.7			311.8	—	233.2	572.7	246.1
まあじ	—	0.9			1.8	—	5.8	8.5	142.5
すずき	—				0.0	—		0.0	0.7
さわら・さごし	—				0.0	—		0.0	0.5
その他	—				0.0	—	0.0	0.1	5.5
合計	—	28.6			313.7	—	239.1	581.4	395.3
底びき網・ごち網									
にぎす	0.5	25.9	21.5	0.0	0.0	0.2	—	48.1	29.0
あかがれい	13.6	12.2	8.8	10.5	0.4		—	45.5	22.3
まだら	0.5	1.4	0.9	22.9	2.8		—	28.6	5.2
あまえび	1.1	10.5	0.9	10.6	4.8		—	27.8	12.2
はたはた	8.0	3.4	0.6	4.2	5.1	4.4	—	25.7	31.4
ふぐ類	1.3	0.8	5.6	3.8	0.0		—	11.4	35.6
そうはち	3.2	2.6		4.8	0.1		—	10.7	3.9
ほっけ	0.4	0.0		5.4	0.0		—	5.8	0.8
なめたがれい(ヒレグロ)	1.0	1.3	0.5	2.5	0.2		—	5.4	6.1
その他	5.1	19.5	5.2	11.3	3.7	0.8	—	45.6	41.5
合計	34.7	77.6	43.8	76.0	17.1	5.4	—	254.5	187.9
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		43.0	8.6					51.6	65.3
ふくらぎ・こそくら				21.1	0.4			21.5	70.0
なまこ			0.0	0.0	0.3	14.6	0.7	15.6	11.0
やなぎばちめ(ウスマバル)	0.0	0.0	3.2	9.7	0.0	0.1	0.3	13.5	8.1
ふぐ類	0.0	0.0	0.3	10.0		0.0	0.0	10.3	2.5
あからばちめ(ハツメ)			0.0	5.0				5.0	0.1
あまえび			4.0			0.0		4.0	4.6
するめいか						2.4	0.6	3.0	1.2
その他	0.9	1.6	4.5	13.8	2.0	7.9	9.2	39.9	47.6
合計	0.9	44.7	20.6	59.6	2.7	25.0	10.8	164.3	210.4
総計	35.6	150.8	64.8	135.6	503.5	458.0	1265.6	2613.9	1027.1

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

マイワシの資源と漁況の現状

■ 石川県のマイワシの水揚量は長く低迷していました。しかし、近年、増減は大きいものの、水揚量が10,000トンを超える年もみられるようになってきました。

■ 日本周辺海域で漁獲されるマイワシには対馬暖流系群と太平洋系群の2つがあり、日本海では主に対馬暖流系群が漁獲されます。対馬暖流系群の資源量は1970年代以降急増し、1988年にピークに達しました。その後、資源量は急速に減少し、2001～2003年には低水準で推移していましたが、2004年以降、増加する傾向にあります。本県のマイワシの水揚量は資源量と同様に増減しており、近年は増加する傾向にあります。年々の変動が大きいことが特徴です。

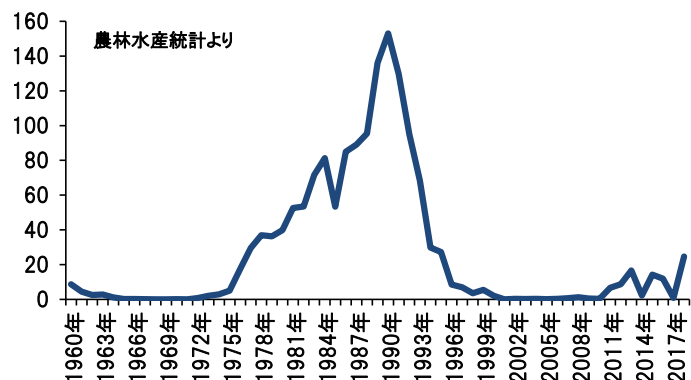
■ そこで、石川県と島根県の水揚量を比較してみました。水揚量は、2017年には石川県で減少、島根県で増加し、逆に、2018年には石川県で増加、島根県で減少しています。これは、マイワシの分布が両年で異なっており、2017年には山陰沖、2018年には能登半島沖に偏って分布していたためと考えられます。また、2014年は両県ともに水揚量が少なく、マイワシは沖合に分布し、沿岸への来遊が少なかったと考えられています。

■ 今年は3月23日からマイワシの漁獲が本格化しています。昨年より9日早く、豊漁であった2018年より43日遅い漁期入りとなりました。今年は1月から太平洋側や山陰沿岸でも好漁となっています。今後も漁況を注視していきます。(白石宏己)

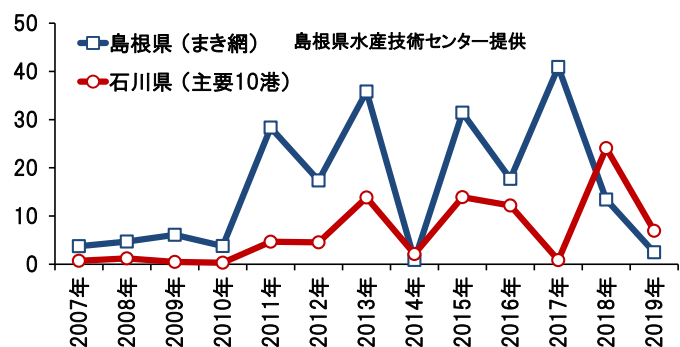


2020年4月15日早朝 宇出津港

単位(千ト) 石川県のマイワシ水揚量



単位(千ト) 石川県と島根県のマイワシ水揚量



石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月~7月)

- 石川県沿岸の小型イカ釣りによる水揚量は前年および過去5年平均を下回る見込みです。
- 日本海沿岸の水揚量は前年および過去5年平均を下回る見込みです。

石川県主要港の水揚状況(期間:4月1~15日)

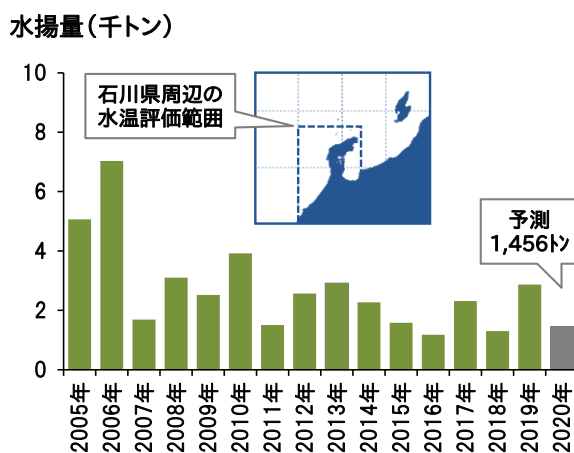
- 定置網ではマイワシが好調でした。

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月~7月)

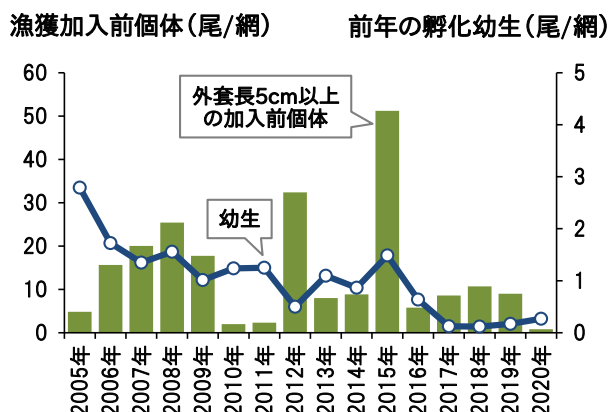
■ **石川県沿岸** 5月中旬の石川県周辺海域の50m深水温が低い年ほど5~7月のスルメイカの水揚量が多い傾向にあります。水温が低いとイカの北上が遅くなり、本県沿岸で漁場が長期間形成されるためと考えられます。海況数値モデルでは、今年5月中旬の50m深水温は前年より高くなると予想されています。また、秋に生まれた孵化幼生はその後成長して春以降に漁獲対象になりますが、昨年秋の孵化幼生の分布密度は低かったことが分かっています(後述)。水温・幼生密度と水揚量の関係式から、今期の小型イカ釣りによる水揚量は1,456トンと見積もられ、前年(2,868トン)および過去5年平均(1,849トン)を下回ると予想されます。

■ **日本海沿岸** 漁獲加入前のスルメイカ(外套長2~10cm程度)の分布量を調べるため、石川県水産総合センター・富山県水産研究所・日本海区水産研究所は4月に日本海で表層トロール調査を行いました。調査時に外套長5cm以上であったイカが5~7月の漁獲対

小型イカ釣りのスルメイカ水揚量(5~7月)



スルメイカ分布量調査の結果



象になります。外套長5cm以上のイカの調査点当たりの平均採集尾数は0.8尾で、前年(9.0尾)および過去5年平均(17.0尾)を下回りました。一方、昨年秋の孵化幼生調査では、調査点当たりの平均分布密度は0.27尾と前年(0.17尾)並みに低く、過去5年平均(0.51尾)を下回っており、今期漁獲されるイカの孵化量は資源が少なかった1980年代の水準にまで落ち込んでいます。また、4月に本州沿岸で行われた調査船によるイカ釣り調査では、全調査点の釣機1台1時間当たりの漁獲尾数(CPUE)の平均値は0.1尾と低く、前年(3.8尾)を下回っており、沿岸への来遊は少ない模様です。以上から、今期の日本海沿岸への来遊量は前年および過去5年平均を下回ると予想されます。日本海沿岸の漁況予報(2020年度第1回日本海スルメイカ長期漁況予報)の詳細については、水産庁の資源評価等推進委託事業のページ(<http://abchan.fra.go.jp/>)をご覧ください。

石川県周辺海域の海面水温(期間:4月15~19日)

■ **沿岸の海面水温** 4月19日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は12~13℃台で、過去5年平均との差は+0.0~+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は11.6~12.8℃で、4月上旬から0.3℃上昇しました。過去5年平均との差は-0.3~+0.5℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は12.0~13.3℃で、前年同時期との差は-1.5~+0.1℃、過去5年平均との差は-1.0~+0.3℃でした。

沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 4/15~4/19	前年差	過去5年平均差
① 橋立沿岸	12.8	-0.6	-0.3
② 富来沿岸	12.4	-0.5	+0.1
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑥ 小泊沿岸	11.6	-0.3	+0.1
⑦ 小浦沿岸	11.7	-0.0	+0.3
⑧ 鷯川沿岸	11.7	+0.1	+0.3
⑨ 岸端沿岸	11.7	+0.1	+0.5

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 4/15~4/19	前年差	過去5年平均差
⑩ 橋立港	13.3	-0.9	-0.2
⑪ 宇出津港	12.0	+0.1	+0.3
⑫ 石崎港	12.1	-1.5	-1.0

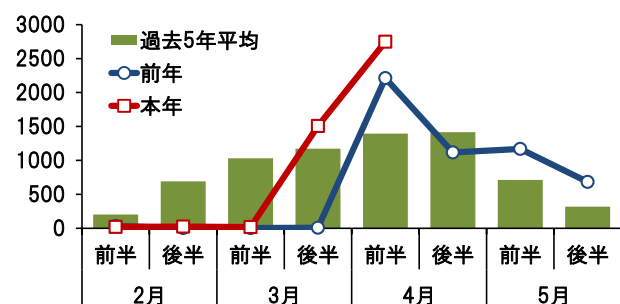
石川県主要港の水揚げ状況(期間:4月1日~15日)

■ **定置網** マイワシは前年を上回り、マジ、サバは前年並み、ブリ・カタクチイワシは前年を下回りました。マイワシは2,747トン水揚げされました。2月前半から4月前半の累計は4,314トンで、前年(2,258トン)を上回り、過去5年平均(4,494トン)並みでした。

■ **底びき網・ごち網** フグ類・ハタハタは前年並み、アマエビ・アカガレイ・ソウハチは前年を上回りました。ハタハタは30トン水揚げされました。2月前半から4月前半の累計は87トンで、過去5年平均(120トン)を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニ・ヤナギバチメは前年を下回りました。

単位(トン) 定置網のマイワシ水揚げ



集計期間 4月1日～4月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし			46.8		492.0	813.7	1394.6	2747.1	2211.4
ぶり	0.1		0.1		0.0	12.2	10.9	23.4	32.6
まあじ	0.5		0.2		1.2	0.8	4.9	7.5	6.5
さば	0.0		0.2		2.7	1.3	3.1	7.4	6.4
かたくちいわし					4.6		1.8	6.4	150.4
まだい	0.2		0.3		0.1	0.2	1.9	2.7	1.4
さわら・さごし	1.4		0.3		0.3	0.0	0.6	2.6	0.3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0		0.1		0.3	1.2	0.9	2.5	4.9
するめいか					0.1	0.2	1.8	2.0	10.8
ふぐ類	0.0		0.1		0.0	0.6	0.3	1.0	13.0
まだら	0.0		0.1		0.1	0.3	0.1	0.6	0.8
ひらまさ	0.0		0.0		0.0	0.3	0.2	0.6	0.2
ひらめ	0.1		0.0		0.0	0.2	0.2	0.5	0.5
その他	0.4		0.6		0.4	2.0	3.3	6.7	15.7
合計	2.8		48.8		501.8	833.2	1424.5	2811.2	2454.8
まき網									
さば	—					—			132.6
ぶり	—					—			24.0
うるめいわし	—					—			6.3
まあじ	—					—			1.7
その他	—					—			0.1
合計	—					—			164.7
底びき網・ごち網									
にぎす	0.7	22.9	10.1	1.1	0.5	1.3	—	36.6	43.7
ふぐ類	0.9	1.4	20.0	11.3			—	33.6	35.1
はたはた	10.2	1.2	1.9	2.2	10.5	4.0	—	29.9	25.6
あまえび	3.4	20.0	0.5	3.5	1.7		—	29.0	18.2
あかがれい	15.6	1.6	6.3	4.8	0.1		—	28.4	17.1
そうはち	5.8	1.8		0.6	0.0		—	8.2	2.9
まだら	0.7	0.7	0.8	4.3	1.0		—	7.5	9.1
かわはぎ(ウマヅラ)	0.4	2.8	0.0	0.3			—	3.6	4.3
のとえび(トゲザコヒ [〃] 他)	0.3	2.5	0.0	0.1	0.5		—	3.4	3.1
その他	9.8	8.8	6.5	7.7	2.4	0.4	—	35.7	38.4
合計	47.8	63.8	46.1	35.7	16.8	5.7	—	215.8	197.3
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		28.2	3.9					32.0	42.9
まいわし	0.0						5.1	5.1	4.9
やなぎばちめ(ウスマ ^ハ ル)	0.0	0.0	3.0	0.8	0.0	0.1	0.2	4.1	11.5
わかめ	0.0			0.4	0.6	0.4	0.8	2.3	2.3
ばいがい	0.0	0.2	2.0				0.0	2.2	2.8
まだこ	0.0	0.0		0.1	0.1	0.4	1.6	2.2	2.4
あまえび			2.1					2.1	5.0
ほうぼう	1.5			0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.9
その他	2.3	3.3	4.1	6.5	1.3	4.3	6.6	28.4	127.5
合計	62.2	109.6	67.7	51.5	21.7	11.4	14.2	79.8	200.3
総計	14.9	12.1	59.3	14.3	505.6	838.0	1431.1	3106.9	3017.1

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報

450号
2020年5月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～5月12日）

- 水揚量は前年並みでしたが、過去5年平均は下回っています。
- 水揚げの主体は30尾入りと40尾以上入りであり、魚体は小さめです。

石川県主要港の水揚状況（期間:4月16～30日）

- 定置網ではマイワシが好調でした。

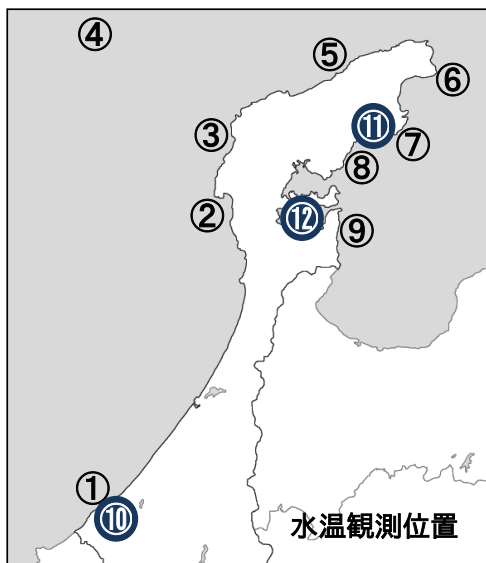
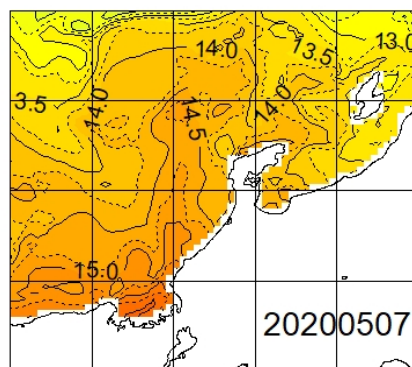
石川県周辺海域の海面水温（期間:5月3日～7日）

■ **沿岸の海面水温** 5月7日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は14～15℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は13.7～15.2℃で、4月下旬から約0.9℃上昇しました。過去5年平均との差は-0.6～+0.2℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は14.0～16.7℃で、前年同時期との差は-0.6～+0.4℃、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 5/3～5/7	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	15.2	+0.2	+0.0
② 富来沿岸	14.3	+0.2	-0.6
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑥ 小泊沿岸	13.9	+0.4	+0.1
⑦ 小浦沿岸	14.0	+0.5	+0.2
⑧ 鶴川沿岸	13.8	+0.3	+0.1
⑨ 岸端沿岸	13.7	+0.2	+0.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

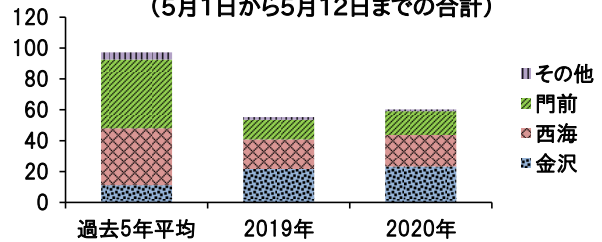
観測位置	5日間平均 5/3～5/7	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	16.7	+0.4	+0.5
⑪ 宇出津港	14.0	+0.3	-0.0
⑫ 石崎港	16.5	-0.6	+0.4

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間：5月1日～12日）

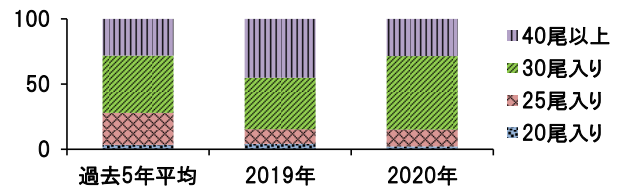
■ 県沿岸では今月から県外小型いか釣り漁船の操業が始まりました。5月1～12日の小型いか釣り漁船によるスルメイカ水揚量は60トンで、前年同時期（55トン）並みでしたが、過去5年平均（97トン）は下回りました。漁場は金沢・西海・門前沖ですが、過去5年平均に比べると金沢への水揚げ割合が高くなっています。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別箱数割合をみると、30尾入りと40尾以上入りが全体の85%を占めており、過去5年平均に比べて魚体はやや小さい状況となっています。

単位(トン) 小型いか釣りのスルメイカ水揚量
(5月1日から5月12日までの合計)



単位(%) スルメイカ銘柄割合



石川県主要港の水揚状況（期間：4月16日～30日）

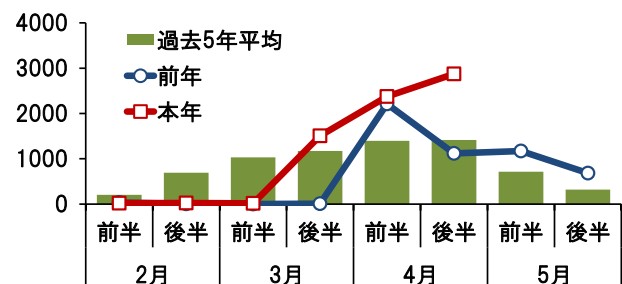
■ 定置網 マイワシ・ブリ・サバは前年を上回り、カタクチイワシ・マダイは前年を下回りました。マイワシは2,875トン水揚げされました。2月から4月の累計は6,816トンで、前年（3,376トン）および過去5年平均（5,909トン）を上回りました。カタクチイワシは16トン水揚げされました。1月から4月の累計は2,261トンで、前年（1,377トン）および過去5年平均（376トン）を上回りました。

■ まき網 水揚げはほとんどなく、マイワシがわずかに水揚げされました。

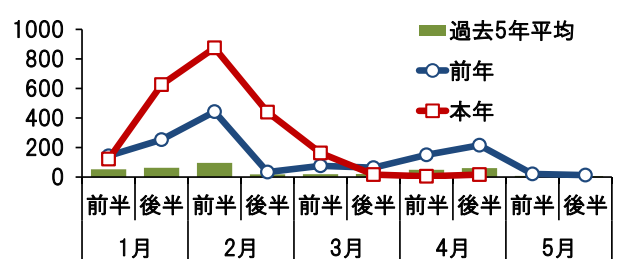
■ 底びき網・ごち網 フグ類は前年を上回り、ニギス・アカガレイ・アマエビ・ハタハタは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニ・フグ類・アカラバチメは前年を上回り、ヤナギバチメは前年を下回りました。ヤナギバチメは輪島を中心に6.4トン水揚げされました。3月から4月の累計は28.5トンで、過去5年平均（62トン）を下回りました。

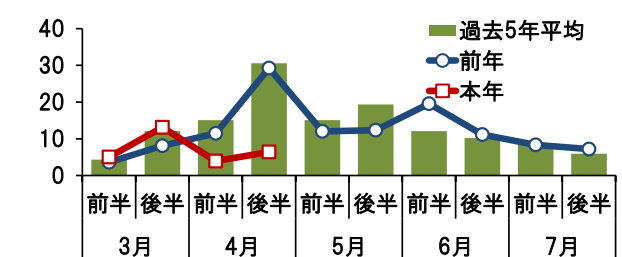
単位(トン) 定置網のマイワシ水揚量



単位(トン) 定置網のカタクチイワシ水揚量



単位(トン) 刺網・釣りのヤナギバチメ水揚量

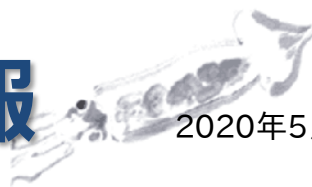


集計期間 4月16日～4月30日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし			25.6	164.8	553.4	665.1	1465.8	2874.7	1117.8
ぶり	0.6		0.3	0.2	0.2	44.0	16.0	61.3	30.1
さば	0.0		0.3	1.2	1.7	7.0	6.7	16.9	8.4
かたくちいわし					9.4	0.1	6.3	15.8	215.7
まだい	0.2		0.4	0.8	0.3	2.1	4.4	8.2	19.7
さわら・さごし	1.7		1.2	3.6	0.1	0.8	0.4	7.7	5.2
まあじ	0.8	0.1	0.4	1.2	0.5	1.6	1.7	6.3	25.2
ふぐ類	0.1	0.0	1.3	0.2	0.2	2.2	1.8	5.8	7.2
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.0	0.3	0.4	0.7	2.2	1.2	5.0	10.5
するめいか				0.0	0.3	0.8	2.3	3.4	8.9
うるめいわし				0.0	0.1	1.9	0.4	2.4	1.5
がんど		0.0	0.9	0.1	0.0	0.5	0.0	1.6	12.0
ひらめ	0.1		0.0	0.0	0.1	0.4	0.3	0.9	1.8
その他	0.6	0.0	0.5	0.5	0.5	1.7	2.6	6.5	18.6
合計	4.2	0.1	31.2	172.9	567.5	730.4	1510.0	3016.4	1482.6
まき網									
がんど	—					—			0.0
さこだい(サガイ)	—					—			0.0
まあじ	—					—			0.0
まいわし	—			5.2		—		5.2	0.0
その他	—			0.0	0.0	—	0.0	0.1	5.0
合計	—			5.2	0.0	—	0.0	5.3	5.1
底びき網・ごち網									
ふぐ類	0.2	0.9	30.1	12.3			—	43.5	38.2
にぎす	0.0	16.1	13.1	0.5	0.1	0.4	—	30.3	50.1
あかがれい	10.1	4.4	6.8	2.9	0.2	0.0	—	24.4	38.8
あまえび	0.9	16.2		2.3	0.9		—	20.3	56.7
はたはた	5.0	0.8	0.2	0.1	3.3	4.0	—	13.4	50.2
まだら	0.4	0.6	0.4	1.9	0.6		—	4.0	19.1
そうはち	1.8	1.6	0.0	0.2			—	3.7	7.5
のとえび(トゲザコヒ ^他)	0.1	2.4		0.1	0.3		—	2.9	6.7
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	2.1	0.0	0.1			—	2.3	2.8
その他	4.3	4.4	5.1	3.9	0.7	0.0	—	18.5	62.2
合計	23.0	49.6	55.7	34.8	6.2	4.5	—	163.3	332.3
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		36.1	17.3					53.4	50.4
ふぐ類	0.0	0.0	1.3	8.2	0.0		0.1	9.6	7.7
あからばちめ(ハツメ)			0.0	9.2				9.2	2.7
やなぎばちめ(ウスカ ^ル)	0.0	0.0	0.7	5.6	0.0	0.1	0.1	6.4	29.3
なまこ					0.0	5.8	0.0	5.8	8.0
わかめ	0.1			2.0	0.7	0.2	0.4	3.4	5.0
まだこ	0.0	0.0		0.1	0.1	0.6	2.0	2.8	3.0
あまえび			2.3					2.3	1.7
その他	1.4	1.6	3.2	5.9	1.4	4.1	7.9	25.5	88.8
合計	1.6	37.7	24.8	30.9	2.2	10.8	10.4	118.5	196.5
総計	10.0	6.2	39.4	188.0	569.6	734.5	1517.9	3303.4	2016.5

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



451号
2020年5月29日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りのスルメイカ水揚げ状況（期間:5月1日～25日）

- 水揚げ量は前年および過去5年平均を下回っています。
- 魚体は前年および過去5年平均に比べて大きめです。

水産総合センター・トピックス

- 「2019年に発生した急潮について」

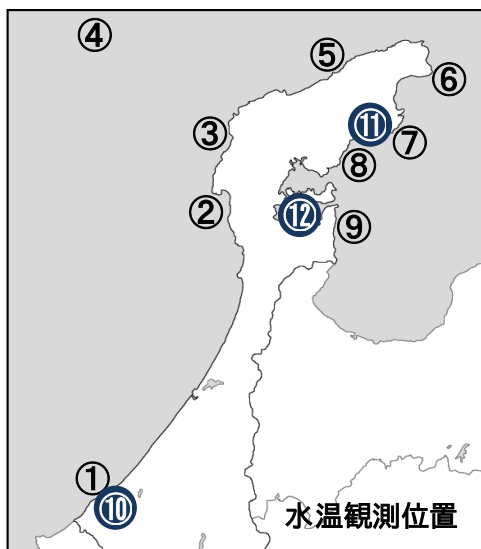
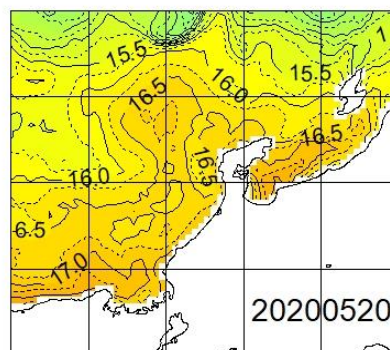
石川県周辺海域の水温（期間:5月16日～20日）

■ **沿岸の海面水温** 5月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は16℃台で、過去5年平均との差は-0.5～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は15.1～16.6℃で、5月上旬から約1.4℃上昇しました。前年同時期との差は-1.0～+0.2℃、過去5年平均との差は-0.6～-0.2℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は15.4～17.6℃で、前年同時期との差は-3.0～-1.0℃、過去5年平均との差は-0.5～-0.3℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 5/16～5/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	16.6	-0.6	-0.4
② 富来沿岸	15.9	-0.2	-0.6
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 萱々木沿岸	15.8	+0.2	-0.4
⑥ 小泊沿岸	15.6	-0.4	-0.2
⑦ 小浦沿岸	15.3	-1.0	-0.3
⑧ 鶴川沿岸	15.3	-0.5	-0.2
⑨ 岸端沿岸	15.1	-0.7	-0.5

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

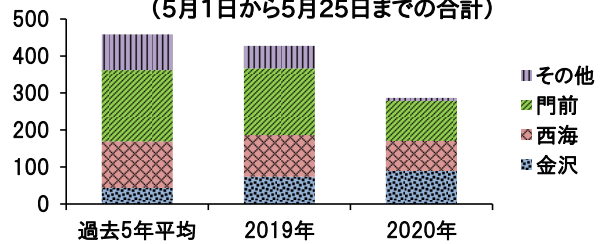
観測位置	5日間平均 5/16～5/20	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	17.6	-1.0	-0.5
⑪ 宇出津港	15.4	-1.5	-0.4
⑫ 石崎港	17.6	-3.0	-0.3

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～25日）

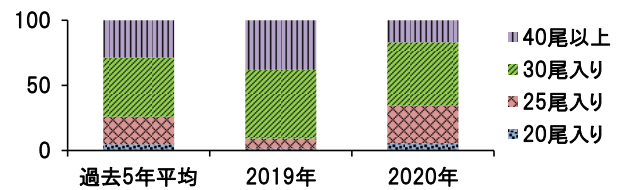
■ 本県沿岸の小型いか釣り漁船によるスルメイカの水揚げは中盤にさしかかっています。5月1日から5月25日の県内水揚量は287トンであり、前年の428トン、過去5年平均の459トンを下回っています。水揚げは5月中旬まで低調でしたが、5月下旬から上向いてきました。5月24日現在、漁場は加賀・金沢・西海・門前沖にあります。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾以上入りの割合が34%と高く、前年および過去5年平均に比べて魚体は大きめです。

単位(トン) 小型いか釣りのスルメイカ水揚量
(5月1日から5月25日までの合計)



単位(%) スルメイカ銘柄割合



石川県主要港の水揚状況（期間:5月1日～15日）

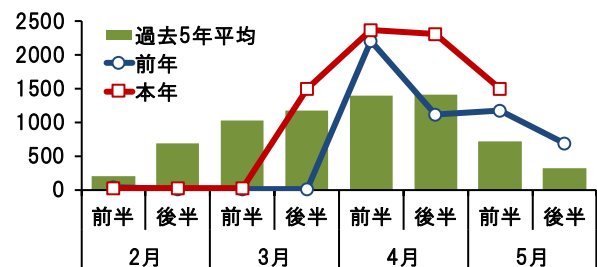
■ **定置網** フクラギ・コゾクラ・ブリ・サバ・ウルメイワシは前年を上回り、カタクチイワシは前年並み、ガンド・マアジは前年を下回りました。マイワシは1,509トン水揚げされました。2月前半から5月前半までの累計は7,758トンで、前年(4,545トン)および過去5年平均(6,622トン)を上回りました。マダイは16トン水揚げされました。4月前半から5月前半までの累計は24トンで、前年(47トン)および過去5年平均(70トン)を下回りました。

■ **まき網** マイワシ・マサバ主体の水揚げで、合計は前年を上回りました。

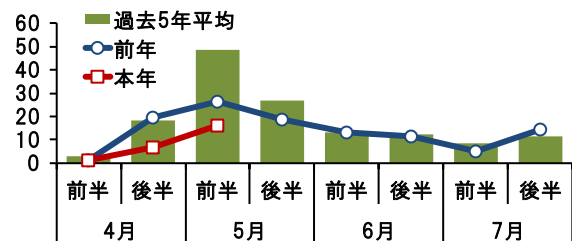
■ **底びき網・ごち網** アカガレイは前年を上回り、ハタハタは前年並み、ニギス・フグ類は前年を下回りました。アマエビは32トン水揚げされました。3月前半から5月前半までの累計は118トンで、前年(153トン)および過去5年平均(172トン)を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ヤナギバチメ・マダイは前年並み、ベニズワイガニは前年を下回りました。

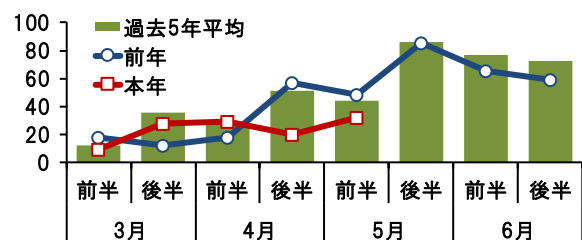
単位(トン) 定置網のマイワシ水揚量



単位(トン) 定置網のマダイ水揚量



単位(トン) 底びき網のアマエビ水揚量



集計期間 5月1日～5月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし			2.2	23.5	396.5	647.8	438.5	1508.5	1169.7
ふくらぎ・こそくら	0.9	0.1	16.3	4.2	2.7	69.9	1.7	95.8	50.5
ぶり	0.9	0.0	1.6	2.1	0.5	17.8	56.8	79.6	63.7
さわら・さごし	0.5	0.2	0.4	4.1	4.1	25.9	34.5	69.6	5.4
さば	0.0		0.0	0.3	1.9	16.0	30.2	48.3	15.2
うるめいわし					0.7	17.5	23.2	41.4	4.7
がんど		0.4	9.5	13.8	0.0	3.8	0.2	27.9	66.5
かたくちいわし					1.3	0.3	21.6	23.2	20.9
まあじ	1.0	0.3	0.3	3.2	1.9	7.6	3.6	17.9	22.6
まだい	0.3		0.6	5.0	0.8	1.7	7.5	16.0	26.2
その他	2.3	0.3	7.8	6.5	2.6	17.3	24.0	60.8	93.0
合計	5.9	1.3	38.8	62.7	413.0	825.6	641.9	1989.1	1538.3
まき網									
まいわし	—		71.7	14.6		—		86.2	
さば	—		8.7	39.3		—		48.0	5.5
まだい	—			14.9		—		14.9	1.9
まあじ	—			3.5		—		3.5	2.9
うるめいわし	—		0.4	0.1		—		0.6	0.0
その他	—		0.2	0.2		—		0.5	0.7
合計	—	—	81.1	72.6	—	—	—	153.7	11.1
底びき網・ごち網									
あかがれい	19.1	4.3	8.0	16.8	0.2		—	48.3	28.5
にぎす	1.0	23.0	15.5	0.0	2.6	0.3	—	42.4	68.9
はたはた	9.0	0.0		2.5	16.7	3.8	—	32.0	29.5
あまえび	1.7	24.7		4.1	1.4		—	31.9	48.6
ふぐ類	0.1	0.2	14.6	15.1	0.0		—	29.9	50.5
その他	15.3	10.1	2.5	34.1	2.2	0.1	—	64.4	80.5
合計	46.2	62.2	40.5	72.7	23.2	4.2	—	248.9	306.4
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		18.3	6.6					24.9	48.7
やなぎばちめ(ウスマバル)	0.0		0.4	9.1	0.1	0.2	0.1	9.8	12.0
まだい	0.1		0.3	5.2	1.0	0.2	0.5	7.3	6.5
わかめ	0.3			4.8	0.2	0.1	0.3	5.8	3.5
ふぐ類			1.8	2.6	0.0	0.0	0.1	4.5	4.8
さざえ			0.3	0.0	0.9	1.2	0.9	3.3	6.2
まだこ	0.0	0.0		0.1	0.1	1.0	1.7	2.9	3.1
あからばちめ(ハツメ)				2.9				2.9	1.0
その他	2.3	4.1	4.7	12.4	2.1	4.1	4.0	33.7	81.8
合計	2.8	22.3	14.0	37.1	4.4	6.8	7.6	95.0	167.7
小型いか釣り									
するめいか20入り		1.9	0.4	0.3				2.6	2.6
するめいか25入り		8.3	1.1	0.4				9.7	16.0
するめいか30入り		20.5	7.0	0.5	0.1			28.1	31.1
するめいか40入り以上		5.2	12.9	1.3	0.1	0.1		19.6	10.5
合計	—	35.8	21.4	2.5	0.1	0.1	—	60.0	60.2
総計	54.8	121.7	195.8	247.6	440.7	836.7	649.5	2546.7	2083.7

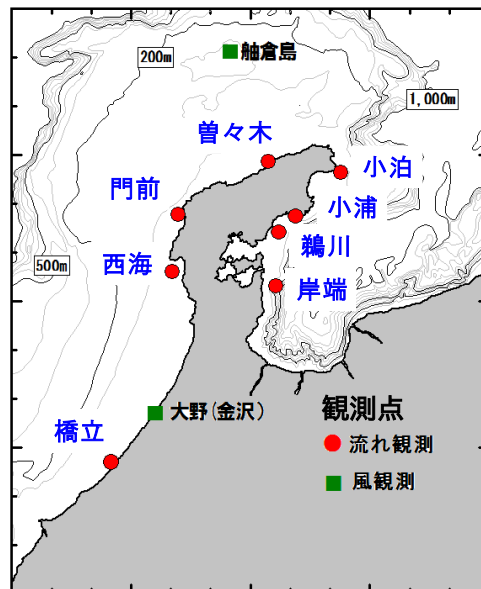
注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

2019年に発生した急潮について

■ 5月に入り沿岸の海水温が上昇し、急潮(※)が発生しやすい条件となってきました。今回は、今後の急潮対策の一助となるよう、昨年の急潮情報から、当時の気象と急潮の発生状況をまとめましたので報告します(下表)。

■ 昨年6～10月に計12回の急潮情報を発行しました。このうち、8～10月には4つの台風と2つの低気圧・前線の通過により、沿岸各地で1ノットを超える強い流れ(急潮)が観測されました。特に、台風17号・19号では輪島沖の舳倉島でそれぞれ24 m/s、28 m/sの強風が吹き、それに伴って曾々木沖では2ノットを上回る非常に強い流れが発生しました。台風の接近に伴って風が強まり、網が抜けなくなる場合がありますので、早めの対策が肝要です。

■ 今年は現時点で台風の発生は1つですが、今年も台風の到来にあわせて、適宜、急潮情報を発行する予定です。(奥野充一)

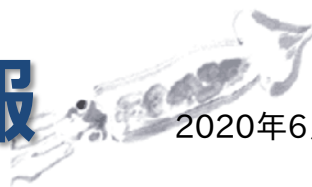


2019年の急潮情報と急潮の発生状況

発行日	発生要因	最大風速(m/s)・風向		急潮の発生場所・流速(流向)
		舳倉島	大野灯台	
6月14日	低気圧	16 西北西風	20 西風	すべての観測点で1 kt未満
7月18日	台風5号	10 南西風	9 西風	すべての観測点で1 kt未満
8月12日 8月15日	台風10号	20 南西風	18 南南西風	橋立1.2 kt(下り潮), 曾々木1.4 kt(不明), 小泊1.5 kt(下り潮), 小浦1.3 kt(上り潮), 西海・岸端は欠測。
8月22日	低気圧・前線	13 南南西風	13 南西風	門前1.1 kt(下り潮), 曾々木1.0 kt(不明), 小浦1.0 kt(上り潮), 西海は欠測
8月27日	低気圧・前線	14 南西風	13 南西風	小浦1.4 kt(下り潮)
9月19日 9月21日	台風17号	24 南西風	25 西南西風	橋立1.4 kt(下り潮), 門前1.3 kt(下り潮), 曾々木2.3 kt(下り潮), 小泊1.5 kt(下り潮), 鷺川1.4 kt(上り潮), 岸端1.0 kt(上り潮), 小浦は欠測
9月30日 10月2日	台風18号	21 南南西風	22 南西風	橋立1.0 kt(下り潮), 門前1.3 kt(下り潮), 曾々木1.5 kt(下り潮), 小泊1.5 kt(下り潮), 鷺川1.4 kt(上り潮), 岸端1.0 kt(上り潮), 小浦は欠測
10月8日 10月10日	台風19号	28 東風	28 東南東	門前1.4 kt(上り潮), 曾々木2.1 kt(上り潮), 小泊1.1 kt(下り潮), 小浦1.1 kt(下り潮), 橋立は欠測

※ 急潮:本県の沿岸では、台風や低気圧、前線の通過等に伴って、定置網等の漁具に被害を及ぼす強い流れ(急潮)が発生することが知られています。

石川県漁海況情報



452号
2020年6月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：5月18日～26日）

- スルメイカの来遊は日本海中央部よりも能登半島沿岸で多く分布していました。
- 魚体サイズは前年より大きく、過去5年平均並みでした。

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間：5月1日～6月7日）

- 水揚量は前年および過去5年平均を上回っています。
- 魚体は前年および過去5年平均に比べて大きめです。

石川県主要港の水揚状況（期間：5月16日～5月31日）

- 定置網ではマイワシ・ブリ、まき網ではマイワシ・サバが好調でした。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：5月18日～26日）

■ 調査船白山丸は5月18日から26日に能登半島沿岸から日本海中央部（大和堆付近とその南西）でイカ釣り操業を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（※）は、日本海中央部では0.4～22.3尾であり、スルメイカは不漁であった昨年（0.0～12.0尾）よりもやや多く分布していました。一方、能登半島沿岸のCPUEは6.7～32.9尾と日本海中央部より高く、スルメイカの来遊は比較的良好でした。本調査で漁獲したスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は17.6cmで、前年（16.3cm）より大きく、過去5年平均（17.8cm）並みでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

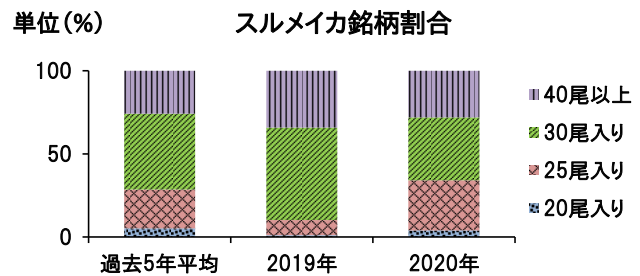
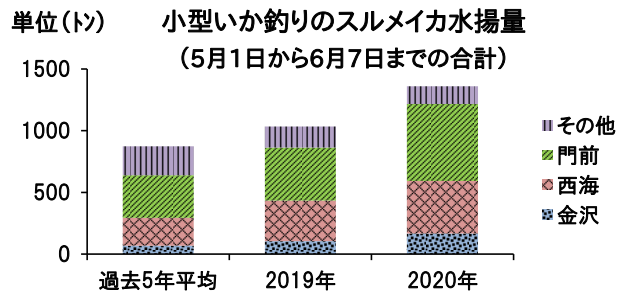
操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE※	外套長範囲(主な魚体)※	表面水温	50m水温
5月18日	37-21.7N, 136-14.6E	792	6.7	14～23cm(18cm)	15.9℃	12.98℃
5月19日	37-59.5N, 134-05.4E	527	4.2	10～21cm(18cm)	15.7℃	10.86℃
5月20日	38-01.0N, 133-17.3E	47	0.4	10～22cm(18cm)	15.2℃	11.74℃
5月21日	38-29.8N, 133-47.6E	652	5.2	12～20cm(17cm)	15.5℃	11.61℃
5月22日	39-02.8N, 133-45.6E	2,815	22.3	12～21cm(16cm)	15.2℃	10.45℃
5月23日	39-17.4N, 134-27.9E	1,143	9.1	11～20cm(16cm)	14.3℃	10.43℃
5月24日	38-45.0N, 134-55.4E	1,525	12.1	13～20cm(16cm)	14.6℃	11.29℃
5月25日	37-35.5N, 136-20.1E	26	0.3	10～19cm(18cm)	17.1℃	13.26℃
5月26日	37-54.9N, 137-24.6E	2,650	32.9	14～22cm(18cm)	17.4℃	12.71℃

※CPUE：釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、※主な魚体：漁獲尾数の多かったイカの外套長

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～6月7日）

■ 本県沿岸の小型いか釣り漁船による水揚げは中盤に入っています。5月1日から6月7日の県内水揚げ量は1,360トンであり、前年の1,035トン、過去5年平均の874トンを上回っています。水揚げは5月中旬まで低調でしたが、5月下旬から急激に上向いてきました。原因については、今のところはっきりしませんが、今後の漁獲動向等も踏まえ、分析を進めていきたいと考えています。6月7日現在、漁場は主に西海・門前沖にあります。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が34%と高く、前年および過去5年平均に比べて魚体は大きめとなっています。



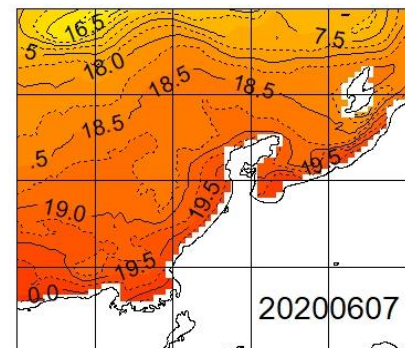
石川県周辺海域の水温（期間:6月3日～7日）

■ 沿岸の海面水温 6月7日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は18～19℃台で、過去5年平均との差は-0.5～±0.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は18.8～19.4℃で、5月下旬から約3.7℃上昇しました。前年同時期との差は-1.2～-0.1℃、過去5年平均との差は-0.3～+0.6℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は18.0～21.5℃で、前年同時期との差は-1.8～-0.5℃、過去5年平均との差は-1.0～+0.9℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚状況（期間:5月16日～31日）

■ 定置網 マイワシ・ブリ・サワラ・サゴシは前年を上回り、フグ類・サバ・マダイ・カタクチイワシは前年を下回りました。マイワシは929トン水揚げされましたが、2月から5月の累計は8,356トンで、前年（5,228トン）および過去5年平均（6,941トン）を上回りました。マダイは11トン水揚げされましたが、4月から5月の累計は35トンで、前年（66トン）および過去5年平均（97トン）を下回りました。

■ まき網 マイワシ・サバ主体の水揚げで、いずれも前年を上回りました。

■ 底びき網・ごち網 マダラ・アカガレイは前年を上回り、アマエビ・ニギス・ハタハタは前年を下回りました。アマエビは70トン水揚げされましたが、3月から5月の累計は188トンで、前年（239トン）および過去5年平均（258トン）を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニ・ヤナギバチメは前年を下回りました。

集計期間 5月16日～5月31日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
まいわし					253.3	226.9	448.8	928.9	682.4
ぶり	1.0	0.4	15.0	5.1	5.3	30.9	116.5	174.2	92.0
ふくらぎ・こぞくら	2.1		18.7	14.5	10.2	71.3	9.6	126.4	112.2
まあじ	5.9	1.7	0.3	1.3	3.3	35.6	11.8	59.9	67.7
さわら・さごし	0.3	0.2	0.6	0.1	0.8	7.5	40.7	50.2	19.7
ふぐ類	1.1	0.7	8.7	11.3	1.9	14.5	6.3	44.5	69.9
さば	0.0		0.0	0.4	0.9	7.8	6.5	15.6	24.4
まだい	0.2		2.5	1.8	0.6	4.4	1.4	10.9	18.8
かたくちいわし					0.1		10.6	10.7	12.3
うるめいわし				0.0	0.0	3.5	5.5	9.0	50.3
その他	6.5	0.8	7.6	6.5	4.5	18.5	12.4	56.8	156.1
合計	17.1	3.8	53.5	41.1	280.9	420.9	669.9	1487.2	1305.7
まき網									
まいわし	—		672.8	55.5		—		728.3	198.7
さば	—		153.6	158.6		—		312.1	48.5
うるめいわし	—		17.6	11.2		—		28.8	20.1
まあじ	—			7.4		—		7.4	55.2
まだい	—			4.9		—		4.9	23.3
その他	—		2.1	0.5		—		2.6	10.3
合計	—	—	846.1	238.1	—	—	—	1084.2	356.1
底びき網・ごち網									
あまえび	6.5	50.9	1.6	4.2	6.8		—	70.0	85.6
にぎす	2.6	33.9	16.3	0.2	0.0	0.7	—	53.7	60.7
まだら	0.8	0.9	0.3	35.4	0.7		—	38.1	27.0
あかがれい	14.3	4.8	3.5	9.8	0.3		—	32.7	29.6
はたはた	8.0	0.0		5.7	4.3	6.8	—	24.8	36.5
その他	14.2	12.2	12.2	48.8	2.6	0.7	—	90.6	133.8
合計	46.4	102.7	34.0	104.0	14.7	8.2	—	310.1	373.2
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		34.5	9.0					43.5	58.8
やなぎばちめ(ウスマル)	0.0	0.2	0.0	9.6	0.1	0.1	0.4	10.4	12.4
さざえ			0.4	0.1	1.6	3.0	1.7	6.8	8.7
あからばちめ(ハツメ)				5.7				5.7	4.2
ふぐ類			2.2	2.4	0.0	0.0	0.2	4.8	8.7
まだこ	0.0	0.0		0.0	0.5	1.5	2.3	4.3	6.2
まだい	0.1	0.0	0.2	2.9	0.1	0.1	0.2	3.6	9.9
さより					0.1	0.4	0.8	1.2	0.8
その他	4.3	5.7	5.4	17.0	2.4	4.2	3.7	42.7	89.9
合計	4.4	40.4	17.2	37.6	4.9	9.3	9.1	123.0	199.6
小型いか釣り									
するめいか20入り	0.0	1.4	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	2.0	12.8
するめいか25入り	0.0	8.6	7.4	3.4	0.3	0.0	0.0	19.7	65.2
するめいか30入り	0.0	27.6	58.7	43.5	6.8	0.0	0.0	136.7	80.3
するめいか40入り以上	0.0	9.8	31.4	37.7	5.7	0.5	0.0	85.1	39.4
合計	0.0	47.4	98.0	84.6	12.9	0.5	0.0	243.5	197.6
総計	67.9	194.4	1048.8	505.5	313.4	438.9	679.0	3247.9	2432.2

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報

453号
2020年6月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りの水揚量（期間:5月1日～6月22日）

- 水揚量は前年および過去5年平均を上回っています。
- 魚体は前年および過去5年平均に比べて大きめです。

水産総合センター・トピックス

- 「アユ釣りが解禁されました。」「七尾湾貝桁網操業が終了しました。」

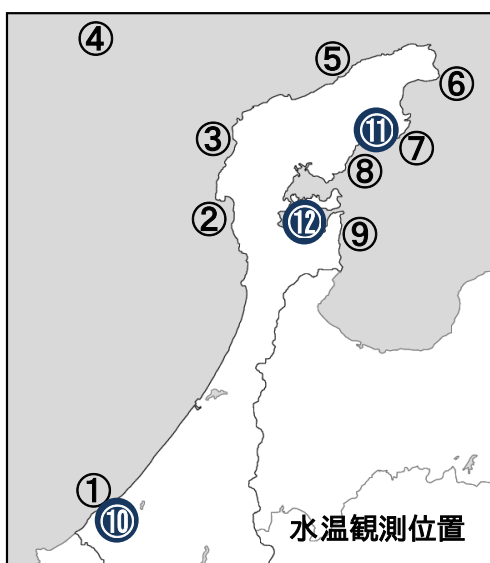
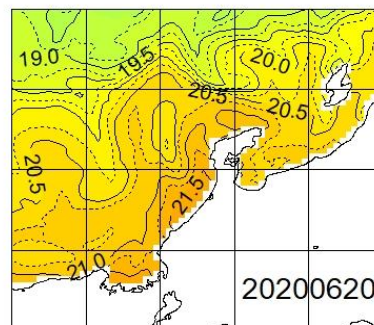
石川県周辺海域の海面水温（期間:6月16日～20日）

■ **沿岸の海面水温** 6月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は20～21℃台で、過去5年平均との差は-0.5～+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は20.3～21.1℃で、6月上旬から約1.7℃上昇しました。過去5年平均との差は+0.4～+1.5℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は20.6～22.7℃で、前年同時期との差は-0.2～+1.4℃、過去5年平均との差は+0.2～+1.2℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 6/16～6/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	21.1	+0.8	+1.1
② 富来沿岸	20.7	+0.3	+0.7
③ 門前沿岸	20.3	+0.2	+0.4
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	21.1	+1.1	+1.5
⑥ 小泊沿岸	20.9	+0.9	+1.2
⑦ 小浦沿岸	20.8	+1.3	+0.8
⑧ 鶴川沿岸	20.7	+1.5	+0.8
⑨ 岸端沿岸	20.6	+1.4	+1.1

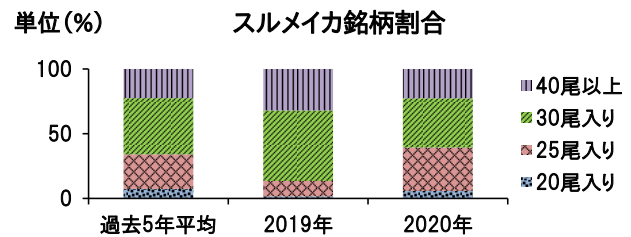
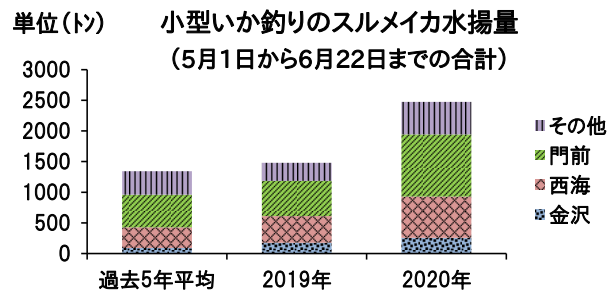
港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 6/16～6/20	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	22.5	+1.4	+1.2
⑪ 宇出津港	20.6	+0.8	+0.3
⑫ 石崎港	22.7	-0.2	+0.2

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～6月22日）

■ 本県沿岸の小型いか釣り漁船による水揚げは終盤に入っています。5月1日から6月22日の県内水揚量は2,475トンであり、前年の1,482トン、過去5年平均の1,343トンを上回っています。6月22日現在、漁場は主に西海・門前・輪島沖にあります。佐渡以北ではまだ本格的な漁場形成はない模様であり、漁場の北上は遅めとなっています。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が39%と高く、前年および過去5年平均に比べて魚体は大きめとなっています。



石川県主要港の水揚状況（期間:6月1日～15日）

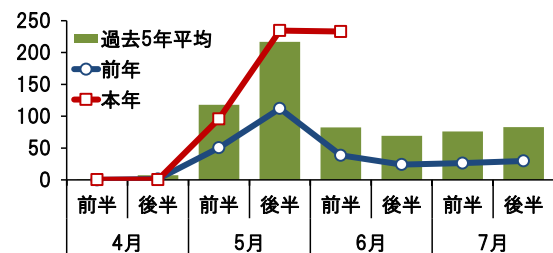
■ 定置網 スルメイカ・サバ・サワラ・サゴシは前年を上回り、マイワシ・トビウオは前年並み、ブリは前年を下回りました。フクラギ・コゾクラは富来・輪島の外浦を中心に233トン水揚げされました。4月前半から6月前半までの累計は564トンで、前年（203トン）および過去5年平均（425トン）を上回りました。マアジは宇出津・七尾地区を中心に85トン水揚げされました。4月前半から6月前半の累計は184トンで、前年（200トン）並みであり、過去5年平均（422トン）を下回りました。

■ まき網 サバ・マアジは前年を上回り、マイワシ・ウルメイワシは前年を下回りました。

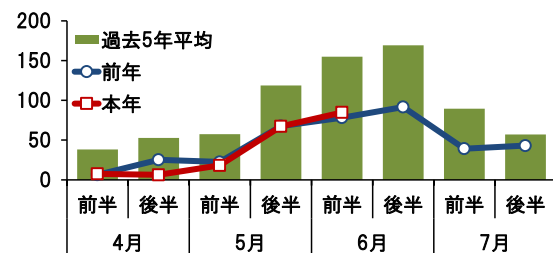
■ 底びき網・ごち網 アマエビ・スルメイカ・マダラ・ハタハタは前年並み、ニギスは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年並みでした。ヤナギバチメは輪島を中心に10トン水揚げされました。3月前半から6月前半までの累計は70トンで、前年（96トン）および過去5年平均（109トン）を下回りました。

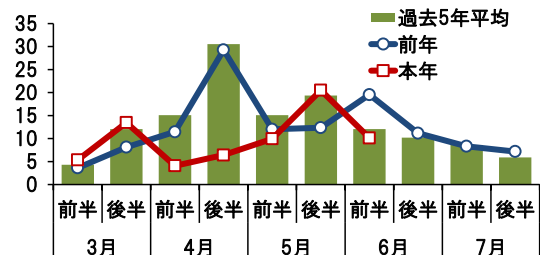
単位(トン) 定置網のフクラギ・コゾクラ水揚量



単位(トン) 定置網のマアジ水揚量



単位(トン) 刺網・釣りのヤナギバチメ水揚量



集計期間 6月1日～6月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
ふくらぎ・こぞくら	1.1		75.5	90.0	6.9	29.4	30.1	232.9	38.7
するめいか	0.1		0.0	0.4	1.6	31.7	144.6	178.4	50.5
さば	0.0		0.1	8.5	1.6	82.2	51.0	143.4	11.6
ぶり	0.4	0.0	79.0	21.5	0.6	4.3	4.3	110.1	194.7
まあじ	2.0	3.6	0.7	5.3	2.8	25.2	45.2	84.8	78.2
まいわし					0.0	37.1	39.2	76.3	75.0
ざわら・さごし	1.4	0.5	3.7	2.2	5.3	13.1	26.8	52.9	30.4
とびうお	1.5	0.4	7.3	8.0	0.7	1.4	3.5	22.8	27.2
ふぐ類	0.2	1.8	3.4	2.8	1.1	2.4	1.1	12.7	9.6
このしろ			0.0	0.1	0.1	3.4	3.7	7.3	1.7
その他	4.4	1.3	5.8	6.6	3.6	12.0	18.9	52.7	91.9
合計	11.1	7.6	175.4	145.3	24.4	242.0	368.5	974.4	609.5
まき網									
まいわし	—		481.4	61.2		—		542.6	773.0
さば	—		271.2	43.0		—		314.2	180.1
まあじ	—		106.9	34.9		—		141.8	46.2
うるめいわし	—		33.3	3.3		—		36.6	343.3
するめいか	—		16.7			—		16.7	1.9
その他	—		0.2	1.7		—		1.9	8.9
合計	—	—	909.6	144.2	—	—	—	1053.8	1353.4
底びき網・ごち網									
あまえび	14.4	36.2		2.9	8.1		—	61.5	65.4
するめいか	0.1	0.5	0.3	30.7	1.7	0.1	—	33.5	40.1
まだら	0.2	0.2	0.1	30.4	2.1		—	33.1	29.6
にぎす	0.0	13.9	5.0	9.3	1.4	1.4	—	31.1	48.3
はたはた	3.0	0.1	8.1	4.6	6.4	5.3	—	27.6	33.1
その他	14.0	13.2	8.9	70.8	5.1	0.8	—	112.8	98.2
合計	31.8	64.2	22.5	148.6	24.8	7.6	—	299.5	314.8
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		22.2	23.4					45.6	46.1
やなぎばちめ(ウスマバル)	0.0	0.0	0.0	9.4	0.1	0.0	0.5	10.1	19.5
まだこ	0.0	0.0		2.1	0.9	2.2	3.4	8.5	7.7
さざえ			0.8	0.3	1.5	2.6	1.7	6.9	9.6
まいわし							5.0	5.0	0.1
めっきだい(サイ)	1.5	0.4	0.6	2.1	0.1			4.6	4.6
まだい	0.1		0.3	3.9	0.1	0.1	0.1	4.4	7.7
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2	0.0	0.1	3.9	0.2	0.0	0.1	4.4	10.3
その他	1.4	1.8	7.7	26.7	1.2	2.9	4.1	45.8	66.5
合計	3.1	24.4	32.9	48.3	4.0	7.8	14.9	135.5	172.2
小型いか釣り									
するめいか20入り	0.0	6.2	12.9	11.4	0.7	0.0	0.0	31.1	3.5
するめいか25入り	0.0	32.5	85.8	72.1	5.7	0.4	0.0	196.5	33.2
するめいか30入り	0.0	31.7	84.1	76.0	12.9	0.8	0.0	205.6	143.8
するめいか40入り以上	0.0	28.4	61.9	40.6	7.4	4.4	0.0	142.7	102.5
合計	0.0	98.9	244.7	200.1	26.6	5.6	0.0	575.8	283.1
総計	46.0	195.0	1385.2	686.6	79.8	263.0	383.4	3039.0	2733.0

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

アユ釣りが解禁されました。

■ 6月16日、県内の主な河川で今シーズンのアユ釣りが解禁されました。当日は14日に降った大雨の影響により、多くの河川で水が濁るなど条件の悪い中でのシーズン到来となったため、例年に比べて人出は少なくなりましたが、いくつかの河川では解禁を待ちわびた愛好者が朝から釣りを楽しむ姿が見られました。

■ アユは全国各地に分布しており、1年という短い一生のうち海と川を行き来する回遊魚です。本県では秋(10月～11月上旬)になると河川の下流域で産卵が見られます。約2週間後にふ化した仔アユは海(河口付近の沿岸域)へと下り、冬の間はプランクトンを食べて成長します。春(4月～6月上旬)になると河川に遡上し、川底の藻類(コケ)を主食とするようになります。

■ 内水面水産センターでは、毎年、手取川におけるアユの遡上状況調査を行っています。今年は暖冬の影響もあってか、例年よりも早く遡上が始まり、サイズも大きいものが多く確認されました。また各漁協によると、今年は県内の多くの河川でアユの遡上が多くみられており、成長も良好とのことから、河川状況の回復等により釣果が上がることを期待しています。

■ これから秋の産卵期にかけて、たくさんのアユが太公望を楽しませてくれることでしょう。(山岸 大)



写真 アユ釣りを楽しむ遊漁者

七尾湾貝桁網操業が終了しました。

■ 今年度の七尾湾貝桁網操業が終了しました。操業期間は4月19日～6月15日で、操業船5隻によりトリガイ164kg、アカガイ954kgが水揚げされました。

■ トリガイの漁獲量は、昨年度(1,621kg)の約1/10となり、過去10年平均(3,745kg)と比較しても非常に低調な水揚げとなりました。漁獲されたトリガイは大・中銘柄で、漁期序盤は1キロあたり3,000円前後と低値の取引となりましたが、徐々に回復し漁期終盤には大銘柄で1キロあたり8,000円を超える日もありました。一方、アカガイの漁獲量は好調であった昨年度(2,243kg)よりは少ないものの、過去10年平均(1,169kg)並みの水揚げとなりました。(川田桃子)



写真 貝桁網操業で使用する漁具
長いツメで海底を掘り起こすようにして貝を獲る。

石川県漁海況情報

454号
2020年7月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:6月15日～22日）

- 日本海中央部のスルメイカの分布量は前年同様低い水準でした。
- 魚体は前年よりも大きく過去5年平均に比べて小さめでした。

大型クラゲ情報（期間:6月23日～7月8日）

- 東シナ海および対馬海峡で大型クラゲが目視確認されています。
- 長崎県（主に対馬）の定置網では、大型クラゲの入網個体数が増加傾向にあります。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:6月15日～22日）

■ 調査船白山丸は6月15日から22日に能登半島沖～大和堆周辺海域（日本海中央部）の定点でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は0.2～2.9尾でした。全調査点の平均CPUEは1.1尾と前年（1.9尾）並みに低く過去5年平均（16.5尾）を下回っており、今年6月の日本海中央部におけるスルメイカの分布量は前年同様低い水準であったと考えます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は16.6cmで、前年（13.2cm）より大きいものの、過去5年平均（18.7cm）よりは小さめでした。なお、7月下旬に水産研究教育機構から漁場一斉調査の全体結果と8～12月の漁況の見通しをまとめた「日本海スルメイカ長期予報」が公表されます。本情報でもその概要をお知らせする予定です。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
6月15日	38-00.0N, 136-20.6E	230	1.8	11～22cm(17cm)	20.4℃	15.55℃
6月16日	38-36.6N, 135-00.2E	28	0.2	12～23cm	20.4℃	10.97℃
6月17日	39-00.6N, 133-46.3E	99	0.9	13～26cm(23cm)	20.4℃	12.07℃
6月18日	39-39.2N, 134-21.8E	164	1.3	10～25cm(17cm)	21.2℃	11.60℃
6月19日	39-37.0N, 135-00.0E	32	0.3	12～21cm	19.8℃	11.47℃
6月20日	40-00.4N, 135-39.1E	362	2.9	9～24cm(12cm)	18.8℃	10.36℃
6月21日	39-01.1N, 135-41.1E	18	0.2	12～21cm	19.8℃	9.58℃

CPUE:釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体:漁獲尾数の多かったイカの外套長

大型クラゲ情報（期間:6月23日～7月8日）

■ 水産研究教育機構、並びに漁業情報サービスセンターが7月8日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。

日本海 長崎県(主に対馬)の定置網では、6月23日以降、大型クラゲと思われるクラゲの入網が続いています。入網個体数は、当初、1日当たり1～2個体(傘径15～40cm)程度でしたが、7月2日以降、1日当たり数個体～50個体(傘径10～60cm)に増加しています。

東シナ海 水産研究教育機構が6月22日～29日に行った調査船陽光丸による調査では、大型クラゲが目視により423個体確認され、調査ネットにより9個体(傘径41～86cm)採集されています。

対馬海峡 水産研究教育機構が6月23日～24日に行ったフェリーによる目視調査では、博多・対馬間で大型クラゲ3個体(傘径40～50cm)が確認されています。

■ 今年の出現状況は概ね近年並みであり、今のところ大量出現の兆候はみられません。但し、長崎県では、出現個体数が増加傾向にあり、注意が必要です。水産総合センターでは、大型クラゲの出現情報を収集しています。県内で大型クラゲを見つけたときは当センターにお知らせください。

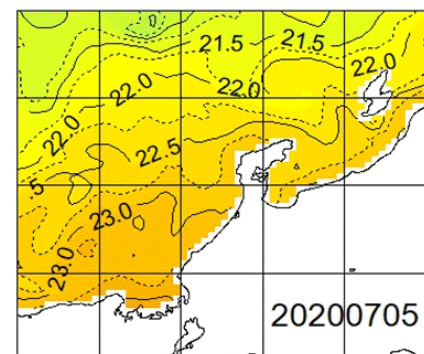
石川県周辺海域の水温（期間:7月1日～7月5日）

■ **沿岸の海面水温** 7月5日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は22.0～23.0℃で、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は22.0～22.9℃で、6月下旬から1.9℃上昇しました。過去5年平均との差は+0.3～+0.6℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は21.9～23.6℃で、前年同時期との差は-0.2～+0.4℃、過去5年平均との差は-0.4～±0.0℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚げ状況（期間:6月16日～30日）

■ **定置網** フクラギ・コゾクラ・サバ・トビウオは前年を上回り、マアジは前年並みでした。トビウオは53トン水揚げされました。5月から6月までの累計は81トンで、前年(78トン)並みで過去5年平均(155トン)を下回りました。

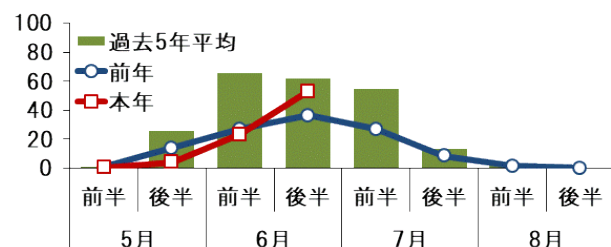
■ **まき網** マイワシは前年を上回りました。

■ **底びき網・ごち網** アマエビ・ニギスは前年を上回り、スルメイカ・ハタハタは前年並みでした。

■ **刺し網・釣り・その他** ベニズワイガニ・ヤナギバチメ・メッキダイは前年を上回りました。

■ **小型いか釣り** 25尾入りと30尾入りが主体で、前年を上回りました。

単位(トン) 定置網のトビウオ水揚げ量

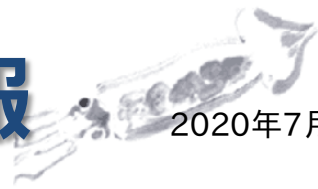


集計期間 6月16日～6月30日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
ふくらぎ・こそくら	1.7		28.5	75.4	3.1	22.1	20.6	151.4	24.1
まあじ	1.7	5.8	2.8	13.0	5.4	37.7	29.9	96.4	91.6
さわら・さごし	1.3	0.1	22.1	42.8	4.5	5.7	14.5	90.9	79.5
さば	0.1		1.1	55.0	2.1	3.9	10.1	72.3	8.9
とびうお	1.3	0.4	7.9	23.1	3.5	4.7	12.2	53.0	36.5
まいわし					0.0	20.3	26.8	47.1	7.3
ぶり	0.2	0.0	28.7	12.3	0.1	1.1	0.2	42.6	33.4
するめいか	0.0		0.1	0.2	0.4	5.0	31.6	37.4	30.1
しいら	0.2	0.0	5.2	1.3	0.2	0.2	0.1	7.2	2.1
あかいか(ケンキイカ)	3.4	0.9	1.3	0.2	0.2	0.4	0.3	6.7	4.8
その他	1.2	0.1	4.9	6.4	4.6	9.1	18.1	44.4	98.8
合計	10.9	7.3	102.6	229.7	24.2	110.3	164.5	649.6	417.1
まき網									
まいわし	—		1003.6	118.6		—		1122.2	118.9
さば	—		8.2	4.5		—		12.7	70.7
まあじ	—			10.8		—		10.8	58.4
するめいか	—		8.7			—		8.7	2.1
うるめいわし	—		5.5			—		5.5	20.9
その他	—		0.2	0.0		—		0.2	0.7
合計	—	—	1026.2	134.0	—	—	—	1160.2	271.6
底びき網・ごち網									
するめいか	0.4	0.2	0.6	80.1	2.2		—	83.4	82.6
あまえび	14.9	53.9		3.3	1.8		—	73.8	59.0
にぎす	0.1	27.1	9.5	3.7	5.1		—	45.5	32.7
はたはた	3.4	0.3	3.9	4.3	23.4	3.3	—	38.6	35.8
まだら	0.2	1.9	0.1	26.9	2.1		—	31.2	8.3
その他	13.8	20.6	8.5	59.0	6.0	0.7	—	108.6	47.6
合計	32.7	104.0	22.6	177.3	40.4	4.0	—	381.1	266.0
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		42.2	20.1					62.3	48.6
やなぎばちめ(ウスマバル)		0.3	0.1	18.3	0.0	0.0	0.6	19.3	11.2
さざえ			1.2	3.1	0.3	3.0	2.1	9.7	12.9
まだこ	0.0	0.0		2.3	0.8	2.3	2.8	8.3	8.8
めつきだい(キダイ)	1.8	0.3	0.6	2.1	0.1			4.9	2.6
あまだい	0.8	0.2	0.5	2.1	0.4	0.0	0.0	4.0	3.9
ふくらぎ・こそくら	0.0		3.1	0.2	0.0	0.4	0.1	3.8	0.8
あからばちめ(ハツメ)				3.8				3.8	5.5
その他	1.1	2.0	4.5	32.4	1.3	2.5	3.2	47.0	90.6
合計	3.7	45.0	30.1	64.2	3.1	8.3	8.7	163.1	184.8
小型いか釣り									
するめいか20入り	0.0	10.5	11.7	13.9	7.1	0.0	0.0	43.2	14.9
するめいか25入り	0.0	23.9	42.4	88.4	32.8	0.6	0.0	188.1	75.4
するめいか30入り	0.0	15.0	31.1	110.8	44.6	1.6	0.0	203.1	98.2
するめいか40入り以上	0.0	11.3	8.4	50.1	13.4	3.1	0.0	86.2	61.1
合計	0.0	60.7	93.5	263.3	97.9	5.4	0.0	520.7	249.6
総計	47.4	217.0	1275.2	868.4	165.6	127.9	173.2	2874.7	1389.0

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



455号
2020年7月31日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

日本海スルメイカ長期予報（予報期間：8月～12月）

- 日本海全体の来遊量は前年を上回り、過去5年平均を下回る見込みです。
- 本県沿岸では前年同様、夏季に漁場が形成される見込みです。
- 沖合の来遊量は前年を上回り、過去5年平均を下回ると予想されます。

大型クラゲ情報（期間：7月8日～7月22日）

- 長崎県（対馬）の定置網、隠岐諸島近海、対馬海峡で大型クラゲが確認されています。

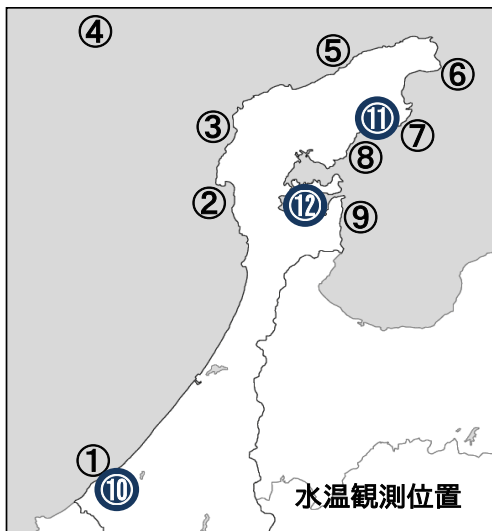
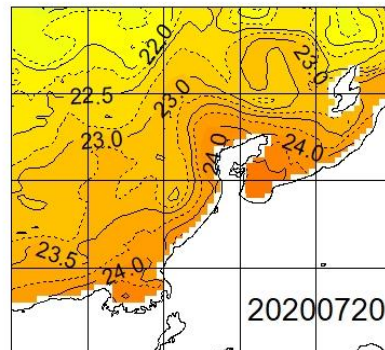
石川県周辺海域の水温（期間：7月16日～20日）

■ 沿岸の海面水温 7月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は23～24℃台で、過去5年平均との差は-1.5～-1.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は23.0～23.4℃で、7月上旬から約0.5℃上昇しました。過去5年平均との差は-1.5～-0.8℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は23.5～25.1℃で、過去5年平均との差は-1.0～-0.8℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 7/16～7/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
② 富来沿岸	23.1	-0.1	-1.2
③ 門前沿岸	23.0	+0.5	-1.1
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	23.3	+0.7	-0.9
⑥ 小泊沿岸	23.3	+0.1	-0.8
⑦ 小浦沿岸	23.3	+0.2	-0.9
⑧ 鶴川沿岸	23.4	+0.2	-0.9
⑨ 岸端沿岸	23.2	データなし	-1.5

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 7/16～7/20	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	休止中	データなし	データなし
⑪ 宇出津港	23.5	-0.0	-1.0
⑫ 石崎港	25.1	-0.5	-0.8

日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

■ **来遊状況** スルメイカ漁場一斉調査が6月中旬から7月上旬に行われました。石川県の調査船白山丸の他、北海道から鳥取県の7道県と水産研究教育機構の調査船が合計56定点でイカ釣り操業を行い、スルメイカの分布や魚体サイズ(外套長)を調べました。全調査点の釣機1台1時間当たりの釣獲尾数(CPUE)の平均値が来遊量の指標になります。今年の平均CPUEは14.50尾であり、前年(7.40尾)および過去5年平均(11.02尾)を上回りました。ただし、CPUEが極めて高い定点の影響が大きく、広く分布が見られた2018年以前の状況と異なることから、今年の日本海全体の来遊量は前年を上回るものの、過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ **分布状況と魚体サイズ** 隠岐諸島から北海道の沿岸ではCPUEは低く、本州北部沖合および北海道沖合では、CPUEが極めて高い定点が数点見られました。例年、比較的小型の個体の多い北海道西沖で18cm以上の大きめの個体が多かったものの、全体としては16cm未満の個体が多く、今年は魚体が過去5年平均に比べ小さいことが分かりました。

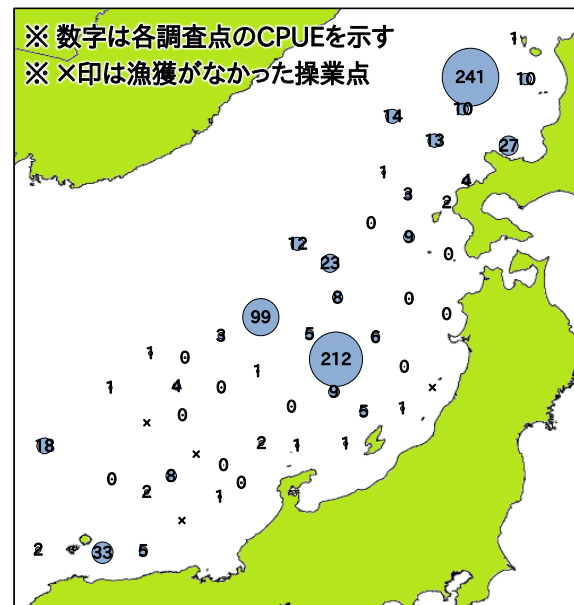
■ **太平洋側の分布状況** 太平洋側に分布するスルメイカは10月以降、宗谷海峡および津軽海峡を經由して日本海に来遊するため、太平洋側の分布状況は10月以降の日本海の漁況に影響します。太平洋スルメイカ長期漁況予報によると、8～9月の来遊量は道東太平洋海域、津軽海峡～道南太平洋海域、常磐～三陸海域の全域で前年を上回ると予想されています。

■ **漁況の見込み** 以上より、日本海全体では今期の来遊量(漁獲量)は前年を上回り、過去5年平均を下回ると予想されます。海域別の来遊量の予想は以下のとおりです。

道北・道央: 前年を上回り、過去5年平均を下回る。

道南・津軽: 前年および過去5年平均を上回る。

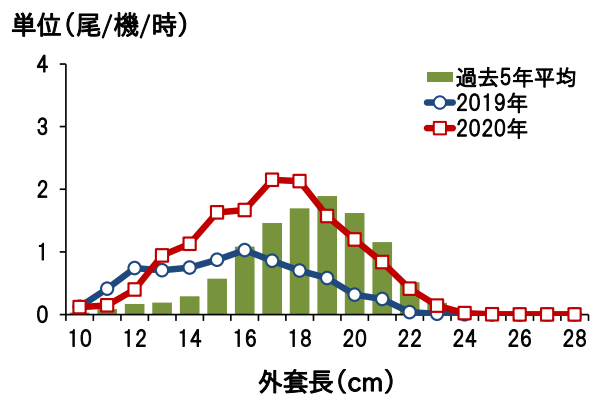
今年の漁場一斉調査時のCPUE分布



平均CPUEの経年変化



外套長別の平均CPUE



本州北部日本海:前年同様、夏季に漁場が形成される。

西部日本海:近年同様、漁場は形成されにくい。

沖合域:前年を上回り、過去5年平均を下回る。11月まで道西沖、それ以降は大和堆付近が漁場となる。

本予報の詳細については下記URLの資料をご覧ください。

日本海スルメイカ長期漁況予報 : http://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2020/20200729_n/

太平洋スルメイカ長期漁況予報 : http://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2020/20200729_t/

大型クラゲ情報（期間:7月8日～7月22日）

■ 水産研究教育機構及び漁業情報サービスセンターが7月22日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。

日本海 長崎県(対馬)の定置網では、7月8日以降も大型クラゲの入網が続いています。1日当たりの入網個体数は概ね数個体(傘径20～50cm)ですが、ときどき20～100個体の入網がみられます。鳥取県の隠岐諸島近海では、7月21日に1個体(傘径40cm)が目視されました。

対馬海峡 水産研究教育機構が行った博多・対馬間のフェリーによる目視調査では、7月8～9日に21個体(傘径40～60cm)、7月21～22日に2個体(傘径50～60cm)が確認されています。広島大学が行ったセスナ機による目視調査では、7月17日に壱岐周辺で4個体が確認されています。

■ 韓国が行ったフェリーによる調査によると、济州海峡で大量のクラゲが目視されています。これらは韓国側の対馬海峡西水道から日本海に來遊していると考えられ、今後の状況に注意が必要です。

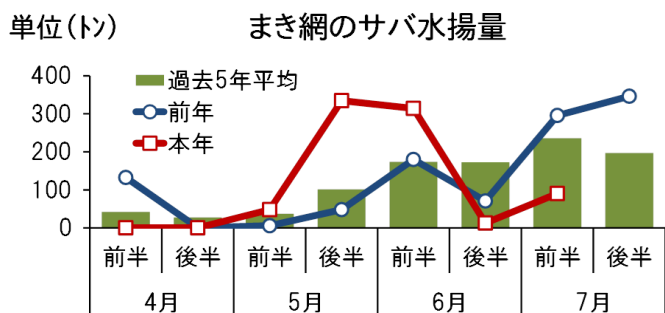
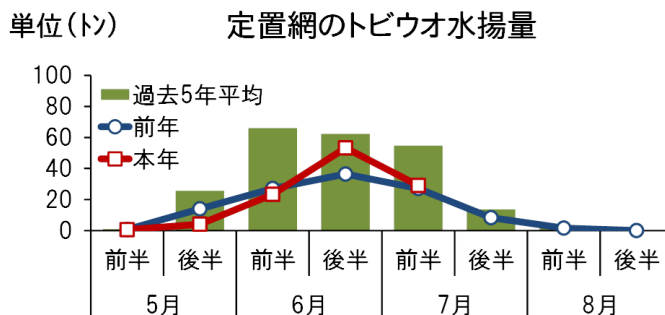
石川県主要港の水揚状況（期間:7月1日～15日）

■ **定置網** フクラギ・コゾクラ・サバ・マアジ・マイワシ・トビウオは前年を上回り、サワラ・サゴシ・アカイカは前年を下回りました。トビウオは43トン水揚げされました。5月前半から7月前半までの累計は1111トンで、前年(106トン)並みであり、過去5年平均(210トン)を下回りました。

■ **まき網** マイワシは前年を上回り、イワシ・ブリは前年を下回りました。サバは90トン水揚げされました。5月前半から7月前半の累計は799トンで、前年(600トン)を上回り、過去5年平均(917トン)を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** 沖合底びき網のアマエビは前年を上回りました。

■ **刺し網・釣り・その他** ベニズワイガニは前年を上回り、サザエは前年を下回りました。

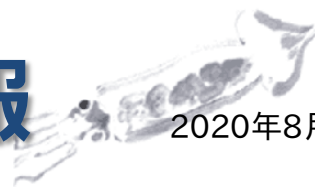


集計期間 7月1日～7月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
ふくらぎ・こぞくら	1.0		29.4	28.7	4.7	27.4	47.4	138.6	26.4
さば	0.3	0.9	1.5	36.7	58.1	24.0	4.7	126.2	4.6
まあじ	1.1	8.9	2.2	10.8	19.5	33.7	15.8	92.0	39.2
まいわし			0.6		0.5	7.2	35.3	43.6	14.3
とびうお	0.9		1.3	5.7	3.2	4.4	27.9	43.4	27.2
しいら	0.1	0.3	26.2	4.8	0.6	0.4	0.4	32.8	24.7
さわら・さごし	1.9	0.1	7.9	8.6	4.6	0.5	4.1	27.8	101.0
まだい	0.3		0.6	0.4	0.7	1.5	2.7	6.2	5.1
あかい(ケンサキカ)	2.1	0.6	0.9	0.6	0.3	0.6	0.4	5.5	9.2
かたくちいわし							5.2	5.2	32.8
その他	1.3	0.1	3.9	9.3	3.4	6.9	30.8	55.6	156.0
合計	9.0	10.9	74.4	105.5	95.6	106.5	174.7	576.7	440.5
まき網									
まいわし	—		180.2	20.6		—		200.8	149.2
さば	—		32.3	57.9		—		90.3	295.5
うるめいわし	—		48.3	0.3		—		48.6	164.6
ぶり	—	24.2				—	0.3	24.5	43.3
がんど	—	11.9				—	0.2	12.1	0.9
その他	—	9.2	6.1	9.7		—	0.0	25.0	172.8
合計	—	45.3	266.9	88.6		—	0.5	401.2	826.2
底びき網・ごち網									
あまえび	1.7	16.5		—	—	—	—	18.2	12.3
まだい	0.2		1.0	—	—	—	—	1.2	1.3
はたはた	0.1	0.6		—	—	—	—	0.7	0.7
さこだい(チガイ)	0.0		0.2	—	—	—	—	0.3	0.7
あかがれい	0.0	0.2		—	—	—	—	0.2	0.1
その他	0.0	0.1	0.4	—	—	—	—	0.5	0.6
合計	1.9	17.5	1.7	—	—	—	—	21.1	15.8
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		33.6	17.7					51.3	30.0
さざえ	0.7		1.0	8.2	0.4	2.3	1.6	14.1	33.9
まだこ	0.0	0.0	0.0	7.7	0.7	1.7	2.8	13.0	10.8
あからばちめ(ハツメ)				4.7				4.7	4.5
あかがれい						4.0		4.0	2.7
あまだい	0.8	0.0	0.3	2.5	0.1	0.0	0.0	3.8	5.8
めっきだい(チガイ)	1.1	0.1	0.3	2.0	0.0			3.5	4.6
やなぎばちめ(カヌガール)		0.2	0.0	2.8	0.0	0.0	0.4	3.4	8.3
その他	1.1	1.6	2.7	20.7	0.5	2.0	1.8	30.4	47.2
合計	3.7	35.5	22.0	48.6	1.8	10.0	6.6	128.1	148.0
小型いか釣り									
するめいか20入り		8.6	7.1	29.9	23.4	0.1		69.1	36.8
するめいか25入り		8.4	6.6	111.8	112.9	0.4		240.0	105.0
するめいか30入り		2.8	4.0	70.2	83.9	0.6		161.5	65.7
するめいか40入り以上		1.4	2.2	20.5	32.4	0.5		57.0	37.1
合計		21.2	19.9	232.3	252.7	1.6		527.7	244.7
総計	14.6	130.4	384.9	475.0	350.1	118.1	181.8	1654.9	1675.1

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



456号
2020年8月14日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りの水揚量（期間:5月1日～7月31日）

- 今年は漁場が長期間形成されたため、水揚量は前年および過去5年平均を上回りました。
- 魚体サイズは漁期前半には小さかったものの期間全体では過去5年平均を上回りました。

大型クラゲ情報（期間:7月15日～8月7日）

- 長崎県（対馬）、並びに島根県から新潟県の定置網等で大型クラゲが確認されています。

石川県主要港の水揚状況（期間:7月16日～31日）

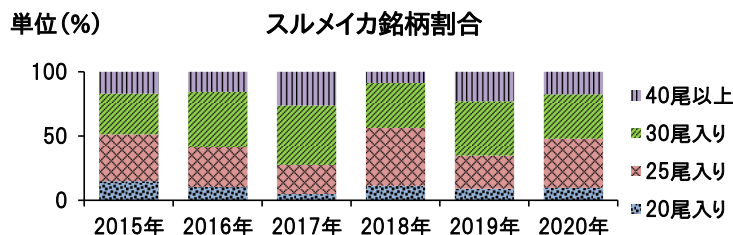
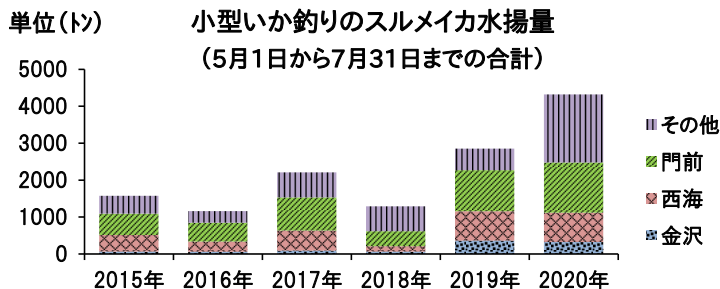
- 定置網ではフクラギ・コゾクラが好調でした。

小型いか釣りの水揚量（期間:5月1日～7月31日）

■ 小型いか釣り漁船によるスルメイカの水揚げは終わりをむかえています。5～7月の県内水揚量は4,323トンで、前年（2,854トン）および過去5年平均（1,819トン）を上回りました。漁海況情報449号では、5～7月の水揚量は前年および過去5年平均を下回ると予想しましたが、予想を上回る水揚げになりました。

■ 銘柄別にみると、20尾入りと25尾入りの割合は48%で、過去5年平均（40%）よりも高くなりました。魚体サイズは漁期前半は30～40尾入が多く小さかったものの、期間全体では過去5年平均を上回りました。

■ 延べ入港隻数を集計したところ、5～7月の入港隻数は5,924隻であり、過去5年平均（3,977隻）を上回り、前年（5,935隻）並みとなりました。例年、6月下旬以降、漁場が新潟県以北に移り、本県沿岸で操業する漁船が少なくなりますが、今年は前年と同様に漁場の北上が遅く、前年並みに入港隻数が多くなりました。さらに、今年は入港1隻当たりの水揚量も多かったことから、期間全体の水揚量を大きく押し上げました。



大型クラゲ情報（期間:7月15日～8月7日）

■ 水産研究教育機構、並びに漁業情報サービスセンターが8月7日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。

日本海 長崎県(対馬)の定置網では、大型クラゲの入網が続いていますが、1日当たりの入網個体数は1～20個体(傘径30～70cm)であり、まとまった入網はみられません。本州日本海側の定置網では、大型クラゲ(傘径30～100cm)の入網が散発的にみられ、島根県では7月15日～8月6日に1日当たり1～20個体、兵庫県では8月7日に1個体、京都府では8月2～5日に11個体、福井県では8月2日に1個体、石川県では8月5～7日に2個体、新潟県では8月3日に1個体が確認されています。

対馬海峡 水産研究教育機構が8月5～6日に行った博多・対馬間フェリーによる目視調査、並びに広島大学が8月1日に行ったセスナ機による目視調査では、大型クラゲは確認されませんでした。

東シナ海 水産研究教育機構が7月20～26日に行った調査船陽光丸による調査では、大型クラゲが目視により996個体が確認され、調査ネットにより2個体(傘径64cm)が採集されました。

■ 日本海側各県では、散発的な入網がみられるようになっており、今後の動向に注意が必要です。

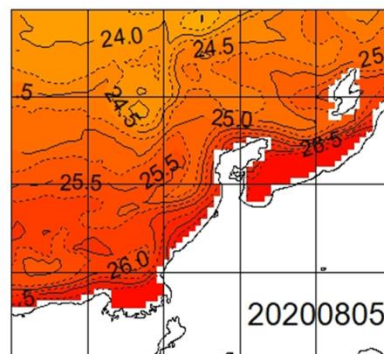
石川県周辺海域の水温（期間:8月1日～8月5日）

■ **沿岸の海面水温** 8月5日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は25～26℃台で、過去5年平均との差は-2.0～-1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は24.7～25.4℃で、7月中旬から約2.0℃上昇しました。前年同時期との差は-2.4～-0.5℃、過去5年平均との差は-2.1～-0.7℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は24.9～27.1℃で、前年同時期との差は-2.7～-1.6℃、過去5年平均との差は-2.3～-2.2℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚げ状況（期間:7月16日～31日）

■ **定置網** フクラギ・コゾクラ・トビウオは前年を上回り、サワラ・サゴシ・マアジ・サバは前年並み、シイラ・マダイ・マイワシは前年を下回りました。マアジは44トン水揚げされました。4月から7月の累計は418トンで、前年(374トン)を上回り、過去5年平均(738トン)を下回りました。

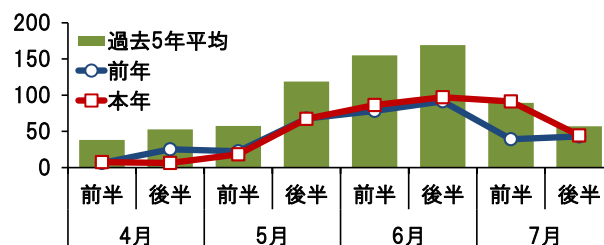
■ **まき網** フクラギ・コゾクラ・ガンドは前年を上回り、サバ・マアジは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** 沖合底びき網のアマエビは前年を上回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニは前年を上回り、サザエ・マダコ・ヤナギバチメは前年並みで、メッキダイ・アマダイは前年を下回りました。

単位(ト)

定置網のマアジ水揚げ量



集計期間 7月16日～7月31日 (漁獲量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
ふくらぎ・こそくら	0.7		7.0	22.9	1.9	17.7	16.0	66.1	29.8
さわら・さごし	4.0	1.6	21.7	19.2	0.5	1.1	15.2	63.3	73.0
まあじ	0.6	6.1	3.5	5.7	7.9	8.3	12.3	44.4	43.1
さば	0.1		2.1	32.2	5.5	0.4	0.5	40.8	37.5
とびうお	0.3		0.3	1.6	2.7	3.7	8.0	16.5	8.4
しいら	0.0	0.9	8.6	2.0	0.4	0.5	1.9	14.1	23.4
まだい	0.1		0.5	0.2	0.5	1.6	4.2	7.0	14.6
まいわし	0.0			0.0	0.0		6.4	6.5	11.4
かわはぎ(ウヅラ)	0.4		0.9	1.7	0.3	0.9	2.0	6.2	4.6
あかい(ケツギ)	1.4	0.0	1.6	1.3	0.4	0.3	0.3	5.3	10.6
かます	0.1	0.0	0.5	0.2	0.1	0.2	1.6	2.6	3.3
そうだがつお			1.9	0.0	0.0	0.0	0.2	2.2	0.2
くろだい	0.0		0.1	0.3	0.1	0.2	1.2	1.9	1.9
その他	0.7	0.1	2.0	1.3	0.9	4.6	58.7	68.3	111.9
合計	8.3	8.7	50.4	88.7	21.2	39.5	128.4	345.3	373.6
まき網									
するめいか	—		889.4			—		889.4	1.6
ふくらぎ・こそくら	—	5.7		169.3		—	24.6	199.6	0.8
さば	—		43.6	29.7		—		73.3	346.4
がんど	—	60.0		4.4		—		64.4	3.3
まあじ	—		20.1	7.0	5.7	—		27.2	330.5
その他	—	8.9	21.3	3.1		—		33.3	219.4
合計	—	74.6	974.5	213.5	5.7	—	24.6	1287.2	902.0
底びき網・ごち網									
あまえび	3.9	23.2		—	—	—	—	27.1	16.4
はたはた	0.1	5.9		—	—	—	—	6.0	2.6
まだい	0.8		1.9	—	—	—	—	2.6	2.5
さこだい(チガイ)	0.3		0.6	—	—	—	—	0.8	1.3
あかがれい		0.2		—	—	—	—	0.2	0.3
その他	0.2	0.4	0.4	—	—	—	—	1.0	1.9
合計	5.3	29.7	2.8	—	—	—	—	37.8	25.0
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		24.6	33.8					58.4	24.7
さざえ	1.9		1.4	15.9	1.5	3.2	2.2	26.1	30.0
まだこ	0.0	0.0		8.9	1.0	1.6	4.2	15.7	14.2
やなぎばちめ(ウスマール)	0.0	0.1	0.0	6.9	0.1	0.0	0.5	7.6	7.2
あかがれい				0.0		7.5		7.5	9.0
あからばちめ(ハツメ)				7.0		0.0		7.0	7.1
めっきだい(キガイ)	1.1	0.3	0.9	3.1	0.1			5.5	7.0
あまだい	0.7	0.3	0.6	3.2	0.4		0.0	5.2	7.5
まだい	0.1		0.1	2.5	0.1	0.2	0.2	3.2	4.7
ふぐ類	0.0			3.1	0.0	0.0		3.1	7.3
ばいがい	0.1	1.6	0.1	0.3	0.0		0.0	2.2	3.4
その他	2.8	0.8	2.4	20.0	1.8	4.0	3.2	35.0	42.1
合計	6.7	27.8	39.5	70.8	5.1	16.4	10.3	176.5	164.1
総計	20.3	140.7	1067.2	373.0	32.0	55.9	163.3	1846.8	1464.8

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



457号

2020年9月2日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:8月18日～27日）

- 日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を下回りました。
- 魚体サイズは前年および過去5年平均を下回りました。

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間:8月4日～6日）

- 2018年生まれの2歳エビは比較的多く採集されました。
- 2020年1～7月は出漁隻日数が少なかったため、水揚量は減少しました。

石川県主要港の水揚状況(期間:8月1日～15日)

- まき網ではマイワシが好調でした。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:8月18日～27日）

■ 調査船白山丸は8月18日から27日に能登半島沿岸から日本海中央部（大和堆周辺）の沖合海域でイカ釣り操業を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は2.6～17.9尾でした。日本海中央部の沖合海域の平均CPUEは10.0尾であり、前年同時期の平均（21.7尾）および過去5年平均（18.1尾）を下回りました。定点調査ではないため厳密に比較できませんが、今年8月の日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を下回っていると考えられます。また、本調査のスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は19.2cmであり、前年（20.0cm）および過去5年平均（21.1cm）を下回りました。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
8月18日	37-15.3N, 136-11.8E	760	6.4	14～26cm (21cm)	26.6℃	17.52℃
8月19日	37-28.0N, 136-03.3E	688	5.2	13～25cm (19cm)	27.3℃	17.64℃
8月20日	37-58.2N, 133-44.1E	1,854	13.2	10～29cm (18cm)	26.4℃	15.82℃
8月21日	38-35.4N, 133-18.2E	1,783	12.7	14～29cm (19cm)	25.7℃	14.24℃
8月22日	39-28.7N, 133-59.4E	922	6.6	16～28cm (21cm)	25.1℃	16.00℃
8月23日	39-47.2N, 134-45.7E	2,411	17.2	13～25cm (18cm)	23.6℃	12.32℃
8月24日	39-39.9N, 134-13.6E	1,003	7.5	15～27cm (20cm)	25.0℃	14.85℃
8月25日	38-49.9N, 135-01.6E	314	2.6	15～24cm (19cm)	25.4℃	12.31℃
8月26日	37-51.4N, 137-30.7E	2,253	17.9	14～23cm (17cm)	28.9℃	23.16℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：8月4日～6日）

■ 調査船白山丸は8月4～6日に金沢沖の水深400～500mの海域でアマエビ（標準和名：ホッコクアカエビ）の分布量調査を行いました。この調査は冬期と夏期の年2回実施しており、金属枠に袋網をつけた漁具を30分間曳網し、今後漁獲対象となる小型エビ（若齢エビ）の資源状況を調べています。

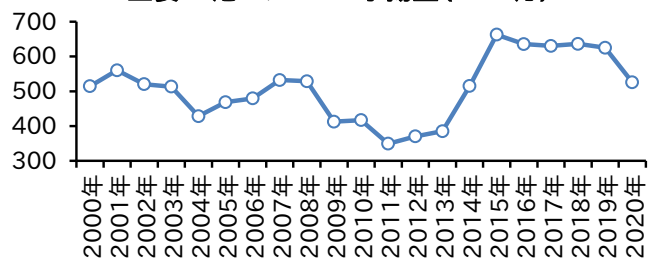
■ 今回の調査では2018年生まれの2歳エビが1曳網当たり282尾採集されました。この2歳エビの採集尾数は2010年生まれほど多くはないものの、今年の冬期調査、本調査と連続して比較的多いことから、今後も良好な漁獲加入が続くものと考えられます。

■ 今年（1月～7月）のアマエビの県内水揚量は526トンであり、前年から100トン程度減少しました。水揚量減少の主な要因は時化で出漁日数が8割程度に減少したため、1回出漁当たりの水揚量は過去5年平均並みであり、アマエビの分布量は高水準を維持していると考えられます。

夏季調査における年齢別アマエビ採集尾数

調査年	1歳(尾/操業)	2歳(尾/操業)	3歳(尾/操業)
2007年	3	41	25
2008年	1	52	16
2009年	50	6	33
2010年	17	118	2
2011年	272	135	61
2012年	207	808	109
2013年	29	163	168
2014年	33	291	129
2015年	503	111	89
2016年	67	412	44
2017年	135	257	380
2018年	111	354	322
2019年	110	118	54
2020年	70	282	102

単位(トン) 主要10港のアマエビ水揚量(1～7月)



石川県周辺海域の水温（期間：8月16日～20日）

■ 沿岸の海面水温 8月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は27℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は26.8～28.0℃で、8月上旬から平均で約2.2℃上昇しました。前年同時期との差は-0.7～+1.7℃、過去5年平均との差は-0.3～+1.8℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は27.1～27.6℃で、前年同時期との差は-2.4～-0.3℃、過去5年平均との差は-1.0～+0.1℃でした。

石川県主要港の水揚状況（期間：8月1日～15日）

■ 定置網 マイワシ・サワラ・サゴシ・サバ・シイラは前年を上回り、マアジは前年並み、フクラギ・コゾクラ・マダイは前年を下回りました。

■ まき網 マイワシ・ガンドは前年を上回り、フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。

■ 底びき・ごち網 沖合底びきのアマエビは前年を下回りました。

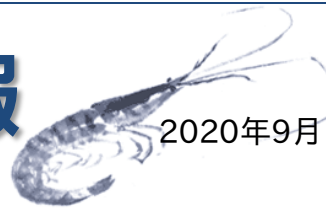
■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年を上回り、マダコは前年並み、サザエ・ヤナギバチメは前年を下回りました。

集計期間 8月1日～8月15日 (漁獲量の単位はトン)

魚種	水揚港	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	期間合計	
									本年	前年
定置網										
まいわし			0.2			0.1	1.2	75.6	77.1	29.5
さわら・さごし		2.5	1.6	23.2	9.5	1.8	0.5	11.2	50.2	37.2
ふくらぎ・こぞくら		0.5	0.2	22.9	15.4	0.5	0.3	2.5	42.2	74.8
さば		0.1	0.0	1.3	16.2	3.4	0.0	0.6	21.6	7.7
まあじ		0.1	2.6	1.9	0.5	3.8	1.3	10.2	20.4	20.1
しいら		0.0		14.8	0.2	0.1	0.0	0.2	15.2	8.0
かわはぎ(ウマヅラ)		0.3		1.2	2.7	0.4	0.2	1.4	6.2	4.2
まだい		0.0		0.8	0.5	0.3	0.1	3.1	4.8	8.8
あかいか(ケンサキカ)		0.5		1.4	0.9	0.1	0.1	0.3	3.3	4.1
とびうお		0.1		0.0	0.6	0.8	0.0	0.5	2.1	1.6
するめいか						0.0		2.1	2.1	0.1
くろだい		0.0		0.0	0.1	0.3	0.2	0.6	1.2	1.8
かます		0.0		0.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	2.3
その他		0.5	0.4	1.2	1.2	2.0	1.2	45.0	51.7	77.3
合計		4.7	5.0	68.9	47.8	13.6	5.1	154.0	299.2	277.5
まき網										
まいわし		—		641.1	0.4		—		641.5	91.4
がんど		—	60.7		5.7		—	1.7	68.1	3.8
ふくらぎ・こぞくら		—	3.5	0.0	56.6		—		60.1	188.3
さば		—		41.5	18.4		—		59.8	54.3
するめいか		—		23.4			—		23.4	6.2
その他		—	19.7	17.7	3.8		—		41.2	310.8
合計		—	83.9	723.7	84.8	—	—	1.7	894.0	654.7
底びき網・ごち網										
あまえび		1.4	2.2		—	—	—	—	3.6	5.1
まだい		0.3		0.9	—	—	—	—	1.2	1.3
さこだい(キイ)		0.0		0.2	—	—	—	—	0.2	0.8
はたはた			0.1		—	—	—	—	0.1	0.5
めっきだい(キイ)		0.0		0.1	—	—	—	—	0.1	0.1
その他		0.0	0.1	0.2	—	—	—	—	0.2	0.5
合計		1.7	2.4	1.3	—	—	—	—	5.4	8.4
刺網・釣り・その他										
べにずわいがに			10.0	13.8					23.7	13.6
さざえ		0.7		1.5	8.0	1.1	2.0	2.6	15.9	28.2
まだこ		0.0	0.0		2.7	0.6	1.4	2.2	7.0	8.0
やなぎばちめ(ウスマール)			0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.1	3.8	5.0
あまだい		0.3	0.2	0.1	1.5	0.3	0.0	0.0	2.4	5.8
めっきだい(キイ)		0.5	0.1	0.2	1.3	0.1			2.3	4.7
あかがれい							1.6		1.6	6.5
のどぐろ(アカムツ)		0.2		0.0	0.7	0.0	0.4	0.0	1.3	1.7
まだい		0.0		0.0	0.5	0.1	0.4	0.3	1.2	3.8
ばいがい		0.1	0.8	0.0	0.1	0.0		0.0	1.1	2.1
あからばちめ(ハツメ)					1.0				1.0	6.0
その他		1.4	0.1	1.4	6.2	1.5	3.4	2.5	16.5	38.0
合計		3.3	11.2	17.1	25.7	3.7	9.2	7.7	77.9	123.3
総計		9.8	102.4	811.0	158.4	17.3	14.3	163.4	1276.5	1063.9

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



458号

2020年9月17日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

大型クラゲ情報（期間:8月8日～9月8日）

- 長崎県から北海道の日本海、青森県から宮城県の太平洋で大型クラゲが確認されています。

石川県主要港の水揚状況(期間:8月16日～31日)

- 定置網ではマイワシが好調でした。

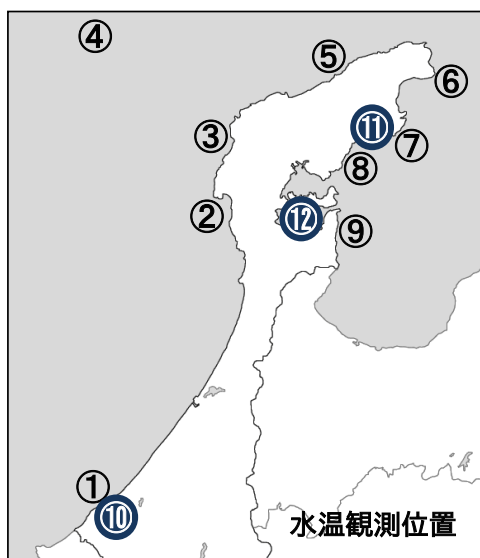
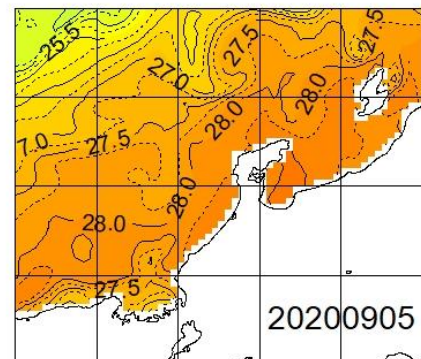
石川県周辺海域の水温（期間:9月1日～5日）

■ 沿岸の海面水温 9月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は28℃台で、過去5年平均との差は+2.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は27.2～29.1℃で、8月中旬から約1.1℃上昇しました。前年同時期との差は+1.3～+3.0℃、過去5年平均との差は+2.0～+3.3℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は29.1～30.7℃で、前年同時期との差は+3.2～+4.4℃、過去5年平均との差は+3.2～+4.0℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 9/1～9/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	28.5	+2.4	+2.8
② 富来沿岸	28.3	+2.3	+2.8
③ 門前沿岸	28.0	+2.2	+2.4
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	27.2	+1.3	+2.0
⑥ 小泊沿岸	28.1	+2.1	+2.5
⑦ 小浦沿岸	29.0	+2.6	+3.1
⑧ 鶴川沿岸	29.1	+3.0	+3.3
⑨ 岸端沿岸	28.4	データなし	+2.4

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 9/1～9/5	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	休止中	データなし	データなし
⑪ 宇出津港	29.1	+3.2	+3.2
⑫ 石崎港	30.7	+4.4	+4.0

大型クラゲ情報（期間:8月8日～9月8日）

■ 水産研究教育機構、並びに漁業情報サービスセンターが9月8日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。

日本海 日本海側では長崎県から北海道（渡島半島）、太平洋側では青森県から宮城県の広い範囲で大型クラゲの入網が確認されています。1日当たりの入網個体数は、ほとんどの場合、数個体から数十個体程度ですが、島根県（隠岐諸島）の定置網では、8月15日以降、多い日で100～300個体（傘径50～180cm）の入網が確認されています。石川県では、定置網と底曳網で大型クラゲが確認されていますが、1日当たり入網個体数は数個体から40個体にとどまっています。

対馬海峡 水産研究教育機構が8月31日～9月1日に行った博多・対馬間フェリーによる目視調査で確認された大型クラゲは1個体であり、対馬海峡東水道（博多・対馬間）では大型クラゲの出現はほぼ収束しています。一方、対馬海峡西水道（対馬・韓国間）の韓国沿岸では近年最大級の出現が報告されており、大量の大型クラゲが日本海に流入していると考えられます。予測計算によると、それらの多くは日本海沖合を通過し、日本沿岸に接近するものは少ないと見込まれています。ただし、今後の流況変化によっては、沿岸に接近する可能性もあり、今後の動向に注意が必要です。

■ 水産総合センターでは、大型クラゲの出現情報を収集しています。県内で大型クラゲを見つけたときは当センターにお知らせください。

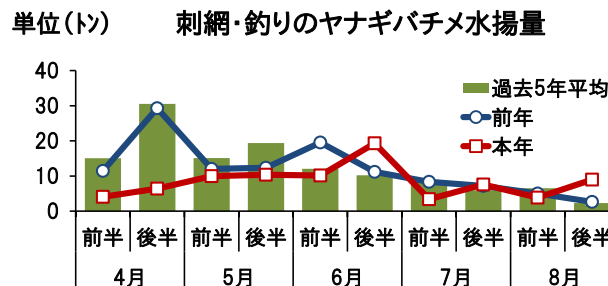
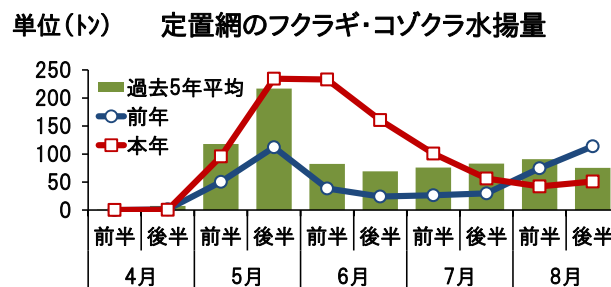
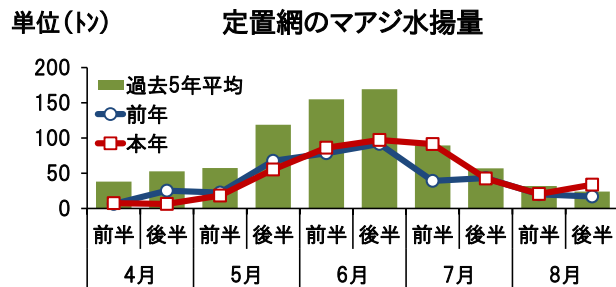
石川県主要港の水揚状況（期間:8月16日～31日）

■ **定置網** マイワシ・マアジは前年を上回り、フクラギ・コゾクラ・シイラは前年を下回りました。マアジは34トン水揚げされました。4月から8月までの累計は459トンで、前年（411トン）を上回り、過去5年平均（794トン）を下回りました。フクラギ・コゾクラは51トン水揚げされました。4月から8月までの累計は975トンで、前年（472トン）および過去5年平均（820トン）を上回りました。

■ **まき網** ガンド・フクラギ・コゾクラは前年を上回りました。

■ **底びき・ごち網** マダイは前年を上回りました。

■ **刺網・釣り・その他** スルメイカ・ベニズワイガニ・ヤナギバチメは前年を上回り、サザエは前年を下回りました。ヤナギバチメは9トン水揚げされました。4月から8月までの累計は84トンで、前年（119トン）および過去5年平均（126トン）を下回りました。



集計期間 8月16日～8月31日 (漁獲量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし	0.1				0.1	0.0	50.9	51.0	14.2
ふくらぎ・こそくら	0.4		3.0	13.9	0.6	0.1	33.0	50.9	113.9
まあじ	0.1	0.7	7.0	0.5	10.1	1.1	14.2	33.7	16.9
しいら	0.1	0.0	7.9	0.4	0.1		6.2	14.8	56.5
さば	0.0		0.2	4.4	4.9		0.4	9.8	4.9
さわら・さごし	0.1	0.0	2.4	2.9	0.1		2.5	8.1	32.8
かわはぎ(ウマヅラ)	0.9		1.2	1.7	0.2	0.1	1.2	5.5	2.2
まだい	0.2		0.9	0.2	0.1	0.1	3.6	5.0	7.9
かます	0.0		0.4	0.0	0.1	0.0	2.5	3.0	1.6
あかいか(ケンキカ)	0.4		0.8	1.0	0.1	0.0	0.7	3.0	5.2
うるめいわし	0.0		0.0		0.0		2.6	2.6	7.1
ひらまさ	1.3		0.1	0.8	0.0	0.0	0.2	2.4	5.5
とびうお	0.0		0.0	1.0	0.4		0.3	1.7	0.1
その他	0.8	0.7	1.8	1.3	3.8	1.3	167.7	177.4	38.3
合計	4.5	1.4	25.8	28.1	20.5	2.8	285.9	368.9	307.0
まき網									
まいわし	—		996.4			—		996.4	
がんど	—		411.6	216.3	34.6	—	31.3	693.7	12.0
ふくらぎ・こそくら	—	36.4	268.0	66.7		—	1.6	372.7	240.7
さば	—		172.7			—		172.7	
するめいか	—	36.6	2.8		2.1	—	1.4	43.0	28.1
その他	—	4.9	14.1	29.1	1.1	—	0.7	50.0	77.4
合計	—	77.9	1865.7	312.1	37.8	—	35.1	2328.6	358.2
底びき網・ごち網									
まだい	0.6		2.2	—	—	—	—	2.8	1.4
あまえび	0.9			—	—	—	—	0.9	2.2
さこだい(サダイ)	0.1		0.8	—	—	—	—	0.9	0.7
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0		0.5	—	—	—	—	0.5	0.0
めっきだい(キダイ)	0.0		0.3	—	—	—	—	0.4	0.1
その他	0.0		0.2	—	—	—	—	0.3	0.2
合計	1.7		4.1	—	—	—	—	5.7	4.6
刺網・釣り・その他									
するめいか		0.6	24.1	97.8	24.9	0.4		147.8	18.5
べにずわいがに		22.3	22.4					44.8	12.3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		10.6	1.6	0.2	0.0	0.0	12.6	4.2
やなぎばちめ(ウスマバル)	0.0			8.6	0.0	0.1	0.3	9.0	2.6
さぎえ	0.3		2.0	1.7	0.6	1.3	1.4	7.3	23.4
あからばちめ(ハツメ)				6.6				6.6	0.5
あまだい	0.3	0.4	0.3	3.1	0.4	0.0	0.1	4.6	3.7
まだこ		0.0		1.0	0.4	1.0	1.8	4.3	4.2
めっきだい(キダイ)	0.6	0.5	0.1	2.5	0.2			3.8	2.5
のどぐろ(アカムツ)	0.6		0.4	1.9	0.0	0.8	0.0	3.8	0.7
ふぐ類				3.0	0.0	0.0		3.1	1.3
その他	1.5	1.5	1.5	20.6	1.9	5.9	3.1	35.9	30.9
合計	3.4	25.3	61.4	148.4	28.7	9.5	6.7	283.5	104.8
総計	9.5	104.7	1956.9	488.6	87.0	12.2	327.7	2986.7	774.6

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



459号
2020年9月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：9月15日～22日）

- 日本海中央部のスルメイカの分布量は前年を上回るが、過去5年平均は下回りました。
- 魚体サイズは前年および過去5年平均より大型でした。

アオリイカの漁況の見通し（予報期間：9月～12月）

- 定置網によるアオリイカ水揚量は232トン程度で、過去5年平均を上回る見込みです。

石川県主要港の水揚状況（期間：9月1日～15日）

- 定置網ではサワラ・サゴシが前年を上回りました。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：9月15日～22日）

■ 調査船白山丸は9月15日から22日に日本海中央部（大和堆周辺海域）でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は3.6～30.7尾で、全調査点の平均CPUEは17.4尾でした。定点調査ではないため厳密に比較はできませんが、不漁であった前年同時期平均（13.0尾）を上回ったが、過去5年同時期平均（18.6尾）は下回る結果となっています。また、本調査のスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は22.2cmであり、前年（19.1cm）および過去5年平均（21.1cm）を上回りました。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
9月15日	38-24.7N, 133-15.2E	534	3.6	11～26cm(21cm)	23.0℃	13.99℃
9月16日	39-04.6N, 133-45.6E	1,775	11.5	16～29cm(21cm)	23.5℃	16.36℃
9月17日	40-04.9N, 135-22.4E	4,024	26.1	15～29cm(24cm)	21.5℃	11.05℃
9月18日	40-15.4N, 135-51.8E	2,126	13.8	11～29cm(24cm)	20.8℃	11.15℃
9月19日	40-30.1N, 136-18.2E	2,050	13.3	10～28cm(21cm)	20.8℃	9.27℃
9月20日	39-56.1N, 135-18.0E	3,459	22.5	14～29cm(20cm)	20.6℃	12.23℃
9月21日	39-50.8N, 135-23.5E	4,477	30.7	11～29cm(20cm)	21.2℃	12.27℃

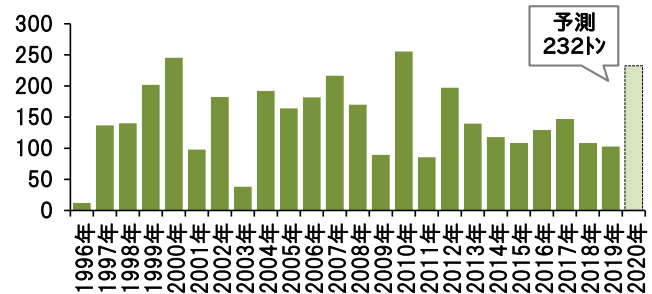
CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

アオリイカの漁況の見通し（予報期間:9月～12月）

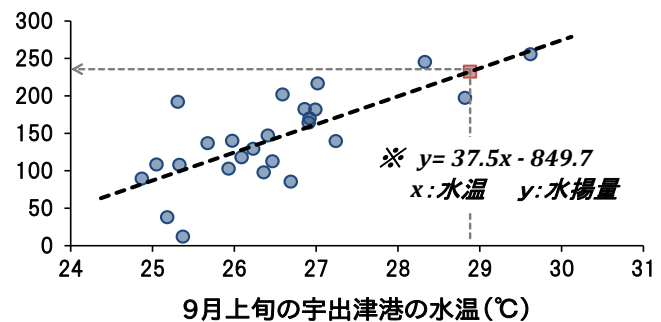
■ **アオリイカ**は日本海側では青森県以南の沿岸域に分布し、水温の季節変動にあわせて、春に北上し、秋に南下します。石川県では南下期の個体が漁獲対象となっており、9～12月に主に定置網によって漁獲されます。

■ 定置網による水揚量は、これまでの調査から、9月上旬宇出津港の水温との間に関係性が認められており、水温が高いほど水揚量が多いことが判明しています。今年の水温は28.9℃であり、この値を水温と水揚量の関係式(※)に当てはめると、今年9～12月の定置網による水揚量は232トン程度と推定され、前年(103トン)および過去5年平均(119トン)を上回ると予想されます。

単位(ト) 9～12月の定置網によるアオリイカ水揚量



水揚量(ト) 宇出津港の水温と水揚量の関係



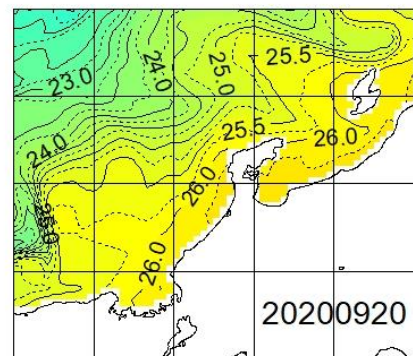
石川県周辺海域の水温（期間:9月16日～20日）

■ **沿岸の海面水温** 9月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は25～26℃台で、過去5年平均との差は+1.5～+2.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は26.8～27.2℃で、9月上旬から約1.3℃低下しました。前年同時期との差は+0.8～+3.0℃、過去5年平均との差は+2.1～+3.4℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は26.9～27.3℃で、前年同時期との差は+0.2～+1.7℃、過去5年平均との差は+1.8～+2.5℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚状況（期間:9月1日～15日）

■ **定置網** サワラ・サゴシ・シイラ・マアジは前年を上回り、フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。フクラギ・コゾクラは55トン水揚げされました。8月前半から9月前半までの累計は188トンで、前年(368トン)および過去5年平均(252トン)を下回りました。

■ **まき網** サバは前年を上回り、マアジは前年並み、フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** アマエビ・ニギス・アカガレイ・ハタハタは前年を下回りました。

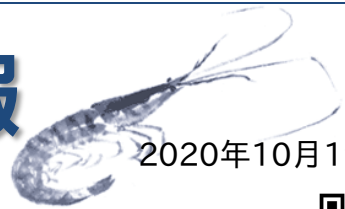
■ **刺網・釣り・その他** スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。

集計期間 9月1日～9月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	0.1	0.2	33.5	23.5	0.2	0.0	1.2	58.7	25.7
ふくらぎ・こそくら	0.0		2.6	4.0	0.8	0.2	46.8	54.5	179.7
しいら	0.0		17.9	0.5		0.3	11.1	29.8	20.5
まあじ	0.0	1.8	10.6	1.0	0.3	1.9	7.7	23.4	18.2
さば	0.0		0.0	1.5	7.5	0.1	0.3	9.4	3.7
かます	0.0		0.3	0.2		0.1	6.6	7.2	2.8
あおりいか	0.0	0.0	0.6	0.3		0.2	2.3	3.5	2.9
まだい	0.0		1.0	0.2	0.0	0.0	1.9	3.1	1.7
うるめいわし			0.2				2.9	3.0	43.6
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.7	0.6	0.1	0.1	0.9	2.3	1.5
あかいか(カンキイカ)	0.1		0.3	1.0	0.0	0.0	0.4	1.8	2.4
かじき類	0.0	0.0	0.4	0.3			0.2	0.9	1.7
ひらまさ	0.0		0.2	0.3	0.0	0.0	0.1	0.6	1.8
その他	0.3	0.0	1.4	1.5		0.5	30.5	34.1	33.9
合計	0.8	2.1	69.5	34.8	8.9	3.5	112.8	232.4	340.2
まき網									
さば	—	87.7	46.5	25.2	0.0	—	22.6	182.1	57.7
ふくらぎ・こそくら	—	3.6	69.7	14.4	0.0	—		87.7	366.7
まあじ	—	6.6	13.2	9.3		—	1.4	30.5	27.7
まだい	—	9.3	0.7	0.0	0.1	—	0.1	10.2	1.7
その他	—	9.1	0.3	6.0	0.1	—	0.1	15.4	268.4
合計	—	116.2	130.3	55.0	0.2	—	24.2	325.9	722.2
底びき網・ごち網									
あまえび	5.2	30.7	0.4	2.4	0.1		—	38.8	68.1
にぎす	5.5	15.3	5.2	0.9	3.0		—	30.0	72.6
あかがれい	0.2	1.1	0.3	13.8	0.1		—	15.5	30.7
はたはた	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	2.4	—	14.0	39.0
やりいか	9.6	0.2	0.2	0.0			—	10.1	2.5
まだら	0.0	0.8	0.1	5.8	0.2		—	6.9	13.8
あんこう	2.5	0.5	0.9	1.7	0.0		—	5.7	7.7
のどぐる(アカムツ)	1.3	0.6	0.9	2.7	0.0		—	5.5	5.5
そうはち	0.8	0.0	0.0	4.1	0.2		—	5.0	6.6
その他	8.8	10.7	5.6	16.7	4.4	1.6	—	47.8	67.0
合計	34.1	194.7	144.9	109.2	19.9	3.9	—	179.4	313.4
刺網・釣り・その他									
するめいか			0.2	39.1	76.1	2.7		118.1	41.5
べにずわいがに		27.5	7.1					34.6	35.8
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0		5.9	0.6	0.0	0.0	0.0	6.6	6.8
やなぎばちめ(ウスマル)				3.1		0.0	0.3	3.4	4.8
がんど				2.4			0.0	2.4	0.5
さざえ			0.3	0.7	0.0	0.4	0.5	1.9	22.4
めっきだい(キイ)	0.3	0.2	0.0	1.2	0.0			1.8	3.1
あまだい	0.2	0.2	0.1	1.3	0.0	0.0	0.0	1.7	4.8
その他	0.5	1.4	0.6	14.3	0.7	3.7	2.8	24.0	48.2
合計	0.9	29.4	14.2	62.7	76.8	6.9	3.6	194.5	167.9
総計	10.2	130.4	206.1	120.9	14.1	8.8	139.7	932.2	1543.8

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



460号

2020年10月19日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

カマスの漁況の見通し(予報期間:10月~12月)

- 10~12月の水揚量は73トン程度と見込まれ、前年を上回り、過去5年平均を下回ると予想されます。

フクラギの漁況の見通し(予報期間:10月~11月)

- 10~11月の水揚量は268トン程度と見込まれ、前年および過去5年平均を上回ると予想されます。

大型クラゲ情報(期間:9月9日~10月9日)

- 長崎県から青森県の日本海、北海道から福島県の太平洋で大型クラゲが確認されています。

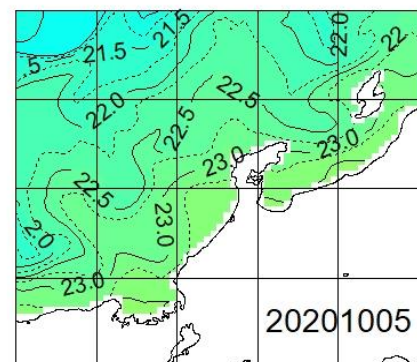
石川県周辺海域の水温(期間:10月1日~5日)

■ **沿岸の海面水温** 10月5日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は22~23℃台で、過去5年平均との差は±0.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は23.8~25.3℃で、9月中旬から約2.2℃低下しました。前年同時期との差は+0.2~+1.6℃、過去5年平均との差は+0.7~+1.7℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は24.2~25.2℃で、前年同時期との差は-0.3~+1.0℃、過去5年平均との差は+0.7~+1.9℃でした。

石川県周辺の海面水温



カマスの漁況の見通し(予報期間:10月~12月)

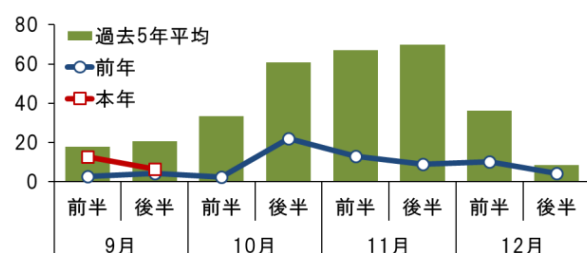
■ 石川県の定置網では9月に入ってカマス(アカカマス)の水揚げが徐々に増えてきましたが、9月の水揚量は19トン(速報値)であり、前年(7トン)を上回ったものの過去5年平均(39トン)を下回っています。

■ 10~12月の定置網による水揚量については、8~9月の宇出津港内の水温および9月の

水揚量から予測することができます。水温と水揚量の関係式から、今期の定置網による水揚量は73トン程度と見積もられ、前年(61トン)は上回るが、過去5年平均(276トン)は下回ると予想されます。

単位(ト)

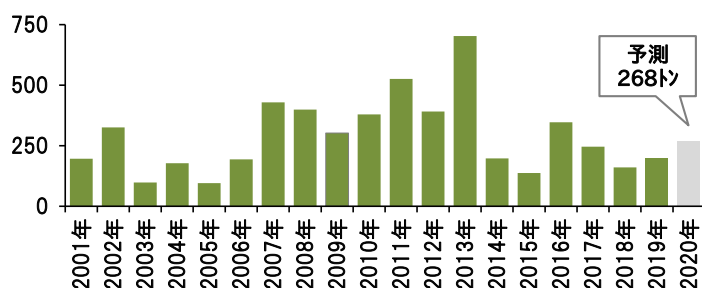
定置網のカマス水揚量



フクラギの漁況の見通し（予報期間:10月～11月）

■ 今年生まれたブリ幼魚（0歳魚）は、本県では7月頃からボウズやコゾクラと呼ばれるサイズで定置網に入網し始め、10月にはフクラギと呼ばれるサイズに成長します。今年7～9月の主要10港の定置網による水揚量は135トン（速報値）であり、過去5年平均（241トン）を下回っています。

水揚量(トン) 定置網のフクラギ水揚量(10～11月)



■ 10～11月の水揚量については、11月1日時点の富山湾の50m深水温が高い年ほど多い傾向がみられており、今年は過去5年平均よりやや高いと予想されています。水温と水揚量の関係式から、10～11月の水揚量は268トンと見積もられ、前年（199トン）および過去5年平均（218トン）を上回ると予想されます。

大型クラゲ情報（期間:9月9日～10月9日）

■ 水産研究教育機構および漁業情報サービスセンターが10月9日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。

日本海 日本海側では長崎県から青森県、太平洋側では北海道から福島県の広い範囲で定置網や底びき網に大型クラゲが入網しています。1日当たりの入網個体数は、ほとんどの場合、数個体から数十個体程度ですが、長崎県・島根県・福井県・石川県・新潟県・青森県の定置網では、多い日には100～700個体（石川県では100～400個体）に達しています。水産研究教育機構が9月8日～24日に日本海中部の沿岸から沖合で行った調査では、大型クラゲが9個体（傘径約100cm）採集され、73個体が目視されています。

対馬海峡 水産研究教育機構が行った博多・対馬間フェリーによる目視調査では、9月15日～16日に63個体（傘径40～100cm）、10月6日～7日に3個体（傘径80～90cm）が確認されています。

■ 今年は定置網で数百個体の入網が確認されていますが、1,000個体を超える入網はなく、大量出現年であった2009年のような状況にはなっていません。しかし、沖合にも分布しており、今後の流況変化によっては沿岸に接近する可能性もあることから、引き続き注意して下さい。

石川県主要港の水揚状況（期間:9月16日～30日）

■ **定置網** サワラ・サゴシ・シイラは前年を上回り、フクラギ・コゾクラは前年並みでした。

■ **まき網** サバは前年を上回り、フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** アマエビ・ニギスは前年を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。

集計期間 9月16日～9月30日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	0.5	0.3	109.7	34.5		0.0	2.1	147.2	122.9
しいら	0.1		15.8	20.1		0.0	20.5	56.5	19.5
ふくらぎ・こそくら	0.1		1.7	15.7	0.7	0.1	17.0	35.3	31.8
まあじ	0.2	0.8	5.1	3.5	0.0	1.5	9.8	21.0	18.7
うるめいわし							15.7	15.7	12.2
さば	0.3		1.1	10.8			0.3	12.6	4.2
あおりいか	0.2	0.0	1.0	1.4	0.0	0.3	6.0	9.0	4.1
そうだがつお			0.1	0.0			8.8	8.9	2.6
かます	1.2		0.5	0.4	0.0	0.1	4.4	6.6	4.2
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.8	0.5	0.0	0.1	0.7	2.2	1.5
あかいか(カンサキカ)	0.1		0.2	0.7		0.0	0.2	1.1	0.5
ひらまさ	0.0		0.6	0.3		0.0	0.0	1.0	1.2
まだい	0.1		0.2	0.2		0.0	0.4	0.9	0.8
その他	0.4	0.1	1.9	1.9	0.0	0.6	6.1	11.1	38.2
合 計	3.3	1.3	138.7	90.0	0.8	2.8	92.0	329.0	262.2
まき網									
さば	—		13.2	99.5	61.8	—	0.1	174.5	151.5
ふくらぎ・こそくら	—	0.0	73.3		7.3	—	12.1	92.7	603.1
まだい	—	9.8	0.0		0.1	—	0.3	10.2	4.5
まあじ	—		0.0	6.0	0.3	—		6.3	13.0
その他	—	2.6	0.1	4.0	0.1	—	0.0	6.8	330.0
合 計	—	12.4	86.6	109.4	69.5	—	12.5	290.5	1102.0
底びき網・ごち網									
あまえび	3.9	31.9	1.3	1.5	0.1		—	38.9	54.8
にぎす	3.3	14.4	7.5	0.1	1.0	0.7	—	27.0	41.6
やりいか	6.8	0.8	0.2	0.2	0.0		—	8.1	8.3
まだら	0.1	0.6	0.2	4.8	0.2		—	5.9	9.0
あかがれい	0.1	1.0	0.2	4.4	0.1		—	5.8	10.5
めつきだい(キタイ)	1.8	3.1	0.2	0.4			—	5.5	4.0
あんこう	2.0	0.6	0.7	1.4	0.0		—	4.8	7.9
のとえび(トゲザコヒ ^レ 他)	0.1	4.1	0.1	0.0	0.1		—	4.4	4.0
すがれい(ムシカ ^レ イ)	1.1	0.7	0.2	1.1			—	3.0	5.6
その他	4.6	6.3	5.4	14.0	5.3	2.1	—	37.7	69.8
合 計	23.9	63.7	16.0	27.8	6.9	2.8	—	141.1	215.5
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		32.3	0.0					32.3	57.9
するめいか			2.2	7.3	11.8	0.9		22.2	10.3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.0	6.3	0.5	0.0	0.0	0.1	6.9	7.3
やなぎばちめ(ウスマ ^ル)		0.1		4.3		0.0	0.1	4.5	2.6
あからばちめ(ハツメ)				3.6				3.6	3.1
まだい	0.0	0.0	0.1	1.6	0.0	0.4	0.2	2.2	2.1
あまだい	0.1	0.2	0.1	1.4	0.1	0.0	0.0	1.9	2.6
あおりいか				0.0	0.1	1.2	0.5	1.8	2.3
その他	0.7	1.4	0.7	12.9	0.3	3.6	2.4	22.1	40.4
合 計	0.9	33.9	9.4	31.6	12.3	6.2	3.3	97.6	128.6
総 計	28.1	111.3	250.7	258.9	89.5	11.8	107.8	858.1	1708.4

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



461号

2020年10月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：10月13日～20日）

- 日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を上回りました。

大型クラゲ情報（期間：10月12日～21日）

- 日本海から太平洋の広い範囲で大型クラゲが確認されていますが、大量出現にはなっていません。

石川県主要港の水揚状況（期間：10月1日～15日）

- まき網ではサバが好調でした。

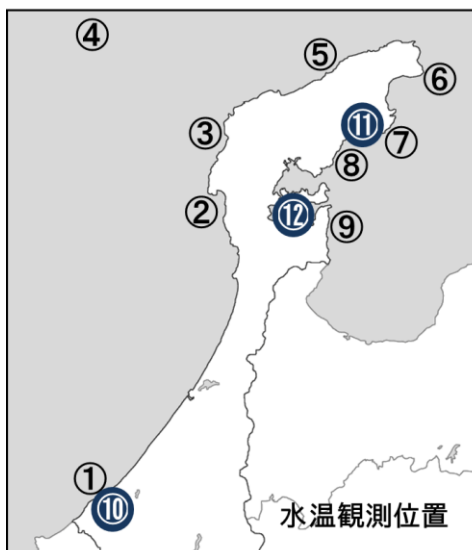
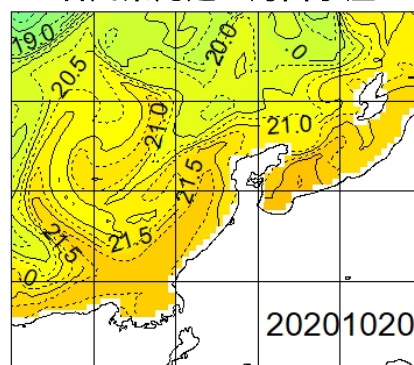
石川県周辺海域の水温（期間：10月16日～20日）

■ 沿岸の海面水温 10月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は21℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は21.8～23.2℃で、10月上旬から約2.3℃低下しました。前年同時期との差は+1.0～+3.1℃、過去5年平均との差は+0.8～+1.3℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は20.1～22.7℃で、前年同時期との差は+0.4～+1.0℃、過去5年平均との差は-0.3～+0.9℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 10/16～10/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	21.9	+3.1	+0.9
② 富来沿岸	21.9	+1.0	+0.8
③ 門前沿岸	22.0	+1.7	+1.2
④ 猿山岬沖	21.8	+1.0	+0.9
⑤ 曾々木沿岸	22.3	+1.9	+1.2
⑥ 小泊沿岸	22.9	+1.0	+1.3
⑦ 小浦沿岸	23.0	データなし	+1.2
⑧ 鶴川沿岸	23.0	+1.1	+1.3
⑨ 岸端沿岸	23.2	データなし	+1.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 10/16～10/20	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	21.1	+1.0	+0.3
⑪ 宇出津港	22.7	+0.7	+0.9
⑫ 石崎港	20.1	+0.4	-0.3

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：10月13日～20日）

■ 調査船白山丸は10月13日から20日に日本海中央部（大和堆周辺）から渡島半島（北海道）西沖の海域でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は0.0～30.0尾で、秋田県沖および渡島半島西沖ではほとんど漁獲されませんが、日本海中央部では比較的多く漁獲されました。日本海中央部の平均CPUEは18.2尾であり、前年同時期（11.7尾）および過去5年平均（13.9尾）を上回りました。定点調査ではないため厳密に比較できませんが、今年10月の日本海中央部のスルメイカの分布量は前年同時期および過去5年平均を上回っていると考えられます。本調査のスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は22.4cmであり、前年（20.3cm）を上回りましたが、過去5年平均（22.8cm）はやや下回りました。なお、今年度の白山丸によるスルメイカ漁場調査は今航海で終了となります。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
10月13日	40-14.0N, 136-27.7E	5,035	30.0	15～26cm (22cm)	18.9℃	13.65℃
10月14日	40-19.1N, 136-31.2E	2,310	13.8	14～29cm (23cm)	17.6℃	12.51℃
10月15日	40-09.4N, 136-48.5E	5	0.04	24～29cm (24cm)	15.1℃	4.58℃
10月16日	43-04.2N, 138-02.1E	0	0.0	データなし	17.1℃	5.98℃
10月17日	40-27.9N, 136-13.7E	1,208	9.1	14～26cm (22cm)	15.7℃	6.81℃
10月18日	39-46.3N, 135-27.6E	3,291	19.6	14～30cm (23cm)	19.6℃	16.63℃
10月19日	39-42.3N, 135-28.0E	3,110	18.5	14～29cm (26cm)	20.2℃	15.39℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

大型クラゲ情報（期間：10月12日～21日）

■ 漁業情報サービスセンターが10月21日までに発表した大型クラゲに関する情報によると、日本海側では山口県から北海道、太平洋側では北海道から宮城県の広い範囲で定置網や底びき網に大型クラゲが入網しています。1日当たりの入網個体数は数個体から数十個体程度であり、100個体を超える入網は報告されていません。

■ 本県の今年10月21日までの大型クラゲの入網報告個体数は2,618個体であり、2010年以降で最も多いものの大量出現年であった2005年の58,184個体、2006年の37,460個体、2009年の205,121個体（いずれも10月21日までの合計）に比べるとかなり少ない状況です。今後、大量入網する可能性は低いですが、現状程度の入網はしばらく続くと思われるので、引き続き注意して下さい。

石川県主要港の水揚げ状況（期間：10月1日～15日）

- **定置網** フクラギ・コゾクラは前年を上回り、サワラ・サゴシは前年並みでした。
- **まき網** サバは前年を上回り、ガンド・フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。
- **底びき網・ごち網** アマエビ・ヤリイカは前年を上回り、ニギスは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** スルメイカ・ベニズワイガニは前年を上回りました。

集計期間 10月1日～15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	1.1	2.0	78.9	32.7	0.0	0.0	8.1	122.8	121.8
ふくらぎ・こそくら	0.3		2.1	13.8	0.0	0.1	31.7	48.0	33.6
しいら			1.3	5.3			32.0	38.6	5.6
まあじ	0.2	2.9	0.7	2.6	0.2	1.2	13.1	20.7	8.0
かます	0.1		0.2	0.6	0.2	0.1	18.2	19.4	2.3
さば	0.0		0.9	11.5	0.1	0.0	1.2	13.8	8.1
そうだがつお	0.0		0.1	0.2			8.1	8.5	1.1
あおりいか	0.2		1.3	1.2	0.1	0.3	4.2	7.3	2.4
がんど			0.1	0.0		0.0	5.4	5.6	0.3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.4	0.6	0.0	0.1	1.2	2.4	1.3
かじき類				0.0			2.2	2.2	0.1
かたくちいわし							1.9	1.9	
ひらまさ	0.1		0.8	0.1	0.0	0.0	0.1	1.1	0.5
その他	0.7	0.1	0.9	2.8	0.0	0.4	11.9	16.9	9.9
合計	2.6	5.0	87.7	71.6	0.7	2.4	139.2	309.2	195.0
まき網									
さば	—	32.6	193.1	182.3	21.1	—	83.4	512.5	108.1
がんど	—	0.7		5.4	23.5	—	21.5	51.0	160.3
ふくらぎ・こそくら	—	0.0	27.2	8.3	12.3	—	0.1	47.8	132.6
うるめいわし	—		47.1			—		47.1	
その他	—	14.8	10.6	30.5	34.8	—	18.6	109.3	233.8
合計	—	48.0	278.0	226.4	91.7	—	123.5	767.6	634.8
底びき網・ごち網									
にぎす	4.0	16.8	12.9	1.0	2.8	1.7	—	39.2	42.2
あまえび	5.4	27.8	1.0	2.8	0.3		—	37.3	25.1
やりいか	7.9	3.3	0.4	10.9	0.1		—	22.6	10.4
あんごう	2.1	0.6	0.6	5.8	0.2		—	9.3	6.0
ほっけ		0.0		2.9	4.1	1.4	—	8.5	1.4
まだら	0.1	0.5	0.1	7.0	0.3		—	7.9	5.7
めっきだい(キガイ)	3.2	1.7	0.4	1.5			—	6.8	1.8
はたはた	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	1.0	—	6.8	4.0
すがれい(ムカゲイ)	1.4	0.5	0.2	3.1	0.0		—	5.3	4.5
その他	9.0	12.0	7.9	39.2	2.3	0.3	—	70.7	43.3
合計	33.0	63.2	23.6	74.2	15.8	4.4	—	214.2	144.4
刺網・釣り・その他									
するめいか			2.2	49.1	1.1	0.9	0.0	53.3	9.6
べにずわいがに		41.0	9.2					50.2	30.0
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.0	5.9	0.8	0.0	0.0	0.0	6.8	3.9
あからばちめ(ハツメ)				5.4				5.4	2.0
やなぎばちめ(ウスマル)	0.0	0.3		4.4	0.0	0.0	0.4	5.2	3.4
がんど			0.1	3.4		0.0		3.5	0.5
めっきだい(キガイ)	1.2	0.3	0.0	1.3	0.0			2.8	2.1
あおりいか		0.0		0.1	0.1	1.6	0.8	2.5	2.4
その他	1.8	1.6	1.8	18.1	0.9	4.6	3.0	31.9	25.8
合計	3.1	43.3	19.1	82.5	2.1	7.2	4.3	161.6	79.8
総計	38.8	159.5	408.4	454.7	110.2	14.0	267.0	1452.7	1053.9

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



462号

2020年11月13日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

寒ブリの漁況の見通し（予報期間:11月～来年3月）

- 定置網による寒ブリの水揚量は前年を上回り平年（過去10年平均）を下回ると予想されます。

ズワイガニの解禁日の水揚速報

- 雄ガニの水揚量は前年を下回り、雌ガニは前年を上回っています。

石川県主要港の水揚状況（期間:10月16日～31日）

- 定置網ではカマスが好調でした。

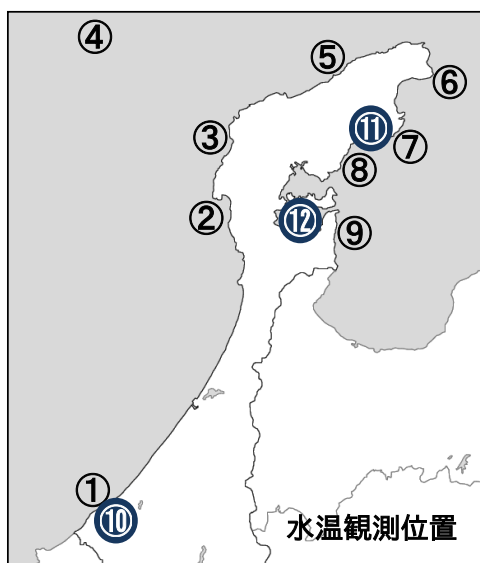
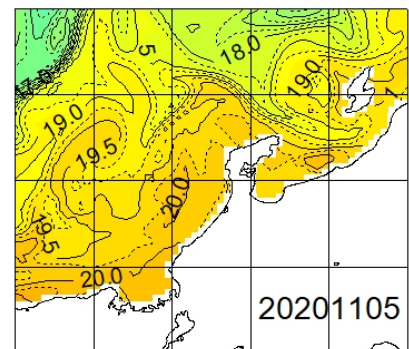
石川県周辺海域の海面水温（期間:11月1日～5日）

■ **沿岸の海面水温** 11月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は18～20℃台で、過去5年平均との差は±0.0～1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は19.4～20.5℃で、10月下旬から約2.2℃低下しました。前年同時期との差は-0.7～+0.5℃で、過去5年平均との差は±0.0～+0.8℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は18.2～20.5℃で、前年同時期との差は-1.1～+0.4℃、過去5年平均との差は-0.2～+0.7℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 11/1～11/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	20.2	-0.1	+0.0
② 富来沿岸	20.2	-0.2	+0.5
③ 門前沿岸	20.3	+0.2	+0.7
④ 猿山岬沖	19.4	-0.7	+0.0
⑤ 萱々木沿岸	20.3	+0.1	+0.8
⑥ 小泊沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑦ 小浦沿岸	20.5	データなし	+0.8
⑧ 鶴川沿岸	20.4	+0.4	+0.8
⑨ 岸端沿岸	20.4	+0.5	+0.4

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

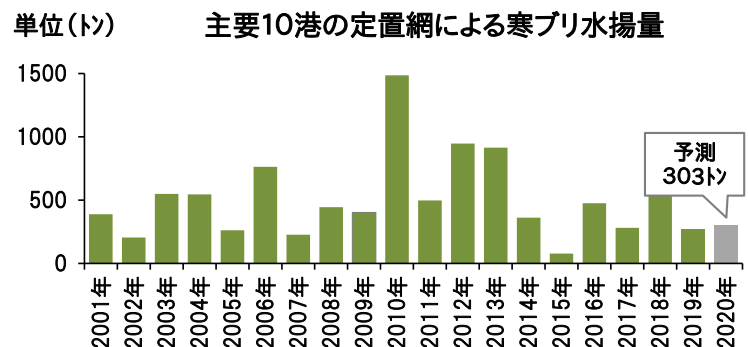
観測位置	5日間平均 11/1～11/5	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	18.4	-1.1	-0.2
⑪ 宇出津港	20.5	+0.4	+0.7
⑫ 石崎港	18.2	-0.8	+0.1

寒ブリの漁況の見通し（予報期間:11月～来年3月）

■ 本県の寒ブリ漁は11月後半頃に始まり、12～1月に盛漁期を迎えます。県内主要10港の定置網による寒ブリ(11～3月に漁獲される体重4kg以上のブリ)の水揚量は来遊状況の影響を受けて大きく変動し、昨年漁期には平年(過去10年平均)を下回りました。

■ 寒ブリの水揚量は、ガンド(2kg以上4kg未満のブリ)の2年前の年間水揚量が多いほど、また、南下期(12月)の富山湾の水温が高くて能登半島北西沖の水温が低いほど、多くなる傾向があります。このことから、寒ブリの水揚量は、ガンドの2年前の年間水揚量および南下期(12月)の水温の関係から予測できます。

■ 2年前のガンドの水揚量は1,129トンでした。また、海況数値モデルによると、今年12月の富山湾の100m深水温および能登半島北西沖の100m深水温は平年並みになると予想されています。これらに基づく予測式から、今期の寒ブリ漁の水揚量は303トンと見積もられ、前年の水揚量実績(271トン)は上回るが平年(601トン)は下回ると予想されます。



ズワイガニの解禁日の水揚速報

■ 11月6日にズワイガニ漁が解禁されました。当日はまずまずの天候に恵まれ、県内で約100隻の漁船が出漁しました。また、かなざわ総合市場と橋立港では蟹-1グランプリ(一枚売)が開催され、活気にあふれていました。

■ かなざわ総合市場と橋立港の当日の水揚量は雄ガニ(加能ガニ):13.8トン、雌ガニ(香箱):29.3トンでした。雄ガニは前年(15.4トン)を下回っており、雌ガニは前年(23.0トン)を上回りました。



かなざわ総合市場での初競りの様子

石川県主要港の水揚状況（期間:10月16日～31日）

■ 定置網 カマスは前年を上回り、フクラギ・コゾクラ・マアジは前年並み、サバは前年を下回りました。

■ まき網 サバは前年を上回り、ブリ・マアジは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 ヤリイカ・アンコウは前年を上回り、ニギスは前年並み、アマエビは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。

集計期間 10月16日～31日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
かます	0.2		0.6	0.1	1.6	12.6	80.1	95.2	22.2
さわら・さごし	0.3	1.1	40.7	20.1	1.3	1.6	9.7	74.8	115.3
ふくらぎ・こそくら	0.2		6.6	29.4	1.5	3.0	17.8	58.5	52.6
まあじ	0.7	2.9	1.4	3.1	6.9	3.9	21.4	40.4	34.2
さば	0.0		1.0	14.9	6.3	0.6	0.6	23.4	34.8
しいら			0.0	0.5	0.8	0.7	13.5	15.5	8.3
あおりいか	0.3	0.0	1.2	0.9	0.6	0.6	5.5	9.0	11.1
がんど			2.2	0.4	0.0	0.2	4.0	6.7	8.0
そうだがつお	0.0		0.1	0.1	0.2	1.0	4.9	6.3	37.2
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.7	1.0	0.7	0.2	1.3	3.9	11.6
さけ	0.0		0.6	0.1	0.3	0.3	1.9	3.2	0.8
ひらまさ	0.0		0.7	0.2	0.0	0.0	0.2	1.1	6.1
まだい	0.1		0.4	0.1	0.1	0.1	0.3	1.0	4.7
その他	0.9	0.0	1.1	1.7	3.1	0.8	22.5	30.1	66.1
合計	2.8	4.1	57.2	72.6	23.2	25.7	183.7	369.2	412.8
まき網									
さば	—	10.8	617.3	193.0	71.9	—		893.0	83.6
ぶり	—	156.4	0.2			—	26.5	183.1	230.5
まあじ	—	0.0	63.0	45.8	1.3	—		110.0	150.1
まだい	—	31.5	4.3			—	1.3	37.1	22.8
その他	—	25.1	19.0	0.3	0.1	—	2.6	47.0	350.0
合計	—	223.7	703.7	239.1	73.2	—	30.4	1270.1	837.0
底びき網・ごち網									
にぎす	2.5	18.9	11.6	0.8	3.8	3.1	—	40.7	50.0
あまえび	4.4	22.9	2.1	0.8	1.2		—	31.4	58.6
やりいか	7.2	2.9	1.8	10.0	0.5		—	22.4	10.5
あんこう	2.2	0.6	0.8	3.4	0.9		—	7.9	6.3
すがれい(ムシガレイ)	1.6	1.5	0.4	1.5	0.1		—	5.1	5.6
するめいか	0.8	0.3	0.2	2.2	1.1		—	4.6	2.1
みずうお(ノケノケ)	0.3	2.5	0.2	0.1	0.3		—	3.3	5.7
のとえび(トゲザコエビ他)	0.2	2.5	0.1	0.0	0.2		—	3.0	3.8
のどぐろ(アカムツ)	0.8	0.4	0.2	0.9	0.6		—	3.0	3.6
その他	10.5	4.9	3.0	17.8	4.6		—	40.8	63.3
合計	30.6	57.3	20.5	37.6	13.2	3.1	—	162.3	209.8
刺網・釣り・その他									
するめいか			6.4	46.7	0.7	1.0		54.7	24.8
べにずわいがに		12.7	13.1					25.8	63.7
やなぎばちめ(ウスバル)		0.2	0.0	10.0	0.0	0.0	0.2	10.5	7.9
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.1	2.8	1.7	0.0	0.1	0.1	4.8	3.4
まだい	0.1		0.4	2.8	0.0	0.5	0.2	3.9	5.0
めつきだい(キダイ)	0.8	0.2	0.0	1.4	0.0			2.4	3.1
あまだい	0.6	0.2	0.1	1.2	0.1	0.0		2.2	2.7
あからばちめ(ハツメ)				2.0				2.0	5.4
その他	0.7	0.9	2.8	17.6	1.0	2.7	4.5	30.1	34.1
合計	2.2	14.2	25.6	83.4	1.9	4.2	4.9	136.5	150.0
総計	35.6	299.4	807.0	432.8	111.5	33.0	218.9	1938.0	1609.5

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



463号
2020年12月3日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

ズワイガニの水揚状況（期間：11月6日～24日）

- 水揚量は雄ガニ・雌ガニとも過去5年平均を下回りました。
- 出漁隻日当たりの水揚量は、雄ガニでは過去5年平均を上回り、雌ガニでは同平均並みでした。

フクラギの漁況の見通し（予報期間：10月～来年3月）

- 10月～来年3月の水揚量は479トンと見込まれ、前年および過去5年平均を上回ると予想されます。

石川県主要港の水揚状況（期間：11月1日～15日）

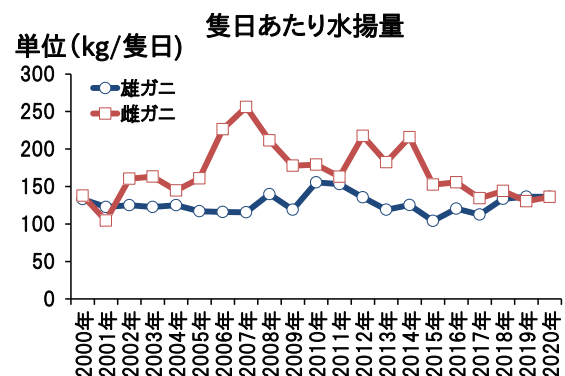
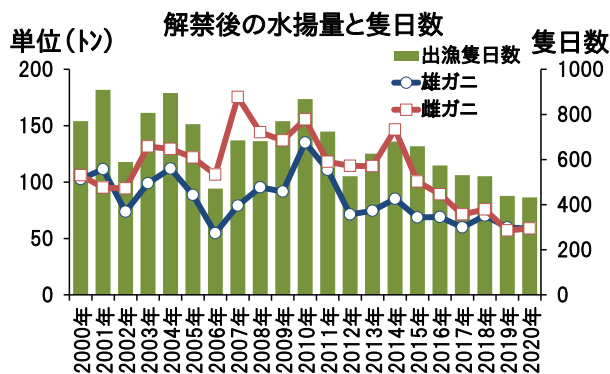
- 定置網ではサワラ・サゴシなどが好調でした。

ズワイガニの水揚状況（期間：11月6日～24日）

■ 11月6日にズワイガニ漁が解禁されました。県内主要港の解禁後19日間の水揚量は雄ガニ（加能ガニ）：58.8トン、雌ガニ（香箱）：58.9トンでした。

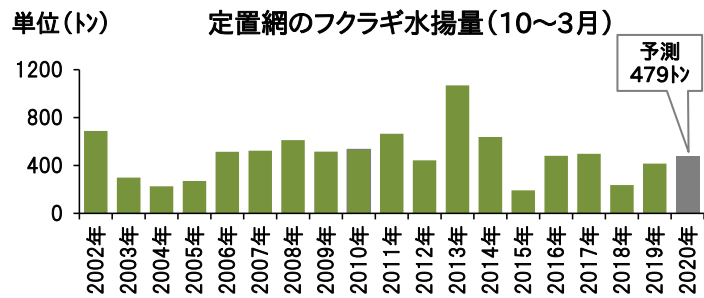
■ 水揚量の前年同期比は雄ガニ：98%、雌ガニ：103%、過去5年平均比は雄ガニ：90%、雌ガニ：75%であり、雄ガニ・雌ガニとも過去5年平均を下回りました。

■ 出漁隻日当たりの水揚量の前年同期比は雄ガニ：100%、雌ガニ：105%、過去5年平均比は雄ガニ：112%、雌ガニ：95%であり、雄ガニは過去5年平均を上回り、雌ガニは同平均並みでした。長期的な傾向を見ると、雄ガニ・雌ガニともに隻日あたりの水揚量は安定的に推移しています。



フクラギの漁況の見通し（予報期間:10月～来年3月）

■ 2020年10月19日発行の漁海況情報460号では、10～11月のフクラギの水揚量の見通しをお知らせしました。その後、海況数値モデルの水溫予測値が更新されましたので、改めて10～3月の見通しをお知らせします。



■ 盛漁期(10～11月)の水揚量は11

月の富山湾の50m深水溫が高いほど多く、越冬期(12～3月)の水揚量は1月の能登半島北西沖の200m深水溫が低いほど多い傾向がみられます。海況数値モデルによると、盛漁期の富山湾の50m深水溫は過去5年平均並み、越冬期の能登半島北西沖の200m深水溫は過去5年平均より低くなると予想されています。水溫と水揚量の関係式から、今期の水揚量は479トンと見積もられ、前年(416トン)および過去5年平均(365トン)を上回ると予想されます。

石川県周辺海域の海面水溫（期間:11月15日～19日）

■ 沿岸の海面水溫 11月19日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水溫は16～18℃台で、過去5年平均との差は+0.5～+1.0℃程度でした。

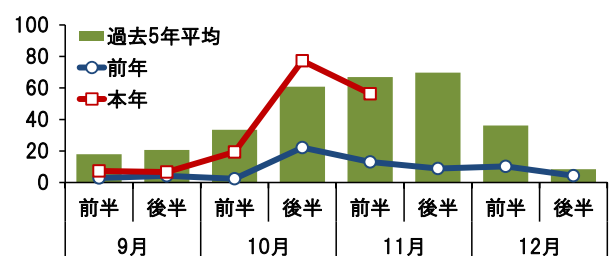
■ 沿岸観測ブイの水溫 今期の水溫は18.7～19.5℃で、11月上旬から約1.0℃低下しました。過去5年平均との差は+0.1～+0.9℃でした。

■ 港内の水溫 今期の水溫は16.7～19.5℃で、前年同時期との差は-0.1～+0.3℃、過去5年平均との差は+0.5～+1.0℃でした。

石川県主要港の水揚状況（期間:11月1日～15日）

■ 定置網 サワラ・サゴシ・シイラ・カマスは前年を上回り、マアジ・アオリイカは前年並みでした。カマスは56トン水揚げされました。9月から11月前半までの累計は167トンで、前年(45トン)を上回り、過去5年平均(200トン)を下回りました。

単位(ト) 定置網のカマス水揚量



■ まき網 サバは前年を上回り、マアジは前年並み、ブリは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 アカガレイは前年を上回り、コウバコ・ズワイガニ・マダラは前年並みでした。

■ 刺網・釣り・その他 スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並み、マダラは前年を下回りました。

集計期間 11月1日～15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	2.0		11.0	15.0	21.5	96.5	46.5	192.5	71.2
しいら				0.8	4.8	14.7	95.6	115.9	36.0
まあじ	1.8		4.1	1.9	18.7	25.4	12.1	64.0	58.3
かます	0.0		0.1	0.1	6.3	24.2	25.6	56.3	13.0
ふくらぎ・こそくら	0.5		6.1	35.1	2.2	1.4	9.6	54.9	73.7
あおりいか	0.5		1.0	1.2	3.7	6.6	13.5	26.6	25.6
さば	0.1		0.0	4.9	8.0	2.0	0.1	15.2	20.6
そうだがつお			0.0	0.0	0.8	2.4	7.9	11.0	22.3
ぶり	0.5		0.0	0.5	1.7	1.9	3.4	8.0	6.7
くろばんちよ(メヅナ)					0.0	0.6	4.4	5.0	3.9
さけ			0.4	0.2	0.3	0.6	3.4	4.9	3.0
まだい	0.1		1.0	0.2	0.4	0.4	1.5	3.6	2.8
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2		0.3	1.2	0.2	0.6	1.0	3.5	8.6
その他	1.0		1.6	1.9	4.7	4.7	22.8	36.8	51.1
合計	6.7		25.6	63.1	73.3	182.0	247.4	598.1	396.9
まき網									
さば	—	26.4	31.3	47.5	32.1	—	34.7	172.1	58.8
まあじ	—	2.3	40.0	31.0	0.1	—	0.7	74.1	80.3
ふくらぎ・こそくら	—	4.5		43.8	0.9	—		49.2	36.3
ぶり	—	25.7				—	0.9	26.5	55.3
その他	—	15.9	0.2	0.2	0.9	—	0.0	17.3	89.2
合計	—	74.8	71.6	122.5	34.0	—	36.3	339.2	319.9
底びき網・ごち網									
こうばこ(スワウガニ♀)	5.5	24.2	2.9	18.5	4.5		—	55.5	48.0
ずわいがに	8.7	12.0	4.0	11.5	3.3		—	39.4	36.7
あかがれい	5.7	7.2	1.3	1.9	0.1		—	16.2	9.4
まだら	0.0	0.1	0.4	12.0	0.0		—	12.5	11.5
にぎす		4.0	0.2				—	4.2	3.0
なめたがれい(ヒレグロ)	0.5	0.6	0.4	2.5	0.1		—	4.0	4.0
ばいがい	0.5	1.0	0.3	1.9	0.1		—	3.8	3.3
あまえび		0.8	1.0	1.9			—	3.7	2.2
やりいか	0.3	0.4	0.0				—	0.7	0.1
その他	1.7	1.0	0.8	2.6	0.3	1.4	—	7.7	8.4
合計	22.9	51.2	11.2	52.7	8.4	1.4	—	147.8	126.5
刺網・釣り・その他									
するめいか	0.0		9.6	56.3	0.3			66.2	12.7
べにずわいがに		49.0	6.9					55.9	63.5
まだら		0.3		40.5		0.2	0.0	41.1	52.7
その他	0.1	0.0	0.0	1.3	0.0	0.1	1.6	3.3	3.9
やなぎばちめ(ウスメバル)		0.0	0.1	2.3		0.0		2.4	3.1
あまだい	0.7	0.3	0.1	0.9	0.0	0.0		2.0	2.0
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.1	0.0	1.1	0.4	0.1	0.0	1.8	4.2
まだい	0.1	0.0	0.1	1.0	0.0	0.2	0.2	1.6	3.1
その他	1.0	0.4	1.4	7.9	1.2	1.1	3.9	17.0	26.7
合計	1.9	50.2	18.1	111.3	2.0	1.7	5.8	191.1	171.9
総計	31.6	176.2	126.6	349.6	117.6	185.1	289.5	1276.2	1015.1

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



464号

2020年12月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

スルメイカの漁況の見通し（予報期間:来年1月～3月）

- 定置網によるスルメイカの水揚量は342トン程度で、過去5年平均並みと予想されます。

石川県主要港の水揚状況（期間:11月16日～30日）

- 定置網ではサワラ・サゴシなどが好調でした。

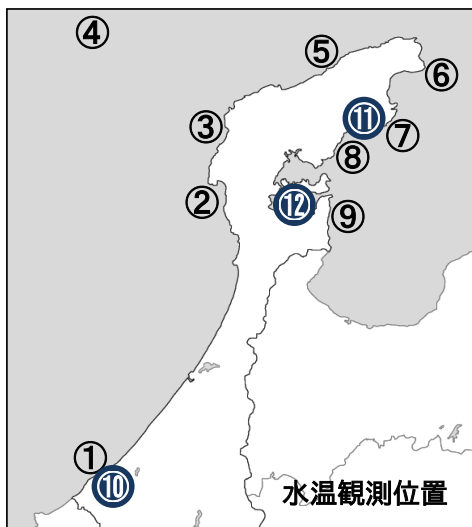
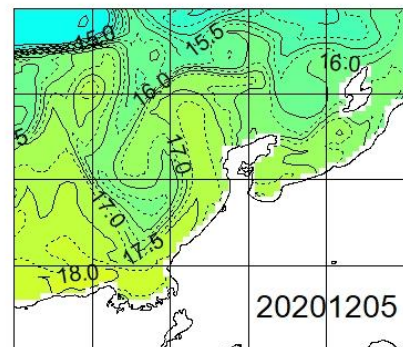
石川県周辺海域の海面水温（期間:12月1日～5日）

■ 沿岸の海面水温 12月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は15～17℃台であり、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は17.1～17.9℃で、11月中旬から約1.6℃低下しました。前年同時期との差は±0.0～+1.0℃、過去5年平均との差は±0.0～+1.2℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は12.7～17.4℃で、前年同時期との差は±0.0～+0.4℃、過去5年平均との差は-0.5～+0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 12/1～12/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	17.1	+0.0	+0.0
② 富来沿岸	17.4	データなし	+1.0
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	17.9	データなし	+1.2
⑤ 曾々木沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑥ 小泊沿岸	17.4	+0.5	+0.6
⑦ 小浦沿岸	17.8	+1.0	+0.9
⑧ 鵜川沿岸	17.8	データなし	+1.2
⑨ 岸端沿岸	17.8	データなし	+0.8

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 12/1～12/5	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	15.3	+0.3	-0.3
⑪ 宇出津港	17.4	+0.0	+0.6
⑫ 石崎港	12.7	+0.4	-0.5

スルメイカの漁況の見通し（予報期間:来年1月～3月）

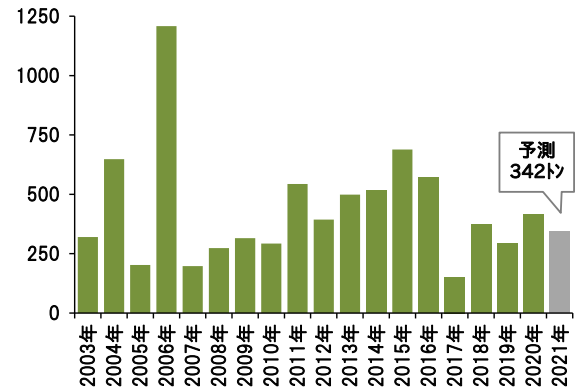
■ スルメイカには秋生まれ群と冬生まれ群があり、冬に定置網で漁獲されるスルメイカは主に冬生まれ群です。定置網による水揚量は年変動が大きく、これには海水温が関係しています。過去18年間の1～3月の水揚量と1月の50m深水温の関係を調べたところ、能登半島北沖と秋田県西沖の平均水温が低いほど、水揚量が多い傾向がみられました。

■ 海況数値モデル（水産資源研究所）によると、来年1月の能登・秋田県沖の50m深平均水温は過去5年平均並みになると予測されています。

■ 一方、水産資源研究所によれば、冬生まれ群の資源量は近年減少しており、今年の資源量も前年および過去5年平均を下回っています。これにともない水揚量は減少する可能性があります。

■ この水温と資源量に基づいて、来年1～3月の定置網による水揚量を予測したところ、342トンと見積もられました。今期の定置網による水揚量は前年実績（415トン）を下回るものの、過去5年平均実績（361トン）並みになると予想されます。

単位(ト) 1～3月の定置網によるスルメイカ水揚量



石川県主要港の水揚状況（期間:11月16日～30日）

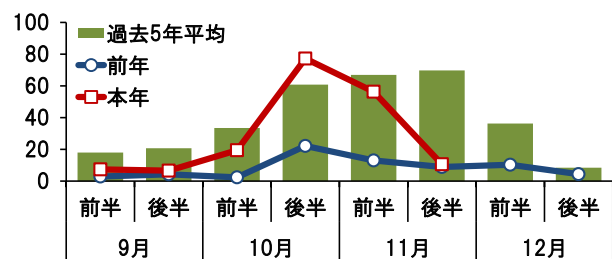
■ **定置網** サワラ・サゴシ・マアジ・シイラ・サバ・カマスは前年を上回り、フクラギ・コゾクラ・アオリイカは前年並み、ウマヅラハギ・ソウダガツオは前年を下回りました。カマスは11トン水揚げされました。9～11月の合計は178トンで、前年（53トン）を上回り過去5年平均（270トン）を下回りました。アオリイカは29トン水揚げされました。11月の合計は55トンで、前年（55トン）並みで、過去5年平均（64トン）を下回りました。

■ **まき網** サバは前年を上回り、ブリ・マアジは前年を下回りました。

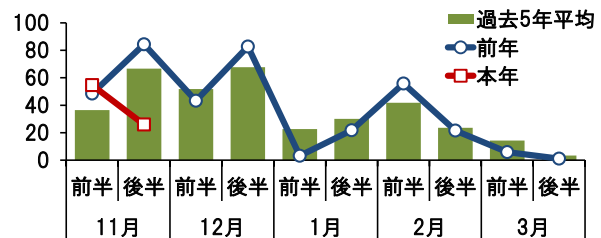
■ **底びき網・ごち網** ズワイガニ・コウバコ・アカガレイは前年並みで、ニギス・アマエビ・マダラは前年を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニ・スルメイカは前年を上回り、マダラは前年を下回りました。マダラは26トン水揚げされました。11月の合計は81トンで、前年（147トン）および過去5年平均（107トン）を下回りました。

単位(ト) 定置網のカマス水揚量



単位(ト) 刺網・釣り・その他のマダラ水揚量



集計期間 11月16日～30日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	2.0		7.2	1.0	7.9	36.0	29.1	83.2	53.5
まあじ	2.1		4.9	1.5	20.1	19.7	18.3	66.7	27.9
しいら				0.1	5.6	10.3	40.9	56.9	32.7
ふくらぎ・こそくら	0.4		2.8	9.1	3.8	1.2	23.7	41.0	38.9
ぶり	0.0		0.0		2.2	10.0	25.8	38.1	14.5
あおりいか	0.2		0.3	0.5	2.6	7.6	17.3	28.5	29.4
さば	0.1		0.0	2.7	7.5	1.7	1.6	13.6	3.5
かます	0.1		0.1	0.0	1.6	2.3	6.9	11.1	8.8
ふぐ類	0.0		0.1	0.0	0.9	1.2	7.5	9.8	4.0
くろばんちよ(メヅナ)						0.7	7.9	8.6	9.8
がんど			0.1	1.9	0.1	3.2	2.6	7.9	4.4
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2		0.3	0.0	0.3	0.5	1.5	2.8	7.0
そうだがつお			0.0		0.1	0.1	2.3	2.5	18.6
その他	0.9		1.2	0.4	2.1	4.0	17.1	25.7	64.7
合計	6.1		17.1	17.2	54.6	98.5	202.7	396.3	317.8
まき網									
さば	—	81.9	1.6	58.2	21.3	—	75.6	238.6	32.1
ふくらぎ・こそくら	—	0.3	21.8	30.4		—		52.4	61.3
ぶり	—	24.5				—		24.5	41.8
まあじ	—	2.7		2.4	2.8	—	7.1	15.0	73.4
その他	—	11.9				—	0.8	12.7	13.7
合計	—	121.3	23.3	91.0	24.1	—	83.6	343.3	222.1
底びき網・ごち網									
ずわいがに	8.6	9.2	1.6	6.4	7.6		—	33.3	32.4
こうばこ(ズワイガニ♀)	1.9	4.6	1.1	4.5	3.9		—	15.9	15.6
にぎす	0.9	3.5	5.8				—	10.2	16.9
あかがれい	2.3	4.9	0.9	0.4	0.2		—	8.6	9.2
あまえび	0.0		1.9	3.9	0.0	0.5	—	6.4	20.4
まだら	0.1	0.4	0.3	4.0	1.1		—	5.8	14.9
ばいがい	0.6	1.9	0.3	0.7	0.9		—	4.5	4.3
なめたがれい(ヒレグロ)	0.1	0.3	0.2	0.3	0.2		—	1.1	2.6
そうはち	0.5	0.4		0.3	0.0		—	1.1	0.3
その他	1.9	1.0	0.8	1.5	0.7	2.0	—	7.8	9.6
合計	16.9	26.1	12.8	21.9	14.6	2.5	—	94.8	126.3
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		48.9	7.4					56.3	37.1
まだら				25.5		0.5		26.0	94.2
するめいか			0.5	16.5	3.0	0.5		20.5	7.9
やなぎばちめ(ウスマバル)			0.1	6.0	0.0	0.0	0.1	6.2	1.9
ぶり	0.0		0.1	0.5		0.0	2.4	3.0	1.1
がんど		0.0	0.2	2.2	0.0	0.0	0.0	2.5	5.9
くろばんちよ(メヅナ)				0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.1
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.1		0.4	1.3	0.0	0.0	1.9	1.8
その他	0.5	0.3	2.9	7.2	1.0	1.7	6.1	19.8	23.1
合計	0.5	49.3	11.2	58.4	5.3	2.8	10.8	138.3	174.9
総計	23.6	196.7	64.4	188.6	98.6	103.8	297.0	972.7	841.2

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



465号

2020年12月25日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

石川県主要港の水揚状況（期間：12月1日～15日）

- 定置網のブリは前年および過去5年平均を上回って推移しています。
- 底びき網のズワイガニ・コウバコは前年並みで推移しています。
- 定置網ではサワラ・サゴシが好調でした。

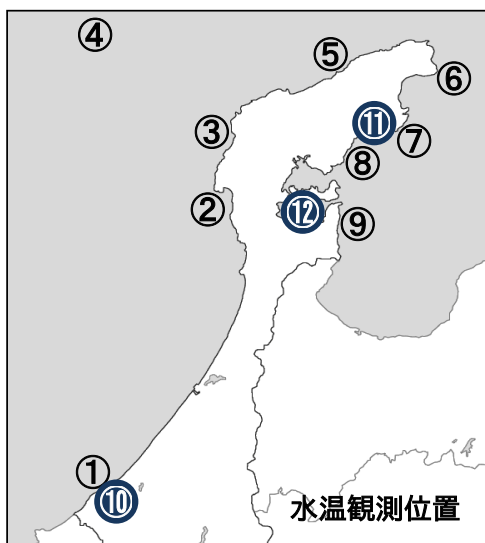
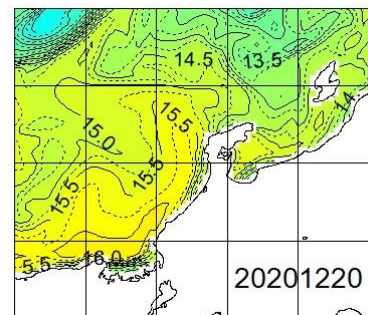
石川県周辺海域の海面水温（期間：12月16日～20日）

■ **沿岸の海面水温** 12月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は13～15℃台であり、過去5年平均との差は-0.5～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は15.9～16.3℃で、12月上旬から約1.5℃低下しました。前年同時期との差は+0.2～+0.5℃、過去5年平均との差は+0.5～+1.8℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は10.4～15.7℃で、前年同時期との差は-1.1～+0.1℃、過去5年平均との差は-1.3～+0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 12/16～12/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
② 富来沿岸	16.0	データなし	+1.8
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑥ 小泊沿岸	15.9	+0.5	+0.6
⑦ 小浦沿岸	16.3	+0.4	+0.6
⑧ 鶴川沿岸	16.2	データなし	+0.8
⑨ 岸端沿岸	16.2	+0.2	+0.5

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 12/16～12/20	前年差	過去5年 平均差
⑩ 橋立港	13.1	-1.1	-0.5
⑪ 宇出津港	15.7	+0.1	+0.6
⑫ 石崎港	10.4	-0.6	-1.3

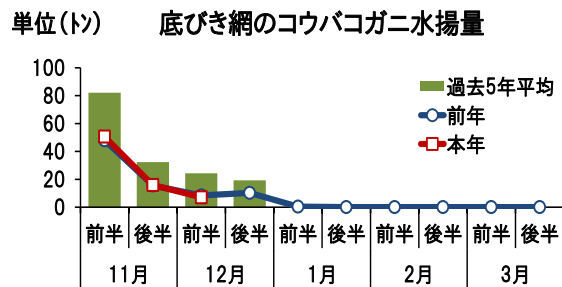
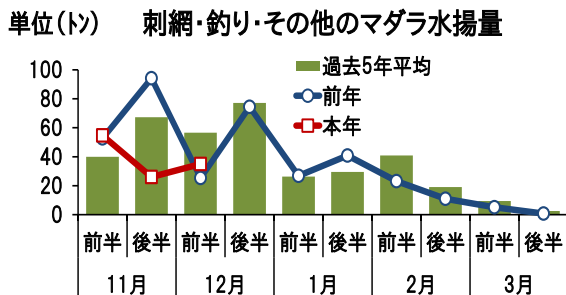
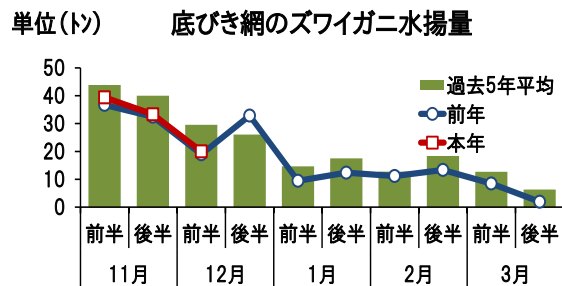
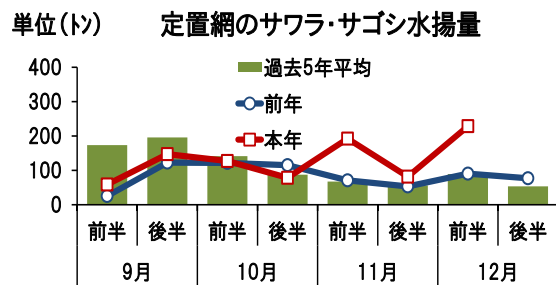
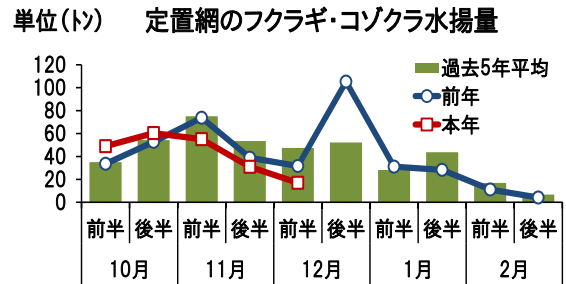
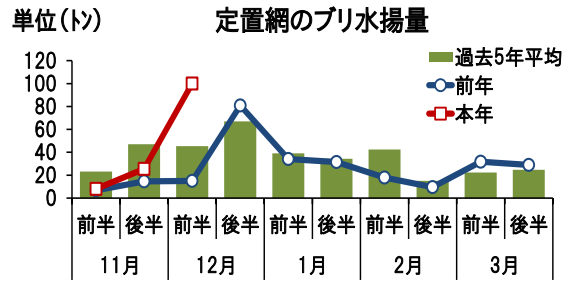
石川県主要港の水揚状況（期間:12月1日～15日）

■ **定置網** サワラ・サゴシ・ブリ・ソウダガツオ・マアジ・シイラ・アオリイカは前年を上回り、カタクチイワシは前年並み、サバは前年を下回りました。ブリは100トン水揚げされ、11月からの累計は133トンで、前年（36トン）および過去5年平均（116トン）を上回りました。フクラギ・コゾクラは七尾を中心に17トン水揚げされました。10月からの累計は212トンで、前年（230トン）並みであり、過去5年平均（265トン）を下回りました。サワラ・サゴシは宇出津を中心に229トン水揚げされ、9月からの累計は916トンで、前年（601トン）および過去5年平均（812トン）を上回りました。

■ **まき網** サバは前年を上回りました。

■ **底びき網・ごち網** ニギス・マダラは前年を上回り、アマエビ・アカガレイは前年並みでした。ズワイガニは20トン、コウバコは7トン水揚げされました。解禁日からの累計はズワイガニが93トン、コウバコが74トンで、ズワイガニは前年（88トン）並みで過去5年平均（103トン）を下回り、コウバコも同様に前年（72トン）並みで過去5年平均（126トン）を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** スルメイカ・マダラ・ブリは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。マダラは輪島を中心に35トン水揚げされました。11月からの累計は116トンで、前年（172トン）および過去5年平均（164トン）を下回りました。



集計期間 12月1日～15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
さわら・さごし			28.5		45.2	119.7	35.6	229.0	90.5
かたくちいわし							102.9	102.9	123.3
ぶり			0.0		10.8	14.0	75.3	100.1	15.0
そうだがつお					2.5	18.6	37.6	58.6	17.4
まあじ			3.9		17.4	9.6	12.8	43.7	20.1
しいら					1.2	8.7	26.6	36.5	15.3
あおりいか			0.4		3.9	8.3	12.3	24.9	19.6
さば			0.0		5.6	12.0	4.8	22.5	192.1
ふくらぎ・こそくら			3.3		5.9	2.0	6.0	17.2	31.6
かます			0.1		1.7	2.7	7.1	11.5	10.3
くろばんちよ(メヅナ)			0.0		0.0	0.8	6.8	7.7	7.2
がんど			0.4		0.1	1.6	3.7	5.8	8.6
すずき			0.8		0.9	1.5	1.7	4.9	3.8
その他	0.0		3.2		5.6	13.1	40.0	61.8	57.2
合計	0.0		40.6		100.9	212.5	373.2	727.2	612.0
まき網									
さば	—	30.4			50.1	—	19.1	99.6	
まあじ	—					—	2.8	2.8	
ふくらぎ・こそくら	—	1.3				—		1.3	5.6
ぶり	—	1.1				—		1.1	66.6
その他	—	0.9			0.0	—	0.0	0.9	10.0
合計	—	33.6			50.1	—	21.9	105.6	82.1
底びき網・ごち網									
ずわいがに	4.3	6.0	1.3	4.5	3.8		—	19.8	19.0
にぎす	0.0		18.6				—	18.6	10.0
あまえび	0.5	1.2	7.7	3.8	0.0		—	13.3	14.3
まだら	0.1	0.4	0.7	8.4	1.1		—	10.7	4.5
あかがれい	2.6	2.5	1.2	2.2	0.1		—	8.6	7.7
こうばこ(スワイクニ♀)	0.3	3.8	0.5	1.3	1.6		—	7.4	8.4
ばいがい	0.6	1.6	0.3	1.3	0.4		—	4.1	2.8
のとえび(トゲザコヒ他)	0.3	0.7	0.6	0.2	0.1		—	2.0	1.9
そうはち	0.1	0.2		1.3	0.3		—	1.9	0.7
その他	1.6	1.0	2.7	3.3	0.4	1.6	—	10.7	8.9
合計	10.2	17.4	33.8	26.4	7.7	1.6	—	97.0	78.3
刺網・釣り・その他									
するめいか			1.5	73.7	3.1	0.0		78.3	39.5
べにずわいがに		30.7	7.4					38.1	45.7
まだら				34.8	0.0	0.4	0.0	35.2	25.3
ぶり				0.2	0.0		11.3	11.5	0.3
やなぎばちめ(ウスマバル)			0.2	3.1		0.0		3.3	0.3
心ぐ類			1.2	1.0	0.0	0.0	0.1	2.4	1.1
まだこ				0.0	0.7	0.6	0.9	2.3	3.0
くろばんちよ(メヅナ)				0.0	0.0	0.0	1.6	1.7	1.5
その他	0.9	0.6	0.9	6.9	1.8	2.8	4.9	18.8	11.3
合計	0.9	31.3	11.3	119.6	5.8	3.8	18.9	191.5	128.0
総計	11.1	82.3	85.6	146.0	164.4	218.0	414.0	1121.4	900.4

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



466号

2021年1月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

寒ブリの水揚状況(期間:11月~12月)

- 11月~12月の水揚量は381トンで、昨年および過去10年平均を上回って推移しています。

地先水温のまとめ(期間:2020年1月~12月)

- 昨年の橋立港・志賀町地先・宇出津新港・石崎港の水温は「平年並み」~「はなはだ高め」でした。

石川県主要港の水揚状況(期間:12月16日~31日)

- 定置網ではカタクチイワシ・ブリが好調でした。

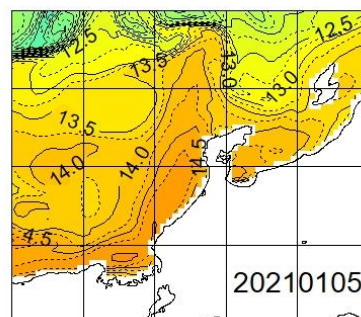
石川県周辺海域の海面水温(期間:1月1日~5日)

■ **沿岸の海面水温** 1月5日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は13~14℃台であり、過去5年平均との差は±0.0~+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は13.5~14.7℃で、12月中旬から約1.7℃低下しました。前年同時期との差は-0.4℃~±0.0℃、過去5年平均との差は+0.2~+0.6℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は11.0~14.6℃で、前年同時期との差は-0.6~+0.1℃、過去5年平均との差は-0.1~+0.6℃でした。

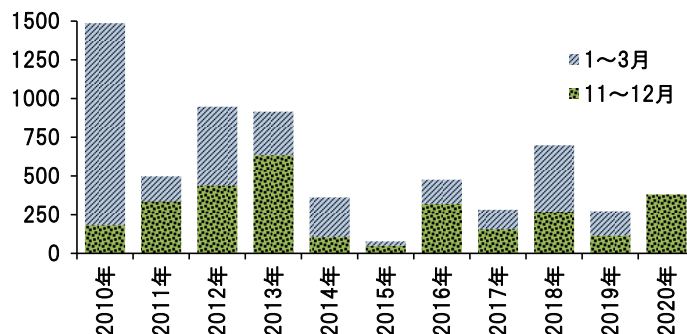
石川県周辺の海面水温



寒ブリの水揚状況(期間:11月~12月)

■ 寒ブリ(定置網で漁獲された4kg以上のブリ)の水揚量は、11月が52トン、12月が329トンの計381トンで、昨年(117トン)および過去10年平均(256トン)を上回って推移しています。今期は12月上旬から本格的な漁獲が始まり、年末まで好調を維持しています。

単位(トン) 主要10港の定置網による寒ブリ水揚量



地先水温のまとめ（期間：2020年1月～12月）

■ 加賀市橋立港、志賀町赤住地先、能登町宇出津新港、七尾市石崎港の昨年の月別平均水温と平年差は以下のとおりでした。水温の高低をその発生頻度で評価しており、2年に1回程度のを「平年並み」、4年に1回程度のを「やや～」、10年に1回程度のを「かなり～」、20年に1回程度のを「はなはだ～」としています。

■ **冬季(1～3月)** 全体の平均水温は11.6℃、平年差は+1.4℃であり、「はなはだ高め」でした。外浦側では「はなはだ高め」、内浦側では「かなり高め」となりました。1～3月には気温が高めであったこともあり、水温も高めに推移しました。

■ **春季(4～6月)** 全体の平均水温は16.8℃、平年差は+0.3℃であり、「平年並み」でした。外浦側では「やや高め」、内浦側では「平年並み」でした。

■ **夏季(7～9月)** 全体の平均水温は26.3℃、平年差は+0.6℃であり、「平年並み」でした。外浦側では「平年並み」～「やや高め」、内浦側では「平年並み」となりました。9月は気温が高くなったこともあり、9月の水温は全域で「かなり高め」となりました。

■ **秋季(10～12月)** 全体の平均水温は17.7℃、平年差は+0.5℃であり、「やや高め」でした。外浦側では「やや高め」、内浦側では「平年並み」～「やや高め」となりました。

2020年の地先水温と平年差

	橋立港(℃)			志賀町地先(℃)			宇出津新港(℃)			石崎港(℃)		
	平年値	2020年	平年差	平年値	2020年	平年差	平年値	2020年	平年差	平年値	2020年	平年差
1月	10.9	12.6	1.8	10.5	11.9	1.4	12.4	13.8	1.4	8.8	10.3	1.5
2月	9.8	11.3	1.5	9.3	10.6	1.3	10.7	12.2	1.5	8.5	10.1	1.6
3月	10.6	11.9	1.3	9.9	11.0	1.1	10.4	11.7	1.3	10.0	11.1	1.2
4月	13.1	13.3	0.2	12.2	12.2	0.1	11.7	12.0	0.3	13.3	12.7	-0.6
5月	17.0	17.5	0.5	15.9	16.4	0.5	15.4	15.3	-0.2	17.3	17.6	0.3
6月	20.8	22.0	1.2	19.7	20.7	1.0	19.8	20.3	0.5	22.0	22.2	0.2
7月	25.1	24.5	-0.7	24.0	23.7	-0.3	23.7	23.2	-0.5	25.3	24.8	-0.5
8月	27.5	27.9	0.4	26.5	27.4	0.9	27.0	26.8	-0.2	28.5	28.4	-0.1
9月	25.1	27.1	2.0	24.4	26.6	2.2	25.5	27.5	2.0	25.7	27.8	2.1
10月	21.2	21.8	0.7	20.6	21.6	1.0	22.0	23.2	1.2	20.9	20.9	0.1
11月	17.2	17.6	0.4	16.9	17.1	0.2	18.5	19.3	0.8	15.6	16.7	1.1
12月	13.6	14.0	0.5	13.3	13.8	0.5	15.3	16.2	0.9	11.4	11.7	0.3

平年値：過去30年の平均水温

石川県主要港の水揚げ状況（期間：12月16日～31日）

■ **定置網** カタクチイワシ・ブリ・ソウダガツオは前年を上回り、マアジ・カワハギは前年並み、サバ・サワラ・サゴシ・フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。

■ **まき網** ブリは前年を上回りました。

■ **底びき網・ごち網** アマエビ・マダラは前年並み、ズワイガニ・アカガレイは前年を下回りました。合計水揚量は時化等による出漁の減少により、前年を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニ・マダラ・スルメイカは前年を下回りました。合計水揚量は時化等による出漁の減少により、前年を下回りました。

集計期間 12月16日～31日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
かたくちいわし					1.5	58.7	378.3	438.4	44.9
ぶり			0.1		5.1	83.2	105.6	193.9	80.9
さば					1.6	33.5	17.4	52.5	471.0
そうだがつお					0.3	19.6	30.3	50.3	10.8
さわら・さごし			0.0		3.3	14.9	4.7	22.8	77.1
ふくらぎ・こぞくら			12.4		0.5	0.4	5.3	18.5	105.3
まあじ					1.3	3.9	12.9	18.1	21.3
かわはぎ(ウマヅラ)			0.0		0.7	7.3	6.8	14.8	16.1
するめいか					1.0	1.0	12.5	14.4	38.5
まだい			0.3		0.7	5.1	5.4	11.4	5.6
あおりいか					0.2	5.2	5.7	11.1	7.6
すずき			2.8		0.7	3.1	3.9	10.5	10.0
かます					0.3	1.1	7.0	8.4	4.3
その他			1.2		1.6	17.2	26.6	46.6	60.5
合計			16.8		18.6	254.1	622.2	911.7	953.9
まき網									
ぶり	—	35.5				—	3.9	39.4	23.3
合計	—	35.5				—	3.9	39.4	23.3
底びき網・ごち網									
あまえび	0.7	15.7	16.0	2.5			—	34.9	41.3
ずわいがに	3.7	3.8	1.2	5.8	4.2		—	18.6	32.9
まだら	0.1	0.2	0.2	11.2	0.4		—	12.1	12.6
あかがれい	2.6	2.9	0.8	1.7	0.1		—	8.0	17.1
にぎす	0.2		6.8				—	7.0	10.8
こうばこ(スヅカニ♀)	0.3	2.0	0.5	2.1	1.6		—	6.5	10.2
のとえび(トゲザコエビ他)	0.3	1.5	1.6	0.1	0.1		—	3.6	14.9
ばいがい	0.5	0.9	0.1	0.6	0.2		—	2.4	5.1
やりいか	1.0	0.7	0.1				—	1.8	0.7
そうはち	0.1	0.1		1.1	0.2		—	1.5	1.4
なめたがれい(ヒレグロ)	0.1	0.3	0.1	0.7	0.0		—	1.2	2.5
その他	2.7	1.7	2.2	1.5	0.3	0.6	—	9.0	14.8
合計	12.3	29.9	29.6	27.4	7.1	0.6	—	106.7	164.2
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		29.7	0.4					30.1	59.9
まだら			0.0	17.4	0.1	0.9		18.4	74.4
ぶり				0.1	0.1	0.0	9.2	9.4	1.1
するめいか			1.5	7.6		0.0		9.1	33.1
まだこ				0.0	0.5	0.7	0.9	2.0	4.0
ふぐ類			0.6	1.0	0.0	0.2	0.0	1.7	5.6
なまこ					0.2	0.6	0.8	1.7	4.0
ふくらぎ・こぞくら		0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.8	1.3	0.4
あかがれい			0.1	0.0	0.2	0.9		1.1	1.1
やなぎばちめ(ウスマバル)			0.1	0.8		0.1	0.1	1.0	1.7
その他		0.2	0.4	4.0	0.8	4.3	3.6	13.4	26.8
合計		29.9	3.3	31.1	1.9	7.7	15.4	89.3	212.2
総計	12.3	95.3	49.7	58.4	27.6	262.4	641.5	1147.2	1353.7

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



467号
2021年2月1日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

定置網の年間水揚状況のまとめ（期間：2020年1月～12月）

- 昨年の水揚重量は前年・過去10年平均を上回りました。水揚金額は前年を上回り、過去10年平均を下回りました。
- 産地価格指数は前年および過去10年平均を下回りました。

石川県主要港の水揚状況（期間：1月1日～15日）

- 定置網ではカタクチイワシが好調でした。

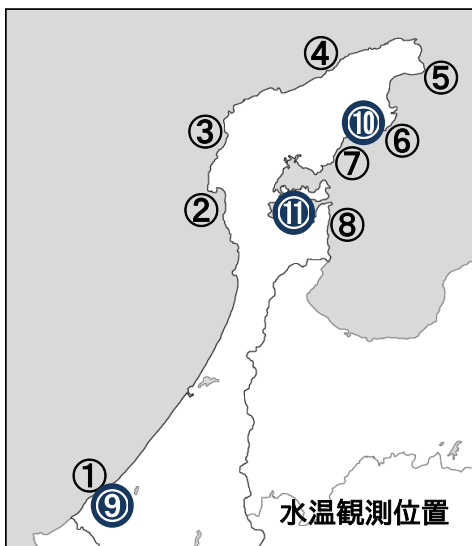
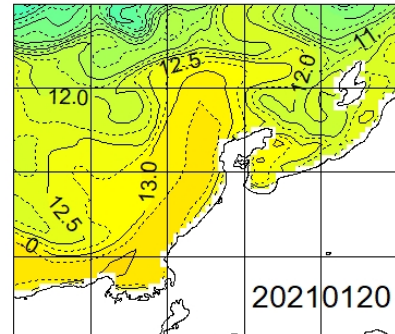
石川県周辺海域の水温（期間：1月16日～20日）

■ **沿岸の海面水温** 1月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は12～13℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は13.0～13.4℃で、1月上旬から約1.0℃低下しました。前年同時期との差は-0.5～-0.2℃、過去5年平均との差は+0.1～+0.3℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は10.1～13.3℃で、前年同時期との差は-1.1～+0.2℃、過去5年平均との差は+0.1～+0.4℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 1/16～1/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
② 富来沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
③ 門前沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
④ 首々木沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
⑤ 小泊沿岸	13.0	-0.5	+0.1
⑥ 小浦沿岸	13.4	-0.3	+0.2
⑦ 鶴川沿岸	13.3	データなし	+0.3
⑧ 岸端沿岸	13.4	-0.2	+0.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 1/16～1/20	前年差	過去5年 平均差
⑨ 橋立港	11.7	-1.1	+0.1
⑩ 宇出津港	13.3	-0.5	+0.4
⑪ 石崎港	10.1	+0.2	+0.4

定置網の年間水揚状況のまとめ（期間：2020年1月～12月）

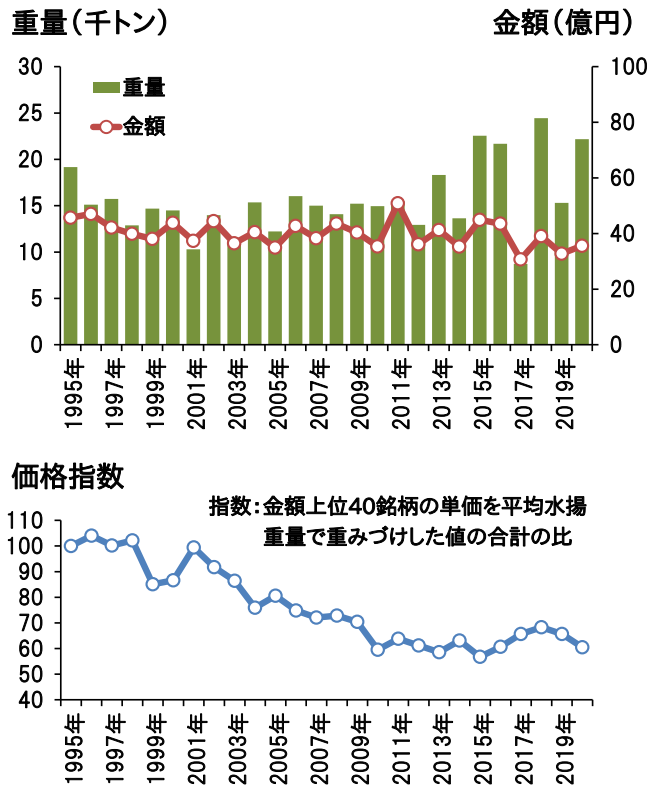
■ 2020年の県内主要港（橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鵜飼港・松波港・宇出津港・七尾地区）の定置網による水揚げの概要は以下のとおりです。

■ **水揚重量** 2020年の水揚重量は22,176トンであり、前年（15,308トン）の145%、過去10年平均（16,802トン）の132%でした。過去10年平均と比べてサワラ・サゴシ・マイワシ・カタクチイワシなどが多く、特にマイワシは222%で顕著な増加となっています。一方、マダイ・フグ類・ガンドなどは少なめでした。

■ **水揚金額** 2020年の水揚金額は35.6億円であり、前年（32.7億円）の109%、過去10年平均（39.0億円）の91%でした。サワラ・サゴシ・マイワシなどが過去10年平均を上回ったものの、マアジなど多くの主要魚種の水揚金額が過去10年平均を下回りました。

■ **産地価格** 水揚金額の多い上位40魚種について、1995年を100とする産地価格指数を計算したところ、2020年の指数は61.6で、前年（66.9）および過去10年平均（63.4）を下回りました。前年と比較するとサバなどの単価が上昇したものの、マアジなどの主要魚種で単価が低下したことが、価格指数の低下に影響しました。

定置網の水揚重量・金額・価格指数



石川県主要港の水揚状況（期間：1月1日～15日）

■ **定置網** カタクチイワシ・ブリ・カワハギ・ソウダガツオ・サワラ・サゴシ・カマスは前年を上回り、スルメイカ・マアジは前年並み、サバ・フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。サバは38トン水揚げされました。サバの10月から1月前半の累計は184トンで、前年（940トン）および過去5年平均（664トン）を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** アマエビは前年並み、アカガレイ・ノトエビ・ズワイガニ・ニギスは前年を下回りました。ズワイガニは4トン水揚げされました。ズワイガニの11月から1月前半の累計は115トンで、前年（131トン）および過去5年平均（142トン）を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** カワハギは前年を上回り、スルメイカは前年並み、ベニズワイガニ・マダコ・マダラは前年を下回りました。スルメイカは2トン水揚げされました。スルメイカについては出漁隻数が少なく1月の水揚量は少ないですが、昨年秋以降は比較的好漁であり、10月から1月前半の累計は286トンで、前年（130トン）および過去5年平均（79トン）を上回りました。

集計期間 1月1日～15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
かたくちいわし					6.1	10.3	185.9	202.4	121.7
ぶり			0.0		37.6	15.6	18.6	71.9	34.1
するめいか					0.9	1.3	44.5	46.6	41.8
さば					21.6	10.4	5.7	37.7	240.9
かわはぎ(ウマヅラ)			0.0		1.6	13.5	18.7	33.7	12.4
そうだがつお					3.8	4.6	18.5	26.9	1.0
さわら・さごし			0.0		7.7	3.0	10.9	21.7	17.7
ふくらぎ・こそくら			7.8		5.6	0.7	4.9	19.0	31.1
まあじ			0.0		6.9	2.5	4.9	14.3	15.9
かます					0.3	2.5	7.8	10.6	0.9
まだい			0.1		4.5	2.8	3.2	10.5	2.5
めじ(クマガロ)					0.4	2.1	6.9	9.4	2.0
やりいか			0.0		0.3	1.3	6.8	8.3	0.6
その他			3.3		7.0	21.9	38.7	70.9	49.3
合計			11.2		104.1	92.4	376.1	583.9	571.8
底びき網・ごち網									
あまえび	1.0	11.4	6.0	0.4			—	18.7	18.7
あかがれい	1.7	2.1	0.3	0.9			—	5.0	19.6
のとえび(トゲザコビ他)	0.0	2.5	1.5	0.0			—	4.1	6.3
ずわいがに	0.9	1.7	0.2	0.9	0.0		—	3.7	9.5
にぎす	0.1	0.0	2.7				—	2.8	10.0
まだら	0.1	0.2	0.1	2.4			—	2.7	2.7
そうはち	1.0	0.7		0.2			—	1.9	1.5
あからばちめ(ハツメ)				1.6			—	1.6	0.0
みずうお(ノロケソウ)	0.0	0.8	0.5	0.0			—	1.4	2.7
なめたがれい(ヒレグロ)	0.1	0.2	0.0	0.3			—	0.6	1.2
ばいがい	0.2	0.3	0.0	0.1			—	0.6	2.1
あんこう	0.3	0.1	0.1	0.0			—	0.5	1.0
その他	1.3	1.3	0.4	0.4	0.0		—	3.4	6.6
合計	5.5	20.0	11.3	6.8	0.0		—	47.0	82.0
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		14.0						14.0	28.5
かわはぎ(ウマヅラ)		0.0			0.0	5.3	0.0	5.4	0.6
するめいか			0.3		1.1	0.9	0.0	2.2	2.5
まだこ				0.1	0.2	0.5	0.7	1.5	2.8
まだら				0.0	0.1	1.2		1.3	26.8
さわら・さごし					0.5	0.2	0.0	0.8	0.8
あんこう						0.8		0.8	0.7
なまこ					0.0	0.1	0.6	0.8	1.7
ぶり					0.0	0.2	0.5	0.7	0.2
あかがれい			0.1		0.1	0.4		0.6	1.2
みずだこ				0.0	0.0	0.5	0.0	0.6	0.8
その他		0.0	0.5	0.2	0.3	3.1	3.2	7.4	20.6
合計		14.1	0.9	0.3	2.4	13.3	5.1	36.0	87.3
総計	5.5	34.1	23.4	7.2	106.5	105.7	381.2	667.0	741.1

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



468号
2021年2月17日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

底びき網漁業の年間水揚状況のまとめ（期間:2020年1月～12月）

- 昨年の水揚重量は過去10年平均を下回り、水揚金額は過去10年平均並みでした。
- 産地価格指数は前年および過去10年平均を上回りました。

石川県主要港の水揚状況（期間:1月16日～31日）

- 定置網ではスルメイカが好調でした。

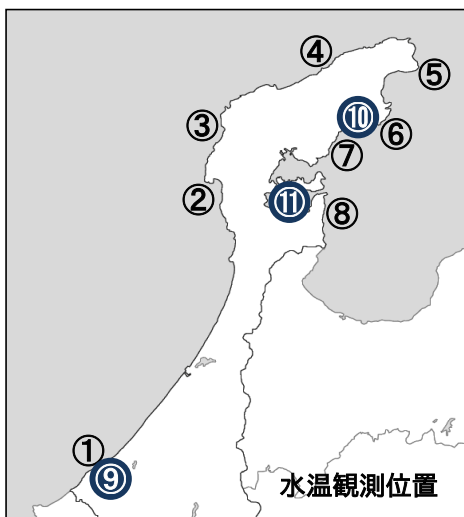
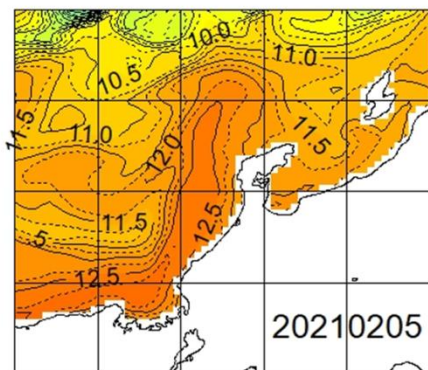
石川県周辺海域の水温（期間:2月1日～5日）

■ **沿岸の海面水温** 2月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は11～12℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は11.5～12.3℃で、1月下旬から約1.3℃低下しました。前年同時期との差は-0.6～-0.5℃、過去5年平均との差は-0.0～+0.3℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は9.3～12.8℃で、前年同時期との差は-1.2～-0.3℃、過去5年平均との差は-0.1～+1.0℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 2/1～2/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
② 富来沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
③ 門前沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
④ 曾々木沿岸	冬季波浪に備えて休止	データなし	データなし
⑤ 小泊沿岸	11.5	データなし	-0.0
⑥ 小浦沿岸	12.2	-0.6	+0.2
⑦ 鶴川沿岸	12.3	-0.5	+0.3
⑧ 岸端沿岸	休止中	データなし	データなし

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 2/1～2/5	前年差	過去5年 平均差
⑨ 橋立港	11.0	-0.5	+0.4
⑩ 宇出津港	12.8	-0.3	+1.0
⑪ 石崎港	9.3	-1.2	-0.1

底びき網の年間水揚状況のまとめ（期間：2020年1月～12月）

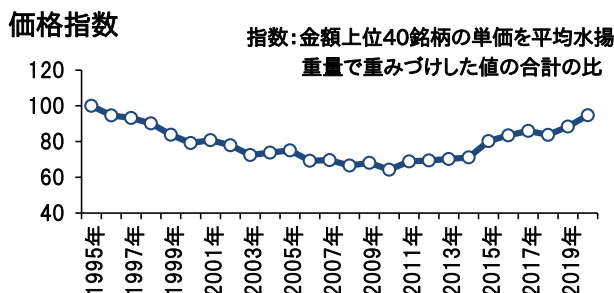
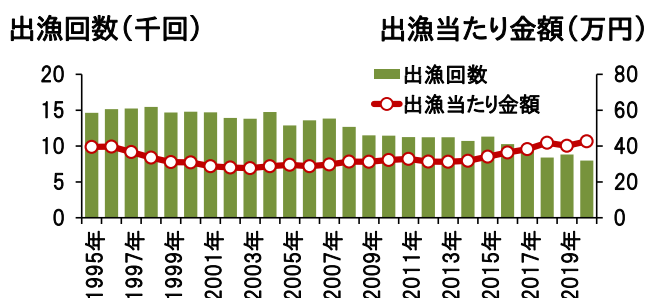
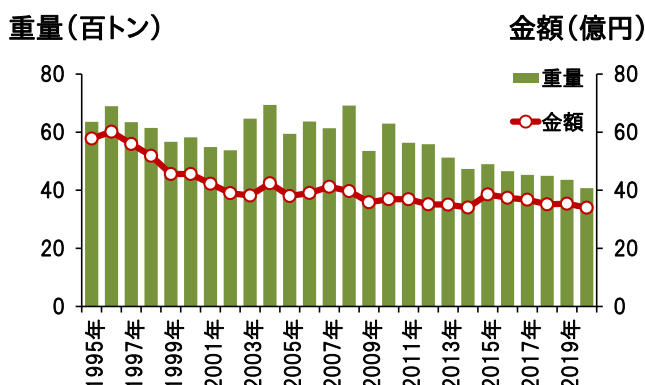
■ 2020年の県内主要港（橋立漁港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鶴飼港・宇出津港）の沖合底びき網漁業と小型底びき網漁業による水揚げの概要は以下のとおりです。

■ **水揚重量と水揚金額** 2020年の水揚重量は4,075トンで、前年（4,362トン）の93%、過去10年平均（5,033トン）の81%でした。過去10年平均に比べて、ヤリイカ・スルメイカが多く、ズワイガニ・アカガレイ・コウバコなどが少なくなりました。2020年の水揚金額は34.0億円であり、前年（35.4億円）の96%、過去10年平均（36.1億円）の94%でした。過去10年平均に比べて、ズワイガニ・コウバコが多く、アカガレイ・ニギス・ハタハタなどが少なくなりました。

■ **出漁回数** 2020年の延べ出漁回数は7,969回で、前年の90%、過去10年平均の76%でした。また、2020年の1回出漁当たりの水揚金額は42.7万円で、前年の106%、過去10年平均の122%でした。

■ **産地価格** 水揚金額の多い上位40魚種について、1995年を100とする産地価格指数を計算したところ、2020年の指数は94.7で、前年（88.4）および過去10年平均（76.6）を上回りました。過去10年平均に比べて、マダイ・ノトエビ（トゲザコエビ他）などの単価が低下したものの、ズワイガニ・アカガレイ・コウバコなどの単価は上昇したため、産地価格指数は過去10年平均を上回りました。

底びき網の水揚重量・金額・価格指数



石川県主要港の水揚状況（期間：1月16日～31日）

■ **定置網** スルメイカ・ブリ・マイワシ・ウルメイワシは前年を上回り、カタクチイワシ・サバは前年並み、カワハギ・マアジは前年を下回りました。

■ **まき網** サバは前年並み、マアジは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** ソウハチは前年を上回り、ズワイガニは前年並み、アマエビ・アカガレイ・ニギス・マダラは前年を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** フクラギ・コソクラは前年を上回り、ベニズワイガニ・スルメイカは前年並み、マダラ・アマエビは前年を下回りました。

集計期間 1月16日～31日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
かたくちいわし					27.6	59.9	457.6	545.1	625.5
するめいか					1.2	11.7	130.0	142.9	56.2
ぶり			0.1		19.8	36.6	17.0	73.5	31.5
さば					0.3	9.5	40.7	50.5	47.6
かわはぎ(ウマヅラ)					0.4	14.7	28.7	43.7	59.9
まいわし					6.3	2.3	5.4	14.0	5.9
まあじ			0.0		2.8	6.4	3.5	12.8	20.8
うるめいわし					0.2	5.1	5.9	11.2	2.3
めじ(ウマガロ)					1.5	3.7	5.0	10.3	4.7
やりいか					0.5	3.6	4.1	8.2	2.6
がんど			0.0		4.7	1.3	0.1	6.1	8.0
すずき			0.1		0.1	2.5	2.9	5.7	6.0
さわら・さごし			0.0		0.7	1.0	3.6	5.3	7.2
まだい			0.0		0.8	1.8	1.0	3.6	4.1
その他			0.5		2.7	29.2	12.4	44.9	84.2
合計			0.8		69.8	189.2	717.9	977.7	966.5
まき網									
さば	—	10.8				—		10.8	13.3
まあじ	—	0.0				—		0.0	66.3
その他	—					—			60.3
合計	—	10.8				—		10.8	139.8
底びき網・ごち網									
あまえび	4.1	10.6	13.5	3.7			—	31.9	41.8
あかがれい	16.8	3.1	0.6	5.9	0.1	0.1	—	26.6	41.1
にぎす	0.1	5.6	7.9	0.0			—	13.5	26.0
まだら	1.7	1.1	1.6	6.6	0.2		—	11.1	21.5
ずわいがに	1.0	3.0	0.6	3.1	2.2		—	9.9	12.4
そうはち	4.6	1.2		2.4	0.1		—	8.3	4.0
のとえび(トゲザコヒト他)	0.2	4.0	3.1	0.1	0.0		—	7.4	11.0
ふぐ類	0.1	0.0	2.4	2.2			—	4.7	4.4
みずうお(ノケツケ)	0.8	2.1	0.5	0.2			—	3.5	4.6
のどぐろ(アカムツ)	0.1	0.0	0.2	2.6			—	2.9	3.6
その他	5.6	2.8	4.8	10.1	0.4	0.6	—	24.4	31.3
合計	35.0	33.4	35.2	37.0	3.0	0.7	—	144.3	201.7
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		30.8						30.8	37.3
まだら		0.0	0.3	14.7	1.6	6.6	0.3	23.5	40.8
ふくらぎ・こぞくら			0.0	14.4			0.0	14.4	0.8
するめいか					5.8	2.0	0.5	8.2	8.6
かわはぎ(ウマヅラ)		0.0		0.2		6.3		6.5	5.9
がんど			0.0	5.0				5.0	3.6
あまえび			4.2					4.2	8.2
なまこ			0.0		0.3	3.2	0.7	4.1	8.9
その他		0.5	2.5	7.9	2.3	7.3	3.7	24.2	32.2
合計		31.4	7.0	42.1	9.9	25.4	5.2	121.1	146.4
総計	35.0	75.6	43.0	79.1	82.7	215.3	723.1	1253.9	1454.4

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



469号

2021年3月2日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

スルメイカ稚仔調査の結果(期間:2020年10月~11月)

- 今春以降に漁獲対象に成長するスルメイカ稚仔の発生量は前年を上回り、過去10年平均並みでした。

石川県主要港の水揚状況(期間:2月1日~15日)

- 定置網ではカワハギなどが好調でした。

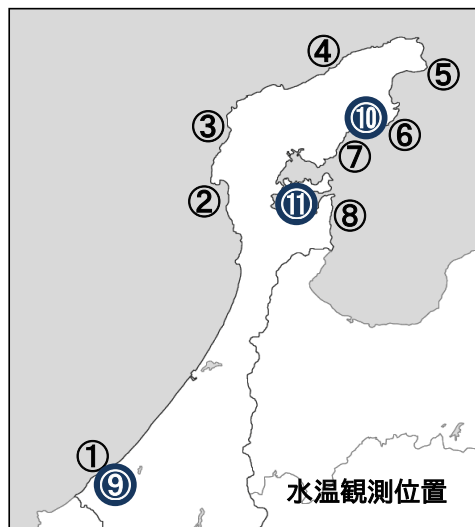
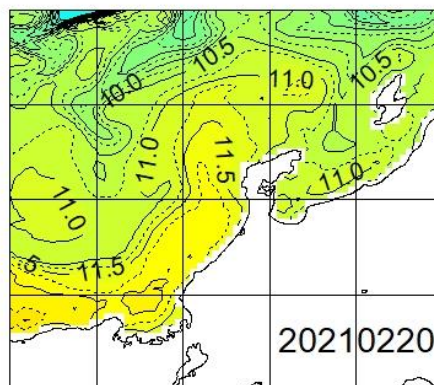
石川県周辺海域の水温(期間:2月16日~20日)

■ 沿岸の海面水温 2月20日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は11℃台で、過去5年平均との差は±0.0~+1.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は11.1~11.3℃で、1月下旬から約0.8℃低下しました。前年同時期との差は-0.5℃、過去5年平均との差は+0.0~+0.2℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は8.8~11.6℃で、前年同時期との差は-1.5~-0.5℃、過去5年平均との差は-0.5~+0.4℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 2/16~2/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
② 富来沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
③ 門前沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
④ 曾々木沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
⑤ 小泊沿岸	11.1	データなし	+0.2
⑥ 小浦沿岸	11.3	-0.5	+0.0
⑦ 鶴川沿岸	休止中	データなし	データなし
⑧ 岸端沿岸	休止中	データなし	データなし

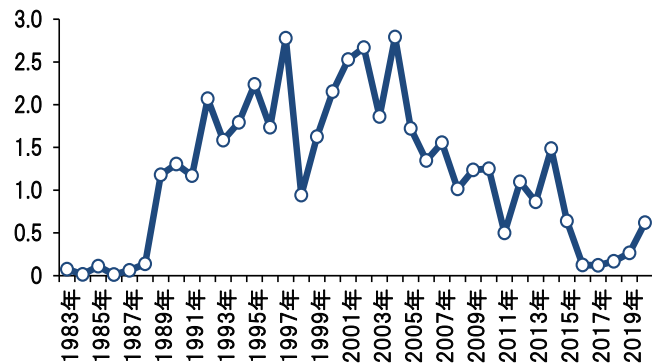
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 2/16~2/20	前年差	過去5年 平均差
⑨ 橋立港	10.5	-0.9	+0.2
⑩ 宇出津港	11.6	-0.5	+0.4
⑪ 石崎港	8.8	-1.5	-0.5

スルメイカ稚仔調査の結果（期間：2020年10月～11月）

■ **日本海に分布するスルメイカは主に秋頃に生まれ、翌年の春以降に漁獲されます。**水産研究教育機構は孵化直後のスルメイカ稚仔（外套長1～3mm程度）の分布状況を調べるため、毎年秋に山陰から九州北西部の沿岸でプランクトンネットによる採集調査を行っており、昨年10月から11月には合計79点で調査が行われました。

単位(尾/網) 調査点当たり稚仔採集個体数

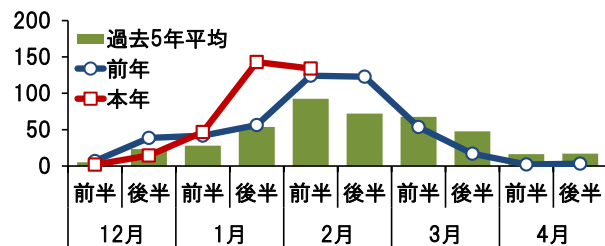


■ **調査点当たりの稚仔採集個体数は0.62尾と前年(0.27尾)を上回り過去10年平均(0.65尾)並みでした。**採集個体数は過去10年平均並みであるものの、資源量の多かった2000年代前半より低い水準に留まっていることから、今後も資源動向に注意する必要があります。

石川県主要港の水揚げ状況（期間：2月1日～15日）

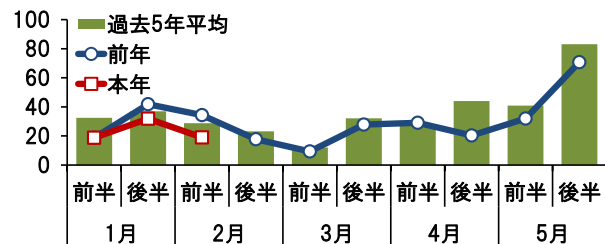
■ **定置網** カワハギ・ブリ・メジは前年を上回り、スルメイカは前年並み、カタクチイワシ・マアジ・サワラ・サゴシは前年を下回りました。スルメイカは134トン水揚げされました。12月から2月前半までの累計は340トンで、前年(267トン)および過去5年平均(202トン)を上回りました。

単位(トン) 定置網のスルメイカ水揚げ量



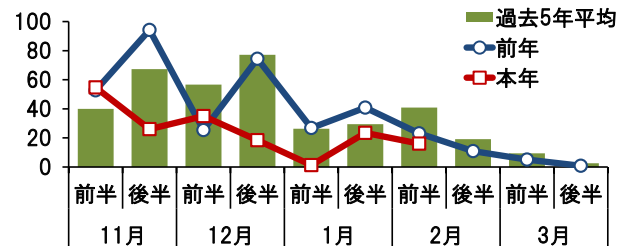
■ **まき網** サバは前年を上回りました。

単位(トン) 底びき網のアマエビ水揚げ量



■ **底びき網・ごち網** アカガレイ・ニギスズワイガニは前年並み、アマエビ・ソウハチは前年を下回りました。アマエビは19トン水揚げされました。1月から2月前半までの累計は70トンで、前年(95トン)および過去5年平均(98トン)を下回りました。

単位(トン) 刺網・釣り・その他のマダラ水揚げ量



■ **刺網・釣り・その他** フクラギ・コゾクラ・スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並み、マダラは前年を下回りました。マダラは16トン水揚げされました。11月から2月前半までの累計は175トンで、前年(337トン)および過去5年平均(338トン)を下回りました。

集計期間 2月1日～15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
かたくちいわし					17.1	26.8	241.6	285.5	875.2
するめいか					3.1	40.1	90.7	133.9	124.1
かわはぎ(ウマヅラ)					0.6	31.1	42.0	73.6	19.9
ぶり					4.8	25.5	22.2	52.5	17.9
めじ(クマガロ)					5.3	16.9	14.4	36.7	1.4
さば					0.1	8.4	19.6	28.2	34.3
まいわし					7.4	11.7	3.5	22.6	20.4
やりいか			0.0		1.2	3.9	5.3	10.4	3.8
まあじ			0.0		1.9	4.3	3.3	9.6	18.7
さわら・さごし			0.0		1.1	3.2	2.9	7.1	9.1
まだら			0.4		0.9	3.0	1.4	5.6	5.6
うるめいわし					2.8	0.1	0.9	3.8	5.5
がんど			0.0		2.2	1.1	0.2	3.6	0.4
すずき			1.0		0.0	1.1	1.1	3.3	1.4
その他			1.9		1.9	10.4	11.1	25.4	62.2
合計			3.5		50.5	187.6	460.3	701.9	1200.0
まき網									
ふくらぎ・こぞくら	—	17.1						17.1	
さば	—	16.4						16.4	8.2
その他	—	11.7			10.3			22.1	180.2
合計	—	45.2			10.3	—		55.6	188.4
底びき網・ごち網									
あかがれい	40.8	6.2	1.7	12.3				61.0	75.7
あまえび	0.0	2.6	9.1	7.7				19.4	34.3
にぎす	0.8	7.1	9.5	1.1				18.4	20.2
ずわいがに	0.9	8.1	0.1	1.0	0.0			10.1	11.3
まだら	2.4	1.0	0.8	5.3				9.4	25.5
そうはち	5.5	0.5		1.9				7.9	14.6
ふぐ類	0.1	0.1	2.2	3.2				5.6	12.2
はたはた	0.8	1.2	0.2	2.2		0.4		4.9	5.5
のとえび(トゲザコヒ [®] 他)	0.2	2.6	1.1	0.1				3.9	2.7
のどぐろ(アカツ)	0.1	0.0	0.0	3.7				3.9	1.7
その他	5.3	7.8	3.6	14.3	0.1	0.3		31.4	31.0
合計	56.9	37.1	28.4	52.8	0.1	0.7	—	175.9	234.6
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		38.9						38.9	36.7
ふくらぎ・こぞくら	0.0		0.0	37.4		0.0		37.5	0.1
まだら		0.0	0.3	0.0	2.6	13.1	0.1	16.1	23.1
するめいか			0.1	7.1	1.5	1.3	0.0	9.9	2.1
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	4.6	0.0	4.8	5.5
ふぐ類			0.0	4.2	0.2	0.1	0.0	4.5	2.5
がんど			0.0	3.0	0.0			3.1	23.3
まあじ	0.5			2.1	0.0		0.1	2.8	0.9
その他	1.0	2.4	4.5	9.4	3.3	7.9	3.8	32.4	42.5
合計	1.6	41.4	5.0	63.4	7.6	26.9	4.1	149.9	136.8
総計	58.4	123.7	36.9	116.2	68.5	215.2	464.3	1083.2	1759.8

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



470号
2021年3月16日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：1月16日～18日）

- 2019年生まれの2歳エビは多く採集されました。
- 現在の好漁が今後も継続することが見込まれます。

石川県主要港の水揚状況（期間：2月16日～28日）

- 底びき網ではアカガレイが前年並みでした。

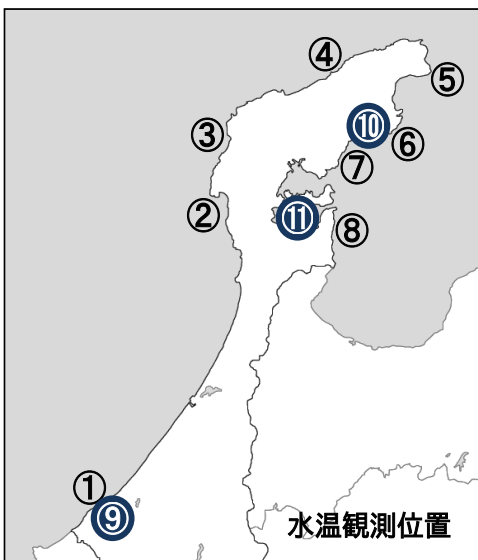
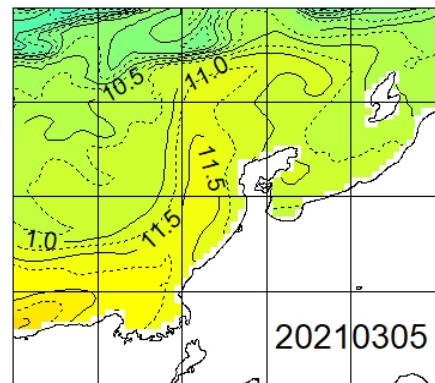
石川県周辺海域の水温（期間：3月1日～5日）

■ **沿岸の海面水温** 3月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は10～11℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は10.8～11.1℃で、1月下旬から約0.2℃低下しました。前年同時期との差は-0.5℃～-0.4℃、過去5年平均との差は+0.1～+0.4℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は10.1～11.7℃で、前年同時期との差は-0.5～+0.1℃、過去5年平均との差は+0.4～+0.8℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 3/1～3/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
② 富来沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
③ 門前沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
④ 曾々木沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
⑤ 小泊沿岸	10.8	-0.4	+0.2
⑥ 小浦沿岸	11.1	-0.4	+0.4
⑦ 鶴川沿岸	11.1	-0.5	+0.3
⑧ 岸端沿岸	11.1	-0.5	+0.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 3/1～3/5	前年差	過去5年 平均差
⑨ 橋立港	11.7	+0.1	+0.8
⑩ 宇出津港	11.5	-0.4	+0.5
⑪ 石崎港	10.1	-0.5	+0.4

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：1月16日～18日）

■ 調査船白山丸は1月16～18日に金沢沖の水深375～500mの海域でアマエビ（標準和名：ホッコクアカエビ）の分布量調査を行いました。この調査は冬期と夏期の年2回実施しており、金属枠に袋網をつけた漁具を30分間曳網し、今後漁獲対象になる小型エビ（若齢エビ）の資源量を調べています。

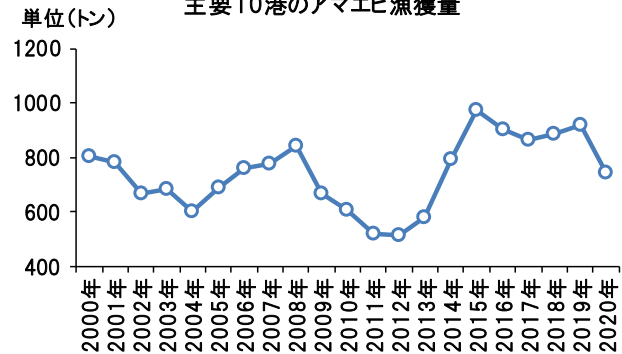
■ 2歳エビ（2019年生まれ）は1曳網当たり190尾採集されました。この採集尾数は資源量が多かった2010年生まれには及ばないものの、近年の豊漁を支えている2014年生まれ並みであり、2019年生まれは卓越年級群である可能性が高いと考えられます。

■ 2020年のアマエビの県内漁獲量は743トンで、2015年から2019年までの好漁よりも減少しましたが、長期的に見れば比較的高い水準を維持しています。近年の好漁は卓越年級群である2014年生まれに支えられており、今後も継続すると考えられます。

冬期調査における年齢別アマエビ採集尾数（尾/網）

調査年	2歳	3歳	4歳
2010年	99	8	90
2011年	82	134	42
2012年	384	64	75
2013年	183	256	81
2014年	95	248	265
2015年	88	225	247
2016年	219	16	87
2017年	77	226	72
2018年	10	68	121
2019年	115	65	76
2020年	292	71	87
2021年	190	73	53

主要10港のアマエビ漁獲量



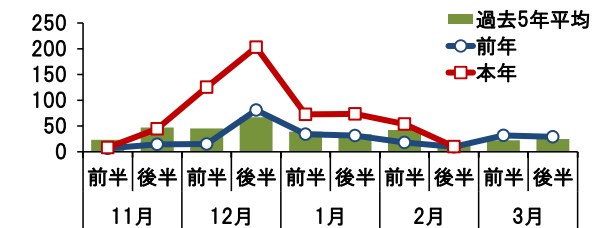
石川県主要港の水揚げ状況（期間：2月16日～28日）

■ **定置網** メジ（クロマグロ）・フグ類・カワハギは前年を上回り、ブリは前年並み、スルメイカ・カタクチイワシ・マアジ・マイワシは前年を下回りました。メジ（クロマグロ）は30トン、ブリは9トン水揚げされました。ブリの11月から2月までの累計は590トンで、前年（210トン）および過去5年平均（313トン）を上回りました。

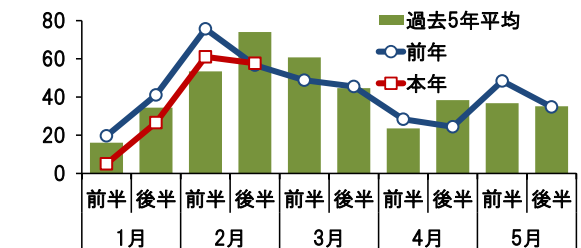
■ **底びき網・ごち網** アカガレイ・ソウハチは前年並み、ニギス・マダラ・ズワイガニは前年を下回りました。アカガレイは58トン水揚げされました。アカガレイの1月から2月までの累計は150トンで、前年（193トン）および過去5年平均（178トン）を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** フグ類は前年を上回り、ベニズワイガニ・ナマコは前年並み、マダラ・アマエビ・アカラバチメは前年を下回りました。

定置網のブリ水揚げ量



底びき網のアカガレイ水揚げ量



集計期間 2月16日～28日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
するめいか					1.2	4.0	49.8	55.0	119.8
めじ(カマガロ)					2.0	21.0	6.6	29.5	4.3
かたくちいわし					16.5	1.0	3.6	21.2	423.4
ふぐ類			0.2		0.2	14.4	4.8	19.6	0.4
かわはぎ(ウマヅラ)			0.0		0.1	2.2	11.3	13.7	10.1
まあじ			0.0		3.0	2.6	5.8	11.4	15.6
ぶり					3.9	3.6	1.7	9.2	9.5
まいわし					7.4	0.1	0.6	8.1	21.4
まだら			0.8		0.8	2.9	2.5	6.9	8.0
やりいか					1.2	2.2	2.7	6.1	5.7
うるめいわし					4.7	0.0		4.7	1.8
さわら・さごし					0.3	0.2	1.2	1.8	1.3
すずき			0.8		0.1	0.2	0.5	1.6	1.9
その他			0.2		1.7	5.8	8.9	16.7	104.2
合計			2.0		43.2	60.1	100.1	205.4	727.3
底びき網・ごち網									
あかがれい	38.7	7.8	4.8	6.0	0.2		—	57.6	56.6
にぎす	0.3	3.7	14.2	0.1			—	18.2	23.7
まだら	0.8	1.2	2.3	7.0	0.6		—	11.8	20.1
ずわいがに	0.2	4.7	0.4	1.7	3.5		—	10.5	13.4
そうはち	5.0	1.3		1.9	0.2		—	8.3	7.4
ふぐ類	0.1	0.0	4.6	1.7			—	6.3	30.7
あまえび	0.0	0.3	0.9	3.7	0.0		—	4.9	17.7
はたはた	0.4	0.4	0.3	1.1	0.5	1.6	—	4.3	9.0
みずうお(ノケヅメ)	0.4	1.6	1.5	0.2	0.0		—	3.7	3.1
ほっけ	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0		—	3.5	0.5
あからばちめ(ハツメ)	0.0	0.0		3.0	0.0		—	3.1	0.1
なめたがれい(ヒレグロ)	0.7	1.2	0.2	0.6	0.1		—	2.9	3.6
その他	3.1	2.5	5.8	8.8	0.7	0.5	—	21.5	27.7
合計	49.7	24.7	35.1	39.4	5.7	2.1	—	156.7	213.4
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		26.9						26.9	23.7
なまこ			0.0		0.2	7.1	0.5	7.8	9.6
その他	0.1	0.1	0.0	0.8	0.3	3.9	1.2	6.3	9.3
ふぐ類			0.0	4.4	0.3	0.0	0.0	4.9	3.5
まだら			0.1		0.5	4.0	0.0	4.5	10.7
あまえび			2.2					2.2	9.6
あからばちめ(ハツメ)				1.9				1.9	3.6
がんど			0.1	1.8				1.9	15.5
まあじ	0.4			1.3	0.0		0.0	1.7	4.0
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	1.0		1.6	2.9
やなぎばちめ(ウスマル)			0.2	1.0	0.0	0.0	0.2	1.3	3.0
その他	0.3	0.5	1.1	3.6	1.2	1.9	1.1	9.8	200.5
合計	0.8	27.5	3.7	15.4	2.5	17.9	3.0	70.9	296.0
総計	50.5	52.3	40.9	54.8	51.4	80.1	103.0	433.0	1236.7

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計

石川県漁海況情報



471号
2021年3月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

ズワイガニ漁のまとめ（期間:2020年11月～2021年3月）

- 2020年漁期の雄ガニおよび雌ガニの水揚量はいずれも過去5年平均を下回りました。
- 2020年漁期の雄ガニおよび雌ガニの総水揚金額は前年を上回り、過去5年平均並みでした。

石川県主要港の水揚状況（期間:3月1日～15日）

- 定置網ではマイワシが好調でした。

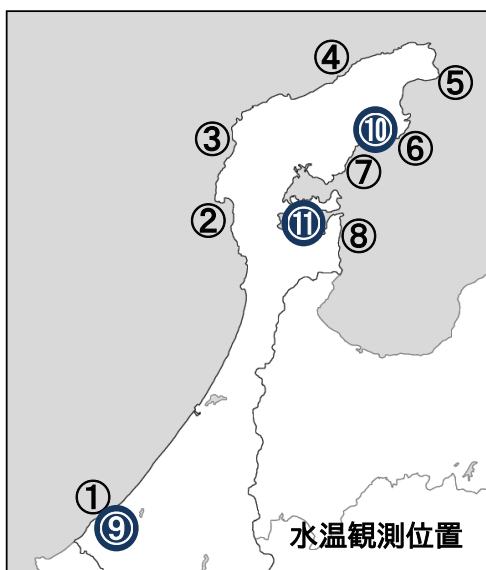
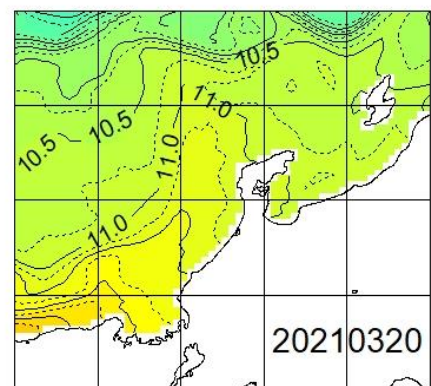
石川県周辺海域の水温（期間:3月16日～20日）

■ 沿岸の海面水温 3月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は11℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は10.9～11.0℃で、3月上旬から0.1℃低下しました。前年同時期との差は-0.2℃、過去5年平均との差は+0.3～+0.4℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は11.1～12.1℃で、前年同時期との差は-0.1～+0.4℃、過去5年平均との差は+0.2～+0.7℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 3/16～3/20	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
② 富来沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
③ 門前沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
④ 曾々木沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
⑤ 小泊沿岸	10.9	-0.2	+0.3
⑥ 小浦沿岸	11.0	-0.2	+0.3
⑦ 鶴川沿岸	11.0	-0.2	+0.4
⑧ 岸端沿岸	11.0	-0.2	+0.3

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 3/16～3/20	前年差	過去5年 平均差
⑨ 橋立港	12.1	+0.4	+0.7
⑩ 宇出津港	11.4	-0.1	+0.4
⑪ 石崎港	11.1	-0.0	+0.2

ズワイガニ漁のまとめ（期間：2020年11月～2021年3月）

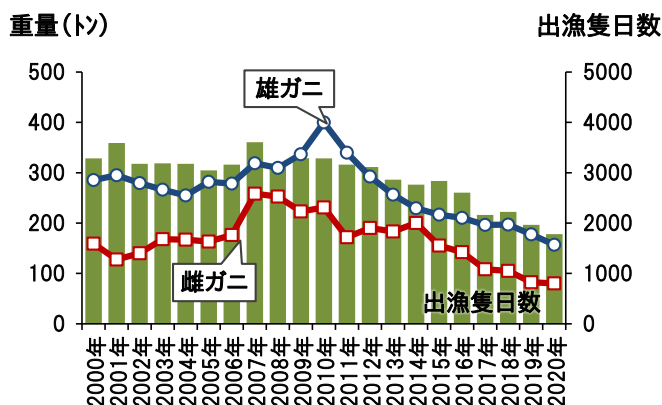
■ 2020年漁期（昨年11月～今年3月）の底びき網漁船による県内主要港（橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鶴飼港）へのズワイガニの水揚げ状況は以下のとおりでした。

■ 2020年漁期の雄ガニ（加能ガニ）の水揚げ量は157トンで、前年（178トン）の88%、過去5年平均（200トン）の79%でした。2011年漁期以降、雄ガニの水揚げ量は減少傾向にあります。2020年漁期の雌ガニ（香箱）の水揚げ量は80トンで、前年（83トン）の97%、過去5年平均（119トン）の68%でした。今漁期は出漁隻日数が少なく水揚げ量も少なくなりました。

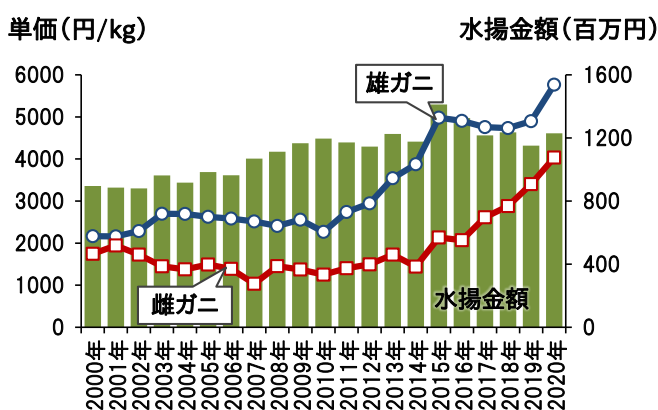
■ 2020年漁期の雄ガニのキログラム単価は5,766円で、前年（4,896円）および過去5年平均（4,854円）を上回りました。雌ガニの単価は4,034円で、前年（3,400円）および過去5年平均（2,619円）を上回りました。2015年以降、雄ガニおよび雌ガニの単価はともに高水準で推移しています。2020年漁期の総水揚げ金額（12.2億円）は前年（11.5億円）を上回り、過去5年平均（12.3億円）並みでした。

■ 本県の底びき網漁業者は資源を保護するために、雌ガニの漁期短縮や雄ガニ（ミズガニ）の禁漁など資源管理に積極的に取り組んでいます。

雌雄別の水揚げ重量と出漁隻日数



雌雄別の単価と総水揚げ金額



石川県主要港の水揚げ状況（期間：3月1日～15日）

■ **定置網** マイワシ・スルメイカ・サバは前年を上回り、ブリは前年並み、カタクチイワシ・マアジは前年を下回りました。カタクチイワシは54トン水揚げされました。12月から3月前半までの累計は1,676トンで、前年（2,393トン）を下回り、過去5年平均（903トン）を上回りました。

■ **まき網** サバ・マアジ主体の水揚げで、合計は前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** ニギス・マダラ・アマエビ・ソウハチは前年を上回り、アカガレイ・フグ類・ハタハタは前年並みでした。

■ **刺網・釣り・その他** フグ類は前年を上回り、ベニズワイガニ・フクラギ・コゾクラは前年並み、ガンドは前年を下回りました。

集計期間3月1日～15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし					236.0	665.5	803.2	1704.7	16.3
するめいか					1.1	0.6	91.5	93.2	53.6
さば					52.7	3.4	23.2	79.3	7.3
かたくちいわし					8.4	32.1	13.3	53.8	163.0
ぶり					1.1	5.9	22.2	29.3	31.7
まあじ					3.9	5.0	9.2	18.2	37.9
めじ(クマガノ)					3.6	0.8	3.3	7.7	6.8
やりいか					0.5	2.2	3.9	6.5	3.1
くろまぐろ					0.1	3.4	2.9	6.4	0.1
かわはぎ(ウマヅラ)					0.0	2.5	3.6	6.1	6.1
さわら・さごし					2.6	0.2	2.6	5.5	2.0
まだら			0.5		0.3	1.7	1.9	4.4	5.6
ふぐ類			0.1		0.1	0.5	0.5	1.2	1.0
まだい			0.0		0.1	0.2	0.9	1.2	1.0
その他			0.1		0.8	2.9	6.2	10.1	50.8
合計			0.7		311.3	726.8	988.4	2027.2	386.5
まき網									
さば	—				60.1	—	102.4	162.6	335.0
まあじ	—				0.5	—	27.0	27.5	25.2
その他	—				0.2	—	0.4	0.6	10.3
合計	—				60.8	—	129.9	190.6	370.5
底びき網・ごち網									
にぎす	0.2	26.9	19.7	0.4	0.1	2.7	—	50.0	22.6
あかがれい	24.0	3.2	4.5	11.2	0.1	—	—	43.1	48.8
まだら	0.8	1.2	3.3	30.3	0.6	—	—	36.2	12.7
ふぐ類	1.1	3.0	15.8	3.5	—	—	—	23.4	28.2
あまえび	4.7	7.7	1.8	4.5	0.0	—	—	18.6	9.3
はたはた	3.4	4.0	0.7	3.6	0.5	5.4	—	17.6	16.6
そうはち	7.4	4.6	—	1.7	0.0	—	—	13.7	3.8
あかいか(ケンサイカ)	0.7	10.1	0.0	—	—	—	—	10.8	1.5
ほっけ	0.1	0.0	0.0	10.1	0.1	0.3	—	10.6	1.1
ずわいがに	0.1	2.5	1.0	2.8	2.3	—	—	8.7	8.5
その他	12.1	33.9	9.7	28.3	1.0	0.6	—	85.5	38.0
合計	54.4	97.0	56.5	96.3	4.7	9.0	—	318.1	191.1
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		26.7	7.5	—	—	—	—	34.3	31.2
ふくらぎ・こそくら	0.1	—	0.2	29.1	0.0	—	—	29.3	25.2
ふぐ類	—	—	0.2	12.0	0.0	0.0	0.0	12.2	4.1
がんど	—	—	0.1	6.7	0.0	0.0	—	6.8	9.7
ぶり	0.0	—	0.1	5.5	—	0.1	—	5.6	1.1
やなぎばちめ(ウスマバル)	0.1	—	0.2	3.3	0.4	0.0	0.3	4.2	5.4
あまえび	—	—	3.9	—	—	—	—	3.9	4.6
あからばちめ(ハツメ)	—	—	0.0	3.5	—	—	—	3.5	4.3
その他	2.2	2.1	4.9	12.6	2.3	16.2	6.3	46.6	45.7
合計	2.4	28.8	17.1	72.6	2.6	16.3	6.6	146.4	131.2
総計	56.8	125.9	74.3	168.9	379.4	752.2	1124.9	2682.3	1079.2

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計